

令和 8 年度

市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事

図 面 リ ス ト							
A－0 0	表紙・図面リスト	A－1 4	改修前・後 屋根伏図	E－0 1	特記仕様書（電気設備の部）	M－0 1	特記仕様書（1）（機械設備の部）
A－0 1	改修特記仕様書（1）共通事項・仮設工事	A－1 5	改修前 1 階・2 階平面詳細	E－0 2	照明器具姿図・弱電機器・凡例	M－0 2	特記仕様書（2）（機械設備の部）
A－0 2	改修特記仕様書（2）	A－1 6	改修後 1 階・2 階平面詳細	E－0 3	改修前 電灯コンセント平面詳細図	M－0 3	改修前・後 配置図
A－0 3	改修特記仕様書（3）	A－1 7	改修前 断面詳細図	E－0 4	改修後 電灯コンセント平面詳細図	M－0 4	樹改修図
A－0 4	改修特記仕様書（4）	A－1 8	改修後 断面詳細図			M－0 5	衛生換気機器表・浄化槽改修図
A－0 5	改修特記仕様書（5）	A－1 9	改修後 展開図			M－0 6	改修前 給排水衛生設備平面詳細図
A－0 6	改修特記仕様書（6）	A－2 0	改修後 建具表・建具指示図			M－0 7	改修後 給排水衛生設備平面詳細図
A－0 7	改修特記仕様書（7） 工程表	A－2 1	改修前・後 天井伏図				
A－0 8	設計概要・面積表・付近見取図・改修前・後配置図	A－2 2	改修前・後 床伏図				
A－0 9	改修前・後 仕上表	A－2 3	改修後 設備機器リスト				
A－1 0	改修前 立面図	A－2 4	改修後 24時間常時換気設備				
A－1 1	改修後 立面図	A－2 5	改修前・後 外構図				
A－1 2	改修前・後 1 階平面図						
A－1 3	改修前・後 2 階平面図	K－0 1	仮設計画図				

（A 2 から A 3 への70. 7%縮小版）

[illegible]

整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. A - 0 1
			改修特記仕様書 (1)				
			共通事項・仮設工事	A3:A2×70.7%			

Ⅱ 建築改修工事仕様

1. 共通仕様
(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版〔令和7年制定〕」（以下、「改修標準仕様書」という。）による。図面、本特記仕様書及び改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版〔令和4年制定〕」（以下「標準仕様書」という。）による。
(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事特記仕様書を適用する。
(3) 本特記仕様書の表記
1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項に記載の[...]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
3) 特記事項に記載の(...)内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
(4) 受注者は、南海トラフ地震防災対策推進地域における工事にあっては、南海トラフ地震に関連する情報（臨時）が気象庁から出された場合には、工事中断の措置をとるものとし、これに伴う必要な補強・落下防止等の保全処置を講じなければならない。
上記事実が発生した場合は、契約書第26条（臨機の措置）の規定による。

章

項目

特記事項

① 各章共通事項

① 適用基準

2 適用区分

③ 環境への配慮

⑤ 材料の品質等

① 図面、本特記仕様書、標準仕様書及び改修標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。
・建築物解体工事共通仕様書（平成31年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部
② 本設計図書における「標準詳細図」とは、次の基準を指す。
建築工事標準詳細図（令和4年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課
・建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
・風圧力
風速（Vo= m/s）
地表面粗度区分（ ）
・積雪荷重
平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表（ ）
(1.4.1) [1.4.1]
① 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次のi)からiv)を満たすものとする。
i) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びステレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒド」「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
ii) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
iii) 接着剤は、可塑性（フタル酸ジメチル及びフタル酸ジエチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
iv) i)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びステレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。
② 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次のi)又はii)に該当する材料を指し、同区分「第三种」とは次のiii)又はiv)に該当する材料を指す。
i) 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三种ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
ii) 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
iii) 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三种ホルムアルデヒド発散建築材料
iv) 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
(1.4.2) [1.4.2]
① 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。
② 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承認を受ける。
③ 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。
④ 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次のi)からvi)の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出しての承認を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承認を受けた場合はこの限りではない。
i) 品質及び性能に関する試験データを整備していること。
ii) 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
iii) 安定的な供給が可能であること。
iv) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
v) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
vi) 販売、保守等の営業体制を整えていること。
5) 製造業者等に関する資料等の提出を求める材料

⑤ 施工調査

6 PCB含有シーリング材の調査

⑦ 化学物質の濃度判定

⑧ 発生材の処理等

⑨ 特定建設資材の処理

※施工計画調査
本工事該当部位及び関連部位について既存施設（埋設配管を含む）について事前調査、情報収集を行う。
報告書 監督職員に2部提出
立面図、平面図等に記載、必要に応じ写真を添付
調査業者 外壁及び防水改修施工数量調査は、使用予定材料メーカーの指定する施工業者とする
・埋設配管の試掘
範囲、復旧方法 ※図示
・第一次判定（シーリング材種の判定）
日本シーリング材工業会に次のシーリング材のサンプルを送付し、材種の判定を行う。判定結果については、監督職員に速やかに報告する。
サンプリング採取箇所（ ）採取箇所数（ ）
・第二次判定（PCB含有量の分析）
専門分析機関に次のシーリング材のサンプルを送付し、PCB含有量の分析を行う。なお、分析サンプルの四周は除去し、採取部の内部（大気にさらされていない部分）を取り出して分析する。判定結果については、監督職員に速やかに報告する。
サンプリング採取箇所（ ）採取箇所数（ ）
i) 施工完了後、引渡前に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、測定結果を監督職員に報告する。
ii) 測定対象室及び測定箇所数は次の通り。
測定対象室（各階居室）測定箇所数（一戸：2ヶ所）
測定対象室（ ）測定箇所数（ ）
測定対象室（ ）測定箇所数（ ）
・引渡しを要するもの
・金属類
・PCBを含む機器類（ ）
・PCB含有シーリング材 使用箇所（ ）
・特別管理産業廃棄物
・廃石棉 9章による
・鉛蓄電池
・廃油
・アルカリ蓄電池
・臭化リチウム水溶液等
・現場において再利用を図るもの
・建設汚泥 ※再生資源化施設に搬出
・再資源化を図るもの
・小型蓄電池
・廃せつこうボード
・蛍光ランプ及びHIDランプ
・ガラス
・硬質塩化ビニル管及び継手
※せつこうボード
i) 廃せつこうボードの表面の表示を確認し、石棉、ヒ素、カドミウムを含有するか又は、含有していないことが確認できない場合は、各製造工場に問い合わせの上、監督職員と協議する。
ii) 石棉含有廃せつこうボード 9章による
・その他の含有物質（ ）搬出先（ ）
上記搬出先については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお提示する施設と異なる場合にも設計変更の対象としない。
・分別解体等の方法（解体工事）

工程ごとの作業内容及び解体方法

分別解体等の方法（新築、増築、修繕、模様替工事）

工程ごとの作業内容及び解体方法

分別解体等の方法

特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等をする施設

特定建設資材廃棄物の種類 再資源化等をする施設の名称 所在地

コンクリート

コンクリート及び鉄から成る建設資材

木材

アスファルト・コンクリート

届出に係る事項の説明時に上記と異なる施設（同種の再資源化等を行う施設に限る。）を受注者が提示した場合は、当該施設に搬出することができる。ただし、当該施設への変更については設計変更の対象としない。

⑩ 建設発生土の処理方法

⑪ 完成写真

① 騒音・粉じん等の対策

② 足場等

3 既存部分の養生

4 仮設間仕切

(3.2.5)
※「建設発生土情報交換システム」を活用し近隣の受入先を調査の上、搬出距離、受入条件等が確認できる資料を監督職員に提出し、協議により搬出先を決定する。搬出後、監督職員へ搬出先の受入を確認できる資料を提出する。なお、次の運搬に相当する経費を見込んでいる。
搬出距離（ ）DID区間（ ）
仮置場（ ）
※場外指定場所に搬出する。搬出後、監督職員へ搬出先の受入を確認できる資料を提出する。
搬出場所（ ）
受入条件（ ）
仮置場（ ）
・場内指定場所に敷き均し（ ）
・場内指定場所に堆積
・撮影者：建築完成写真の撮影実績があるもので、監督職員が承諾する業者
撮影箇所数 ※（ ）箇所 ・航空写真（ ）箇所
※電子データ（JPEGフルカラー、圧縮率1/4程度）1部
画素数、画質等 4500×3000 ピクセル以上で画像補正を行ったもの
・カラー印刷紙キャビネ版（ ）枚
・四つ切（ ）枚 ※アルミ顔緑
・半切（ ）枚 ※アルミ顔緑
・撮影者：任意
撮影箇所数 ※（ ）箇所（内装等）1室付（2方向程度）2ヶ所箇所
※電子データ（JPEGフルカラー）1部
画素数、画質等 1280×960 ピクセル以上
・カラー印刷紙キャビネ版（ ）枚
・防音パネル ・防音シート ○メッシュシート
防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・足場全面
[2.1.3]
[2.2.1] [表2.2.1]
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。外部足場
・設置する（設置範囲 ・工事に必要な範囲 ○ 図示）
・設置しない
防護シート ○設置する（設置範囲 ・工事に必要な範囲 ○ 図示）
・設置しない
内部足場 ○設置する(※)脚立、足場板等 ・ ・ ・設置しない
材料、撤去材等の運搬方法
種別（・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種）
C種：利用可能なエレベーター（ ）
D種：利用可能な階段（ ）
[2.3.1]
1) 養生方法等
・既存部分 養生方法（※ビニルシート、合板 ・ ）
・既存家具、既存設備等 養生方法（※ビニルシート等 ・ ）
・既存ブラインド、カーテン等 養生方法（・ビニルシート等 ・ ）
保管場所（・図示 ・ ）
・固定された備品、机、ロッカー等の移動（・図示 ・ ）
2) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。
[2.3.2] [表 2.3.1]
1) 仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・図示 ・
2) 仮設間仕切りの種別と材質等
種 別 仕上げ（厚さmm） 塗 装 充 填
・A種 ・せつこうボード（9.5mm）
種類（ ）
・B種 ・合板（9.0mm）
材種（ ）
※C種 防火シート
3) 仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等
材 質 仕上げ 塗 装 設置箇所
※木製 ・ ※合板張り程度 ・ なし ・片面
・ 図示

③ 防水改修工事

① 施工数量調査

② 降雨等に対する養生方法（とい共）

③ 既存防水の処理

④ 既存下地の処理

5 アスファルト防水

調査範囲 ○図示 ・防水改修範囲
調査方法 ・図示 ○月視及び打診
既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・図示 ・
調査報告書 提出部数 ・2部 ・
[1.5.2、3]
[3.1.3]
[3.2.3、4、6]
既存保護層の撤去 ・行う（範囲 ・図示 ・ ）
・行わない
既存防水層の撤去 ○行う（範囲 ○図示 ・ ）
・行わない
既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去
・行う（・M4AS ・M4ASI ・M4C ・M4DI ・L4X）
○行わない
[3.2.6]
既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ・図示 ・
POS工法及びPOSII工法（機械的固定工法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理
※改修標準仕様書3.2.6(4)(f)①②による ・
設備機器架台、配管受部、パラベット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理
※監督職員と協議する ・図示
[3.3.2～5]
屋根保護防水
防水層の種別
工 法 種 別 施工箇所 断熱材 絶縁用シート 立上り部の保護
・P2A ・A-1
・A-2
・A-3 図 示 ※ポリエチレンフィルム
厚さ
・0.15mm以上
・
・PIB ・B-1
・B-2
・B-3 (種類)
JIS A 9521Iに基づく押出法
ポリスチレンフォーム断熱材
3種b A（スキャン付き）
※フラットヤーンクロス
70g/m2程度
・
・P2AI ・A1-1
・A1-2
・A1-3
・PIBI ・B1-1
・TIBI ・B1-2
・B1-3 (厚さmm)
・25 ・50
改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表3.3.3から3.3.9までによる ・
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表3.3.3から3.3.9までによる ・
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ ※水下 80mm以上 ・
床タイル張り ※水下 60mm以上 ・
・乾式保護材
・窯業系パネルⅠ類（寒冷地仕様） 厚さ（ ）mm 幅（ ）mm
・窯業系パネルⅡ類（一般地仕様） 厚さ（ ）mm 幅（ ）mm
窯業系パネル・無石棉の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの
・金属複合板 厚さ（ ）mm 幅（ ）mm
金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの
品質・性能 建築材料等品質性能表による
試験方法 建築材料等品質性能表による
屋根露出防水
防水層の種別
工 法 種 別 施工箇所 断熱材 仕上塗料 高日射反射率防水の適用 備考
・M4C ・C-1
・C-2
・C-3
・C-4 図 示 ・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による ・ ※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による ・
・M3D
・P0D ・D-1
・D-2
・D-3
・D-4 ・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による ・ ※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による ・ 脱気装置
・設ける
・設けない
改修用ドレン
・設ける
・設けない
・P0DI
・M3DI
・M4DI ・DI-1
・DI-2 改修標準仕様書3.3.2(9)（種類） ・ アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による ・ ※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による ・ 脱気装置
・設ける
・設けない
改修用ドレン
・設ける
・設けない
(厚さmm)
・25 ・50
屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・
設置数量 ・ 個
屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフトレンドリ及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示 ・
屋内防水
工 法 種 別 施工箇所 保護層
・PIE ・E-1
・P2E ・E-2 ・設ける
・設けない
・E-1の工程3を行う部位（※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位 ・ ）
押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 ・
屋根排水溝 ・図示 ・

整理番号

工事名

図名

縮尺

一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号
ナカムラ設計
〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番

一級建築士 大臣登録第182032号
中村政文

図面No.
A-02

令和8年度
市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事

A3:A2×70.7%

③

防水改修工事

6

改質アスファルトシート防水

7

合成高分子系シート防水ルーフィング

防水層の種類

工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考
・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2	図示		種類	使用量	・ ・	脱気装置 ・設ける(既存)・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				改質アスファルトシートの製造所の仕様による	改質アスファルトシートの製造所の仕様による		
・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3			改質アスファルトシートの製造所の仕様による	改質アスファルトシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				改質アスファルトシートの製造所の仕様による	改質アスファルトシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3			改質アスファルトシートの製造所の仕様による	改質アスファルトシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				改質アスファルトシートの製造所の仕様による	改質アスファルトシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・M3ASI ・M4ASI ・POASI	・ASI-T1 ・ASI-J1		(厚さmm) ・25 ・50	改修標準仕様書 3.3.2(3)(イ)(種類)	改質アスファルトシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※改質アスファルトシートの製造所の指定
設置数量 ※改質アスファルトシートの製造所の指定
個
屋根露出防水絶縁断熱工法の防湿用シート（ ・設置する ・設置しない ）
押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L=30×15×2.0(mm)程度

防水層の種類

[3.5.2~4][表3.5.1~3]

工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水の適用	備考
・POS ・SAS	・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3	図示		ルーフィングシート	ルーフィングシート	・	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				ルーフィングシートの製造所の仕様による	ルーフィングシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない
・S3S	・S-F1 ・S-F2			ルーフィングシート	ルーフィングシート	・	脱気装置 ・設ける ・設けない
				ルーフィングシートの製造所の仕様による	ルーフィングシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない
・M4S	・S-M1 ・S-M2 ・S-M3			ルーフィングシート	ルーフィングシート	・	脱気装置 ・設ける ・設けない
				ルーフィングシートの製造所の仕様による	ルーフィングシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない
・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・SI-F1 ・SI-F2		(厚さmm) ・25 ・50	改修標準仕様書 3.5.2(3)(a)(種類)	ルーフィングシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
				ルーフィングシートの製造所の仕様による	ルーフィングシートの製造所の仕様による	・	脱気装置 ・設ける ・設けない

・S-M2の場合で立上りが接着工法の場合
立上り面のシート厚さ（ ※1.5mm ）
・SI-M1及びSI-M2の場合における防湿用フィルム
・設置する ・設置しない

屋内防水

防水層の種類

種別	施工箇所	保護層	
		平場のモルタル塗り	立上り部の保護モルタル塗厚
・S-C1	図示	塗り厚さ	床塗り工法 下地モルタル塗り
		工法	保護モルタル塗厚 ※7mm以下

床塗りの場合の床の目地
目地割り（ ※2m2程度 最大目地間隔3m程度 ）
目地の種類（ ※押し目地 ）

ルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.3による
絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート
固定金具の材質及び寸法形状
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの片面若しくは両面に樹脂を積層加工した鋼板

脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様
設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様
個
接着工法の目地処理 プレキャストコンクリート下地（ ・プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り（種別S-F1、SI-F1の場合）
・行う（図示 ・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
建築基準法に基づき定まる風圧力の（ ・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法

8

塗膜防水

防水改修工事

⑨ シーリング

10

とい

11

アルミニウム製笠木

防水改修工事

⑧

シーリング

10

とい

11

アルミニウム製笠木

防水改修工事

⑦

シーリング

10

とい

11

アルミニウム製笠木

防水改修工事

④

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑤

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑥

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

②

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

③

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

①

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑧

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑨

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑩

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑪

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑫

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑬

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑭

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑮

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑯

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑰

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑱

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑲

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

⑳

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

㉑

外壁改修工事（共通事項）

防水改修工事

㉒

外壁改修工事（共通事項）

<

3 浮き部改修工法	[4. 1. 4] [4. 2. 2] [4. 5. 9～15]										外壁改修工事 塗り仕上げ外壁改修	① 既存塗膜等の除去、 下地処理及び 下地調整	[4. 6. 3]										建具改修工事	① 改修工法	[5. 1. 3]										10 ステンレス製 建具	[5. 2. 2] [5. 4. 2] [5. 6. 2～5]																																																																									
	工法の種類												工 法												建具の種類											性能値級																																																																									
	アンカーピンの本数 (本/m2)												処 理 範 囲												かぶせ工法											適用箇所										簡易気密型ドアセット																																																															
	一般部												※既存仕上げ面全体 ・ 図示												撤去工法											○建具表による ・										・適用する（建具符号： ・ 建具表による ・ ）																																																															
	指定部												※既存仕上げ面全体 ・ 図示												・											・建具表による ・										・適用しない																																																															
	一般部												※既存仕上げ面全体 ・ 図示												・											・建具表による ・										・S-4（建具符号： ・ 建具表による ・ ）																																																															
	指定部												※サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離工法の処理範囲以外の既存仕上面全面 ・ 図示												・											・建具表による ・										・S-5（建具符号： ・ 建具表による ・ ）																																																															
	一般部												・												・											・建具表による ・										・S-6（建具符号： ・ 建具表による ・ ）																																																															
	指定部												・												・											・建具表による ・										・																																																															
	一般部												・												・											・建具表による ・										・																																																															
アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの ・										[4. 6. 3]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																																	
注入口付アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径外径6mm程度 ・										建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 新規仕上塗材の種類										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 4]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
・タイル部分張替え工法 接着剤の種類 ・ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形成シリコーン樹脂系										種 類										呼び名										防火材料										仕上げの形状及び工法等										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 4]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]									
・タイル部分張替え工法 張替え用材料 ・接着剤 JIS A 5557に基づく一液反応硬化形成シリコーン樹脂系 ・張付けモルタル（ ・ 現場調査材料 ・ 既調査モルタル ）										・薄付け 仕上塗材										・外装薄塗材 S i										・砂壁状 ・ さざ波状 ・ 平たん状										・ひび割れ部改修工法 ・浮き部改修工法 ・欠損部改修工法										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 4]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]									
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の位置 ※改修標準仕様書 表4. 5. 1による ・ タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整材塗りの接着剤試験 ・行う ・行わない										・厚付け 仕上塗材										・外装厚塗材 C										・吹散し ・ 凸部処理 ・ 平たん状										・ひび割れ部改修工法 ・浮き部改修工法 ・欠損部改修工法										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 4]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]									
・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・ タイル張りの工法 ・外装タイル（ ・ 密着張り ・ 改良圧着張り ・ 改良積上げ張り ） ・ユニットタイル（ ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り ） シーリング 改修特記仕様書3章 防水改修工事による										・複層仕上 塗材										・複層塗材 C E										・ゆず肌状 ・ 凸部処理 ・ 凹凸状										・ひび割れ部改修工法 ・浮き部改修工法 ・欠損部改修工法										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 4]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]									
・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ・ シーリングの種類 打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系 ・ 伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコーン系 ・ シーリングのその他事項は、改修特記仕様書3章 防水改修工事による										・可とう形 改修用 仕上塗材										・可とう形改修塗材 E										・平たん状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状										・ひび割れ部改修工法 ・浮き部改修工法 ・欠損部改修工法										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 4]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]									
4 目地改修工法										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
5 タイルの形状、 寸法等										[4. 2. 2]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]										[5. 7. 2, 3]																																							
[4. 2. 2]										[4. 1. 4] [4. 5. 16]										[4. 1. 5] [4. 2. 2] [4. 6. 5] [表4. 2. 6]										[5. 1. 4]										[5. 1. 5]										[5. 1. 7]										[5. 2. 2～5																																																	

整理番号		工事名 令和8年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. A - 0 5
			改修特記仕様書（5）				
				A3：A2×70.7%			

[illegible]

整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. A - 0 6
			改修特記仕様書 (6)				
			A3:A2 × 70. 7 %				

⑥

15 特殊機能床

・帯電防止床シート

種類 ()

性能 ()

厚さ () mm

・帯電防止床タイル

種類 ()

性能 ()

寸法 (×) mm 厚さ () mm

・視覚障害者用床タイル

視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による

種類 ()

形状 ()

・耐動荷重性床シート

種類 ()

厚さ () mm

・防滑性床シート

種類 ()

厚さ () mm

・防滑性床タイル

種類 ()

寸法 (×) mm 厚さ () mm

材質の種類 ・軟質・硬質(MDF)

高さ(mm) ※60 ・75 ・100

厚さ(mm) ※1.5以上 ・

⑩

ビニル幅木

[6. 8. 2]

17 ゴム床タイル

種類 ・単層品 ・積層品

色柄 ()

厚さ(mm) ・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0

寸法(mm) ()

[6. 8. 2]

18 カーペット敷き

・織じゅうたん

[6. 9. 2, 3] [表6. 9. 1]

織り方	バイル形状
・ウィルトンカーペット	・カットバイル
・ダブルフェースカーペット	・ループバイル
・アキスミンスターカーペット	・カット/ループバイル

色柄 (・ ※模様のない無地)

バイル系の種類等

※無地の織りじゅうたんの種別 (・ A種 ・ B種 ・ C種)

・

帯電性 ・適用する ・適用しない

織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・

下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ8mm

・

・タフテッドカーペット

バイル形状	バイル長さ (mm)	工 法	帯電性
・カットバイル	・5～7 ・	・全面接着工法	・適用する
・ループバイル	・4～6 ・	・グリッパ工法	・適用しない
・カット、ループ併用	・		

下敷き材(グリッパ工法の場合)

※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm ・

・ニードルパンチカーペット

厚さ (mm) ()

帯電性 ・適用する ・適用しない

・タイルカーペット

バイルの形状	種 類	施工箇所	寸 法	総厚さ (mm)
※ループバイル	※第一種		※500×500	※ 6. 5
	・第二種		・	・
・カットバイル	・第一種		※500×500	※ 6. 5
	・第二種		・	・
・カット・ループ併用	・第一種		※500×500	※ 6. 5
	・第二種		・	・

タイルカーペットの敷き方

平場 ※市松敷き ・模様流し ・

階段部分 ※模様流し ・市松敷き ・

見切り、押え金物

材質 ()

種類 ()

形状等 ※図示 ・

19 合成樹脂塗床

[6. 10. 2～3]

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材			※平滑仕上げ
・弾性ウレタン樹脂系塗床			※平滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材		・薄膜流し膜べ工法	・平滑仕上げ
・エポキシ樹脂系塗床		・厚膜流し膜べ工法	・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材		・樹脂砂外工法	※平滑仕上げ

⑥

内装改修工事

②0

フローリング張り

[6. 11. 2～6]

・単層フローリング (フローリングボード1等)

工法 ・釘留め工法 (・根太張り ・直張り)

・接着工法

樹種 ※なら ・

間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない

・単層フローリング (フローリングブロック1等)

樹種 ・

厚さ ・

大きさ ・

間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない

・接合フローリング

工法 ・釘留め工法 (・根太張り ・直張り)

・接着工法

樹種 ※なら ・

種別 ・A種 ・B種 ・C種

間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない

フローリング及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・

接着工法の場合の裏面緩衝材 ※合成樹脂発泡シート

・現場塗装仕上げ

※ウレタン樹脂フニス塗り

・オイルステインの上、ワックス塗り

・生地そのままワックス塗り

[6. 12. 2]

種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 (畳床: ・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N)

下地の種類 ・標準仕様書 表12. 6. 1による床組

・ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロン)

・

畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

[6. 13. 2, 3]

合板類、MDF及びびパーティクルボード、接着剤のホルムアルデヒド放散量

※規制対象外 ・

・木質系セメント板 種類・厚さ (※図示 ・)

・繊維板 種類・厚さ (※図示 ・)

・パーティクルボード 種類・厚さ (※図示 ・)

・吸音材料 種類・厚さ (※図示 ・)

・せっこうボード 種類・厚さ (※図示 ・)

・普通合板

表板の樹種名 ・

板面の品質 ・

厚さ ※図示 ・

接着の程度 ①類 ・2類

防虫処理 ・行う ・行わない

・天然木化粧合板

化粧板の樹種名 ・

厚さ ※図示 ・

接着の程度 ・1類 ・2類

防虫処理 ・行う ・行わない

・特殊加工化粧合板

化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・)

表面性能 ・

厚さ ※図示

接着の程度 ・1類 ・2類

防虫処理 ・行う ・行わない

せっこうボード等の下地 ※図示

遮音シール材 ・適用する (・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド)

・適用しない

合板類の張付け ※B種 ・A種

せっこうボードの目地工法 ①仕上表による ・

[6. 14. 2～3]

施工箇所	壁紙の種類					防火性能	備 考
	紙	繊維	アラック	無機質	その他		
1. 2階全室	・	・	①	・	・	・不燃①準不燃	
台所	・	・	・	・	・	・不燃①準不燃	
WD	・	・	①	・	・	・不燃①準不燃	
	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃	

モルタル・プaster一面の下地調整の種別 ※R B種 ・

コンクリート面の下地調整の種別 ※R B種 ・

せっこうボード面の下地調整の種別 ※R B種 ・

材種 ・塩化ビニル製 ・アルミニウム製 ①MDF製

[6. 15. 3, 5, 6]

モルタル ①現場調合材料

(セメントは改修特記仕様書8－2 コンクリート工事による)

・既調合材料 ()

既製目地材 ・設ける 施工箇所 () 形状 (※図示 ・)

・設けない

床の目地

・設ける

目地割り ※2 m2程度 (最大目地間隔3 m程度 ・)

種類 ※押し目地 ・

・設けない

・防水剤

品質・性能 建築材料等品質性能表による

試験方法 建築材料等品質性能表による

⑥

内装改修工事

26

タイル張り

[6. 11. 2～4]

伸縮調整目地の位置 床タイル (※縦、横とも4 m以内ごと ・図示)

床タイル以外 (・図示 ・)

伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による

・セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り

タイルの形状、寸法等

施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分			うわぐすり	役物	色		耐凍害性	耐滑り性	備考
			I 類	II 類	III 類			標準	特注			
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

試験

⑨

①

石綿含有建材の除去工事

[9.1.1、3～5]

⑨

2

断熱アスファルト防水改修工事

[9.2.2～3]

3

外断熱改修工事

[9.3.2～4]

5

屋上緑化改修工事

[9.6.2、3]

環境配慮改修工事

施工調査
※石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、目視及び質与する設計図書等により石綿を含有している吹付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する
調査範囲（・
質与資料（
・分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト
分析方法

材 料 名	定性分析方法 JIS A 1481-1 または JIS A 1481-2	定量分析方法 JIS A 1481-3 または JIS A 1481-4
	・箇所数()	・箇所数()
	・箇所数()	・箇所数()
	・箇所数()	・箇所数()
	・箇所数()	・箇所数()

サンプル数 1箇所あたり3サンプル
採取箇所 ・図示 ・

・石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)
・測定1	処理作業前	処理作業室内	計	点
・測定2	処理作業中	調査対象室外部の付近	計	点
・測定3		処理作業室内	計	点
・測定4		セキュリティゾーン入口	計	点
・測定5		集じん・排気装置の 排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1 m/s 以下の位置 計	点
・測定6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室外 ・施工区画周辺 ・敷地境界		
・測定7		処理作業室内	計	点
・測定8		処理作業室内	計	点
・測定9		1週間以降)	調査対象室外部の付近	計

測定方法
・自動測定器による測定

測定名称	測定方法
・測定4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称	メンブレンフィルタ 直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)
・測定4	25	5	30
・測定5			
・	47	10	120
・	47	10	240
・			

石綿含有建材の処理
・石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲 ・図示 ・
除去工法 ※9.1.3 (2) (7)による ・
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置
※湿潤化 ・固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

・石綿含有保温材等の除去
除去対象範囲 ・図示 ・
除去工法 ・破碎して除去 ・手ばらし
除去した石綿含有保温材等の飛散防止
※湿潤化 ・固形化
除去した石綿含有保温材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

石綿含有成型板の除去
除去対象範囲 図示(A-09) ・
除去した石綿含有成型板の処分
・石綿含有せっこうボード
※埋立処分(管理型最終処分場)
石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成型板
埋立処分(安定型最終処分場)
・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)

石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ・図示 ・

環境配慮改修工事

2 断熱アスファルト防水改修工事

3 外断熱改修工事

3 ガラス改修工事

4 断熱・防露改修工事

5 屋上緑化改修工事

改修特記仕様書 3 章による

断熱材
断熱材の種類 ・
断熱材の厚さ (mm) ・
施工箇所 ・図示 ・
ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・

外装材

種類	防火性能	備考

鋼材
改修特記仕様書 8 章 8-3 鉄骨工事 ・鋼材による

笠木
改修特記仕様書 3 章 ・アルミニウム製笠木による

既存外壁の処置
既存外壁仕上材の撤去 ・あり ・なし
下地面の清掃 ・行う ・行わない
欠損部の改修工法 ・改修特記仕様書 4 章 外壁改修工事による ・

工法
建築基準法に基づき定まる(・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法
不陸等の下地調整 ・
断熱材の施工 ・断熱材製造所の仕様による ・
外装材の施工 ・外装材製造所の仕様による ・
通気層の有無 ・あり (mm) ・なし
外装材の外壁への取付け ・図示 ・
笠木の施工 ・改修特記仕様書 3 章 アルミニウム笠木による

複層ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ
・建具表による
断熱性による区分
・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6
日射取得性、日射遮蔽性による区分
・G ・S
乾燥気体の種類
・空気 ・アルゴン

上記以外は、改修特記仕様書 5 章 建具改修工事による

断熱・防露改修工事

フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・
断熱材打込み工法
断熱材 JIS A 9521に基づき発泡プラスチック断熱材
種類 図示 ビーズ法ポリレンフォーム 3 号
厚さ (mm) 図示 45
施工場所 図示 床下
断熱材現場発泡工法
断熱材の種類 図示 A 種 1 ・ A 種 1 H ・
吹き付け厚さ (mm) 図示 25 ・ 30 ・
施工箇所 ・図示 図示
品質・性能 工事建築材料等品質性能表による
試験方法 工事建築材料等品質性能表による

植栽基盤及び材料
屋上緑化軽量システム
・適用する ・適用しない
芝及び地被類の種類等 ※図示 ・
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示 ・
品質・性能 工事建築材料等品質性能表による
試験方法 工事建築材料等品質性能表による

工法
建築基準法に基づき定まる(・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法
かん水装置 ・設置する(種類 ・ ・)
既存保護層の撤去 ・行う ・行わない
新植した芝及び地被類の枯植償の期間 ※引き渡しの日から 1 年 ・

⑨

環境配慮改修工事

6 透水性アスファルト舗装改修工事

既存舗装の撤去及び再利用

※図示

路床

路床の材料

種別	材料	厚さ (mm)
・盛土	・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・建設汚泥から再生した処理土	・ 図示 ・
・凍上抑制層	・再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・	・ 図示 ・
・フィルター層	・ 砂 ・	・ 図示 ・

路床安定処理 ・適用する ・適用しない

路床安定処理の方法 ・添加材料による安定処理 ・

・添加材料による安定処理

種類

・普通ポルトランドセメント
・高炉セメントB種
・フライアッシュセメントB種
・生石灰（ ・特号 ・1号 ） ・消石灰（ ・特号 ・1号 ）
・

添加量 ・ kg（目標 CBR ・3以上 ・ ）

目標 CBR を満足する添加量の確認方法

・安定処理土の CBR 試験 ・

・ジオテキスタイル

単位面積質量 ・ 60g/m2以上 ・

厚さ (mm) ・ 0.5～1.0 ・

引張強さ ・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 ・

透水係数 ・ 1.5×10⁻¹cm/sec以上 ・

試験

砂の粒度試験 ・行う ・行わない

路床土の支持力比（CBR）試験 ・行う ・行わない

現場 CBR 試験 ・行う ・行わない

路床締固め度の試験 ・行う ・行わない

路盤

路盤の厚さ ○図示 ・

路盤材料

種 類	
砕石	・クラッシャーラン ・粒度調整砕石
再生材	○クラッシャーラン ・粒度調整砕石
・クラッシャーラン鉄鋼スラグ	
・粒度調整鉄鋼スラグ	
・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ	

舗装の構成 ○図示 ・

開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない

舗装の平たん性 ※著しい不陸がないもの ・

[9.7.2～5、9]

[illegible]

整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. A - 0 7
			改修特記仕様書 (7)				
			工程表	A3:A2 × 70. 7 %			

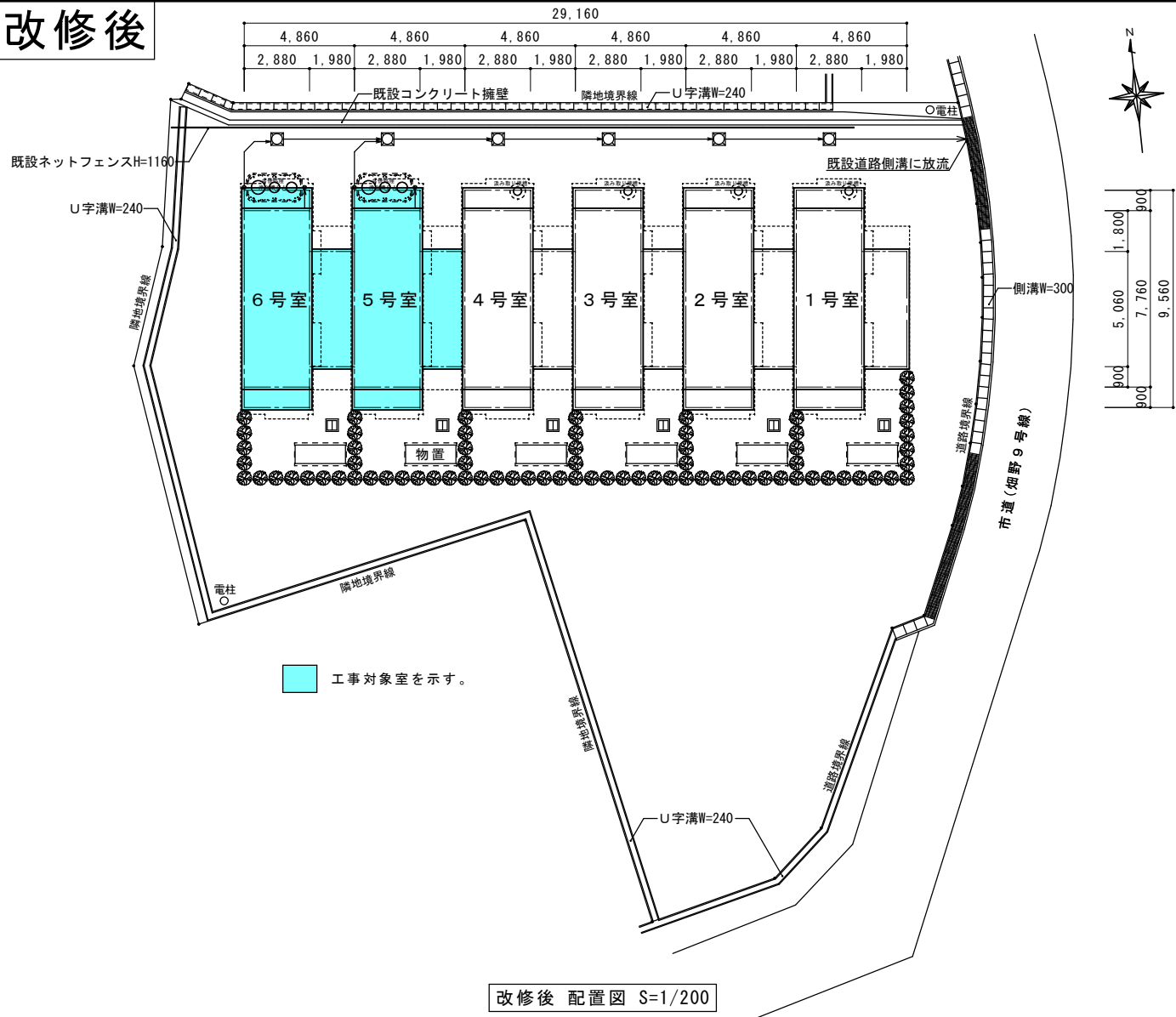
設 計 概 要	
工事名称	令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事
工事概要	
工事場所	志摩市志摩町布施田2222-1
都市計画	都市計画区域内
防火地域	指定なし
敷地面積	1,110.00㎡
建物概要	
主要用途	公営住宅 1棟6室
構 造	R C造2階建
建築面積	259.34㎡
延べ面積	359.34㎡
工事経過	昭和61年建設 平成27年外装改修
工事内容	全6室の内、5号室～6号室の2室を長寿命化に配慮した改修工事を行う。
	内装改修・建具改修及び、それに伴う設備改修を行う。
	また、汲み取り便槽から合併浄化槽に改修する。
	その他、長寿命化に寄与する外部改修を行う。

面 積 表					
敷地面積		1,110.00㎡			
建築面積		259.34㎡			
		全 室		工事対象	
		1号室～6号室	6室合計	5号室～6号室	2室合計
床面積	2 階	27.53㎡		27.53㎡	
	1 階	32.36㎡		32.36㎡	
合 計		59.89㎡	359.34㎡	59.89㎡	119.78㎡

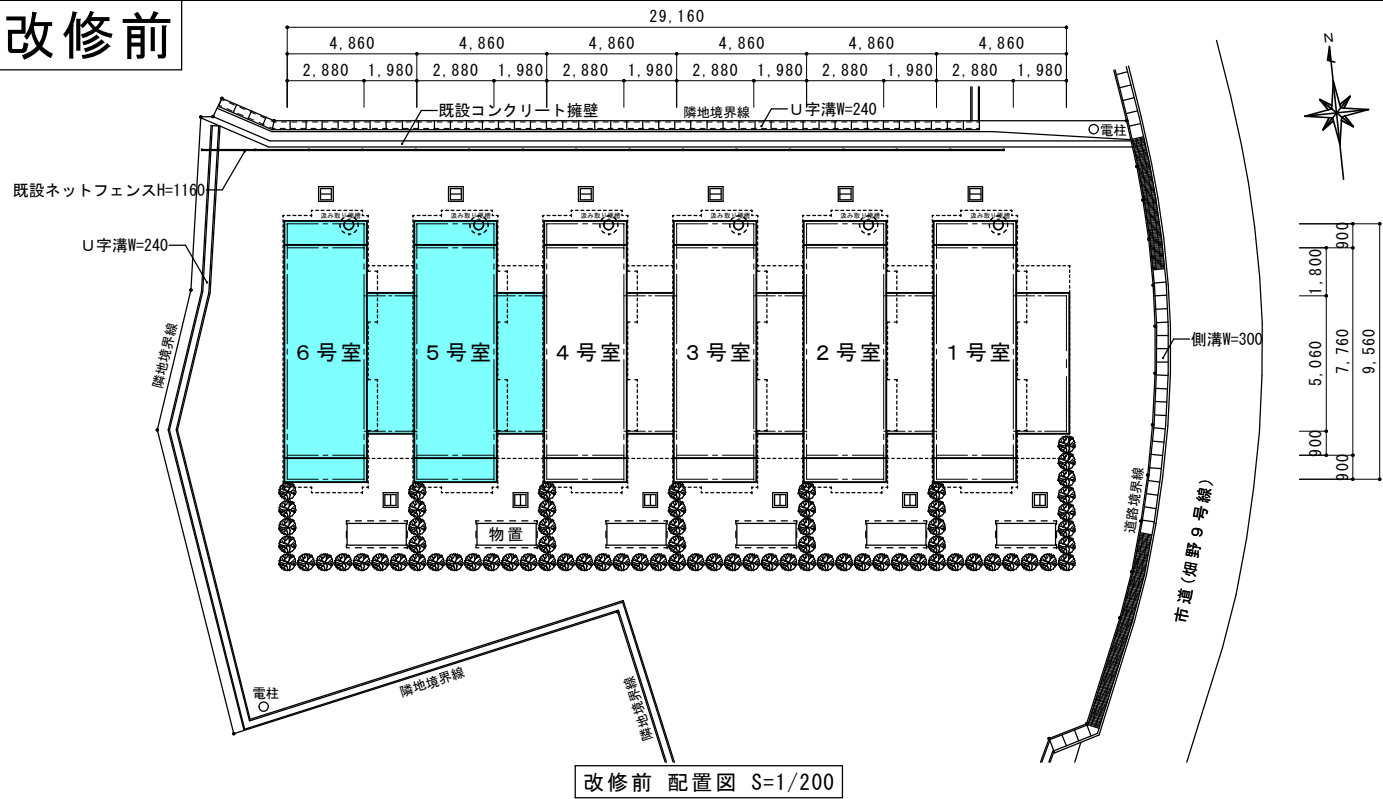


付近見取図 S=1/2500

改修後



改修前



整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	概要・面積表	縮尺	ナカムラ設計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中村 政文	図面No. A-08
				付近見取図	A2:S=1/2500			
				改修前・後 配置図	A2:S=1/200 A3:A2×70.7%			

外部仕上表

屋 根	改修前	カラーベストコロニアル葺き 屋根用高日射反射率塗料 2種・1級	バルコニー	改修前	アスファルト防水A-2の上に ウレタン系塗膜防水X-2工法 遮熱トップ仕上げ			表 札	改修前	270×135(SUS304)	
	改修後	既設のまま	立 上 り	改修後	高圧洗浄 塗膜防水 X-2 密着工法 ウレタン系 表面標準色 端部：シーリング 変成シリコン(MS-2) 10×10				改修後	既設撤去 ステンレス製(神栄ホームクリエイトSK-602S)取付	
棟 包 み けらば水切り 軒 先 水 切 り	改修前	カラー鋼板t=0.4 曲げ加工 屋根用高日射反射率塗料 2種・1級	ルーフドレイン	改修前	改修ドレイン ストレーナー アルミ製 DSR-22			サ ッ シ	改修前	アルミサッシ	
	改修後	既設のまま		改修後	既設のまま				改修後	既設のまま 網戸のみネット張替え、浴室・便所の網戸は既設撤去後新設(建具工事)	
外 壁	改修前	コンクリート打放し複層塗材RE	軒 樋	改修前	高耐候性使用 PC50 しんちゃ色 吊り金具 ステンレス製			雨 戸	改修前	アルミ製 鏡板有り戸袋型 ルーバー雨戸 DP塗装：耐候性塗料中塗り＋耐候性塗料2級	
	改修後	水洗い清掃(高圧ポンプ使用)		改修後	既設のまま				改修後	既設のまま 鏡板・ルーバー雨戸の両面 DP塗装：耐候性塗料(鉄鋼面 1級 ふっ素樹脂塗料B種)	
軒 天	改修前	コンクリート打放し複層塗材RE	縦 樋	改修前	丸型 PC60 メタリック仕上 しんちゃ色 掴み金具 ステンレス製			玄 関 ド ア	改修前	アルミ枠鋼製ドア DP塗装：耐候性塗料中塗り＋耐候性塗料2級	
	改修後	水洗い清掃(高圧ポンプ使用)		改修後	既設のまま				改修後	ドア建具のみ取替え(建具工事)	
小 庇 上 部 ・ 見 付	改修前	コンクリート下地防水モルタル金コテ トップコート仕上げ	臭 突 管	改修前	塩ビ製 φ75 DP塗装：耐候性塗料中塗り＋耐候性塗料2級			断 熱 工 事	改修前	外部に接する内壁 マイクロウール(7)25充填	
	改修後	高圧洗浄 塗膜防水 X-2 密着工法 ウレタン系 表面標準色 端部：シーリング 変成シリコン(MS-2) 20×10		改修後	既設撤去(臭突ファン共)				改修後	外部に接する内壁 既設撤去 吹付け硬質ウレタンフォームA種(7)25	
小 庇 軒 天	改修前	コンクリート打放し複層塗材RE	手 摺	改修前	既設のまま			断 熱 工 事	改修前	スラブ下 スタイロフォーム(7)25打込み	
	改修後	水洗い清掃(高圧ポンプ使用)		改修後	既存のまま				改修後	スラブ下天井裏部分には全てグラスウール(7)100 24kg入 1階床下には全てネダフォーム：ビーズ法ポリチレンフォーム3号(7)45入	
目地シーリング (サッシ廻り共)	改修前	変成シリコン ノンブリードタイプ	外 巾 木	改修前	モルタル金ゴテ押え			浴室外部開口部	改修前	オープン、内側のみ閉鎖	
	改修後	水洗い清掃(高圧ポンプ使用)		改修後	水洗い清掃(高圧ポンプ使用)				改修後	アルミ複合板t=3.0塞ぎ 下地枠：アルミL-30×30×1.2 内部グラスウールt=100入れ	
バルコニー 平 場	改修前	アスファルト防水A-2+保護モルタル金ゴテ押えの上に ウレタン系塗膜防水X-1工法 遮熱トップ仕上げ	ポ ー チ	改修前	100角クリンカータイル貼	外部土間コンクリート	改修前	モルタル金ゴテ押え	物 置	改修前	1000×1910 BL認定品
	改修後	高圧洗浄 ウレタン系塗膜防水層硬化不良部凸部そぎ取り 下地調整：エポキシ樹脂系モルタル(仮防水機能付t=1.0) 塗膜防水 X-1 緩衝工法 ウレタン系 表面標準色		改修後	水洗い清掃(高圧ポンプ使用)		改修後	水洗い清掃(高圧ポンプ使用) 便槽部の解体、新設土間コンクリート押え		改修後	イナバ物置 シンプリーMJX-199E程度

内部仕上表

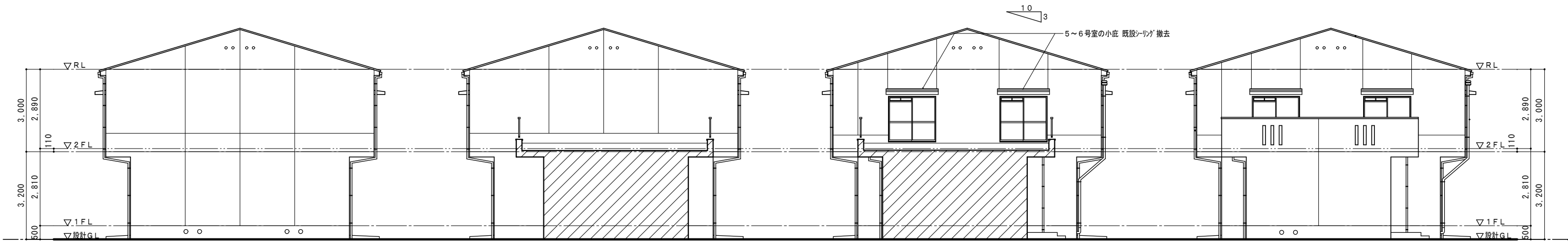
階	室名		床	巾木	腰	壁	天井	天井高	備考
1 階	玄関	改修前	100角クリンカータイル貼り	100角クリンカータイル貼り		PBt=12下地ビニルクロス貼り	PBt=9下地ビニルクロス貼り	H=2600	玄関框 ケヤキ集成・下駄箱
		改修後	既設のまま 清掃	既設のまま 清掃		PBt=12.5下地ビニルクロス貼り 既設ビニルクロス・PB・木下地撤去	PBt=9.5下地ビニルクロス貼り 既設仕上・吊り木・野縁撤去 新設吊り木・野縁下地		既設框撤去 新設框取付 90×150 杉集成材 下駄箱 清掃 手摺(L=600) LIXIL動作補助手すり新設
	ホール	改修前	フロアパケットt=12(市松)	塩ビ巾木 H=60		PBt=12下地ビニルクロス貼り	PBt=9下地ビニルクロス貼り	H=2400	物入
		改修後	ラワン合板t=12+t=12下地複層ビニル床シートt=2.5貼り 既設仕上・床組撤去 新設床組下地	既設撤去 MDF巾木 H=60		PBt=12.5下地ビニルクロス貼り 既設ビニルクロス・PB・木下地撤去	PBt=9.5下地ビニルクロス貼り 既設仕上・吊り木・野縁撤去 新設吊り木・野縁下地		物入:既設のまま 清掃
	台所	改修前	フロアパケットt=12(市松)	塩ビ巾木 H=60		PBt=12下地ビニルクロス貼り 一部100角タイル貼	PBt=9下地ビニルクロス貼り	H=2400	流し台・コンロ台・吊戸棚・床下収納
		改修後	ラワン合板t=12+t=12下地複層ビニル床シートt=2.5貼り 既設仕上・床組撤去 新設床組下地	既設撤去 MDF巾木 H=60		既設ビニルクロス・PB・木下地撤去 PBt=12.5下地ビニルクロス(準不燃)貼り 一部既設PB+タイル撤去 PBt=12.5下地化粧い酸カルシウム板t=6張り	PBt=9.5下地ビニルクロス(準不燃)貼り 一部化粧い酸カルシウム板t=6張り 既設仕上・吊り木・野縁撤去 新設吊り木・野縁下地		既設撤去 LIXILコンバクトキッチンW=1800新設 ステンレス水切棚・床下収納庫600角新設
	和室6帖 洋室6帖	改修前	タタミ敷	タタミ寄せ 米褥50×40		PBt=12下地ジュラクロクロス貼り	杉桎ベニヤ底目板 巾455	H=2450	物入
		改修後	ラワン合板t=12下地複合フローリング張り 既設仕上・床組撤去 新設床組下地	既設撤去 MDF巾木 H=60		PBt=12.5下地ビニルクロス貼り 既設ジュラクロクロス・PB・木下地撤去	PBt=9.5下地ビニルクロス貼り 既設仕上・吊り木・野縁撤去 新設吊り木・野縁下地		物入:既設のまま 清掃 床下点検口600角新設
	脱衣・洗面室	改修前	フロアパケットt=12(市松)	塩ビ巾木 H=60		PBt=12下地ビニルクロス貼り (アスベスト含有建材)(ミナシ) 一部PBt=9下地ポリエステル樹脂化粧石綿セメント板張り	PBt=9下地ビニルクロス貼り (アスベスト含有建材)(ミナシ) 一部PBt=9下地ポリエステル樹脂化粧石綿セメント板張り	H=2400	化粧台・洗濯機パン・床下点検口450角
		改修後	ラワン合板t=12+t=12下地複層ビニル床シートt=2.5貼り 既設仕上・床組撤去 新設床組下地	既設撤去 MDF巾木 H=60		既設ビニルクロス・PB・木下地撤去 PBt=12.5下地ビニルクロス貼り 一部既設下地+化粧板撤去 縦綱縁+PBt=12.5下地化粧い酸カルシウム板t=6張り	PBt=9.5下地ビニルクロス貼り 一部化粧い酸カルシウム板t=6張り 既設仕上・吊り木・野縁撤去 新設吊り木・野縁下地		既設撤去 洗面化粧台・洗濯機パン新設 床下点検口600角・ステンレスカーテンレール新設
	浴室	改修前	モザイクタイル貼り 一部モルタル金ゴテ押え		100角タイル貼り	モルタル金ゴテ押え	バスリブ張り	H=2500	
		改修後	ユニットバス1115新設 既設仕上(土間コン共)撤去 土間コン新設		既設のまま	ユニットバス1115新設	既設撤去 ユニットバス1115新設	H=2025	
	便所	改修前	モザイクタイル貼り		100角タイル貼り	PBt=12下地ビニルクロス貼り	PBt=9下地ビニルクロス貼り	H=2500	兼用和便器・手洗い
		改修後	ラワン合板t=12+t=12下地複層ビニル床シートt=2.5貼り 既設仕上(土間コン共)撤去 新設土間コン・床組下地	MDF巾木 H=60	既設PB+タイル撤去	PBt=12.5下地ビニルクロス(耐水)貼り 既設ビニルクロス・PB・木下地撤去	PBt=9.5下地ビニルクロス貼り 既設仕上・吊り木・野縁撤去 新設吊り木・野縁下地	H=2400	手洗付き洋便器・紙巻器・タオル掛け新設
1 階 2 階	階段	改修前	カーペット敷き込み	ささら柵 タ'イアンカ'チ		PBt=12下地ビニルクロス貼り	PBt=9下地ビニルクロス貼り		手摺 タモ集成材45φ ノンスリップ(ジュタン用)
		改修後	既存仕上撤去 複層ビニル床シートt=2.5貼り	既設 EPG塗装		PBt=12.5下地ビニルクロス貼り 既設ビニルクロス・PB・木下地撤去	PBt=9.5下地ビニルクロス貼り 既設仕上・吊り木・野縁撤去 新設吊り木・野縁下地	既設撤去 Panasonic連続手すり900t'チタイ'新設 既設撤去 階段ノスリ'新設(ビニ'材付入り W=40 7'製)	
2 階	和室6帖A 洋室6帖A	改修前	タタミ敷	タタミ寄せ 米褥50×40		PBt=12下地ジュラクロクロス貼り	杉桎ベニヤ底目板 巾455	H=2415	押入
		改修後	ラワン合板t=12下地複合フローリング張り 既設仕上撤去 新設床組下地	既設撤去 MDF巾木 H=60		PBt=12.5下地ビニルクロス貼り 既設ジュラクロクロス・PB・木下地撤去	PBt=9.5下地ビニルクロス貼り 既設仕上・吊り木・野縁撤去 新設吊り木・野縁下地	H=2405	押入:既設のまま 清掃
	和室6帖B 洋室6帖B	改修前	タタミ敷	タタミ寄せ 米褥50×40		PBt=12下地ジュラクロクロス貼り	杉桎ベニヤ底目板 巾455	H=2415	物入
		改修後	ラワン合板t=12下地複合フローリング張り 既設仕上撤去 新設床組下地	既設撤去 MDF巾木 H=60		PBt=12.5下地ビニルクロス貼り 既設ジュラクロクロス・PB・木下地撤去	PBt=9.5下地ビニルクロス貼り 既設仕上・吊り木・野縁撤去 新設吊り木・野縁下地	H=2405	物入:既設のまま 清掃

整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	改修前・後	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. A - 0 9
				仕 上 表				
				A3:A2 × 70.7%				

改修前



北 立面图 S=1/100

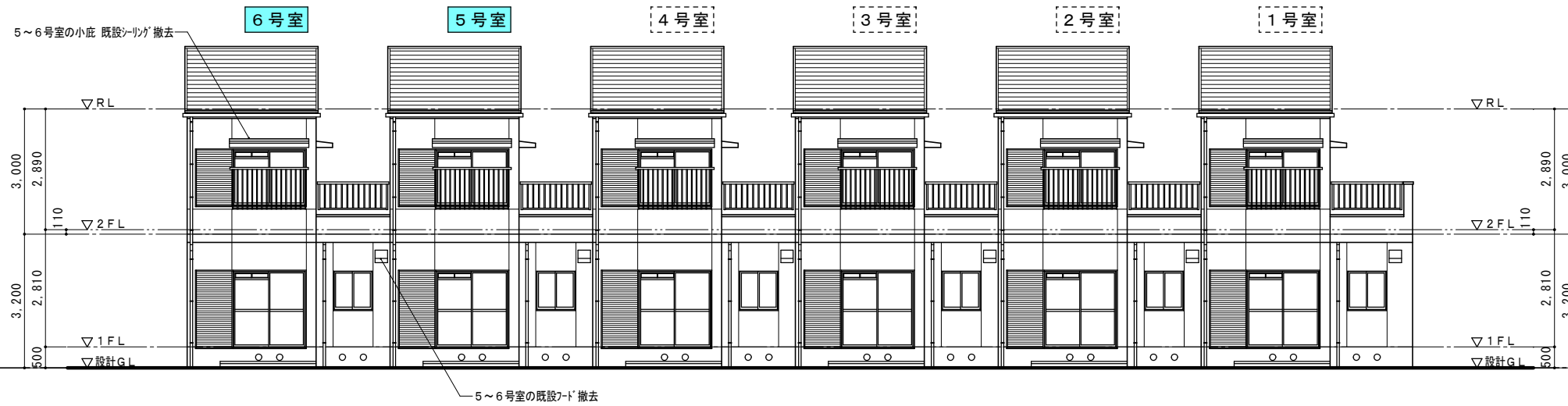


西 立面图 S=1/100

ハ*ルコニ一部 西 立面図 S=1/100

ハ*ルコニ-部 東 立面図 S=1/100

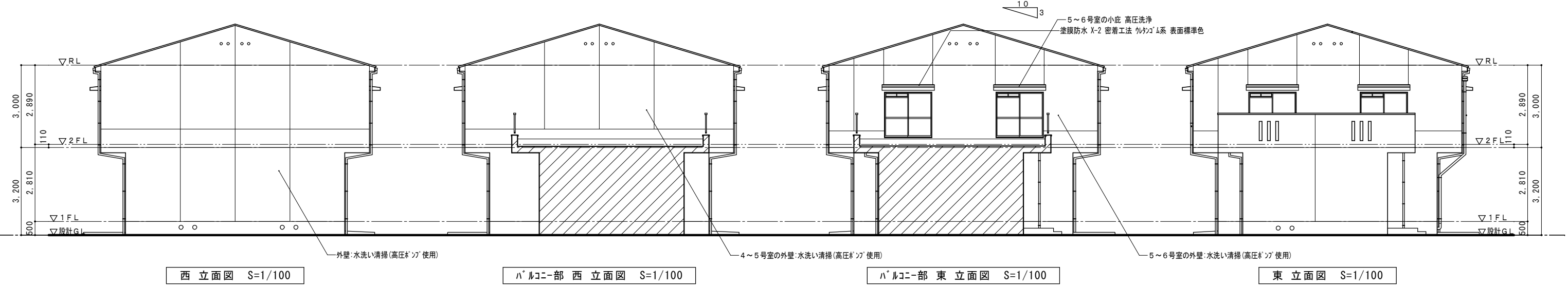
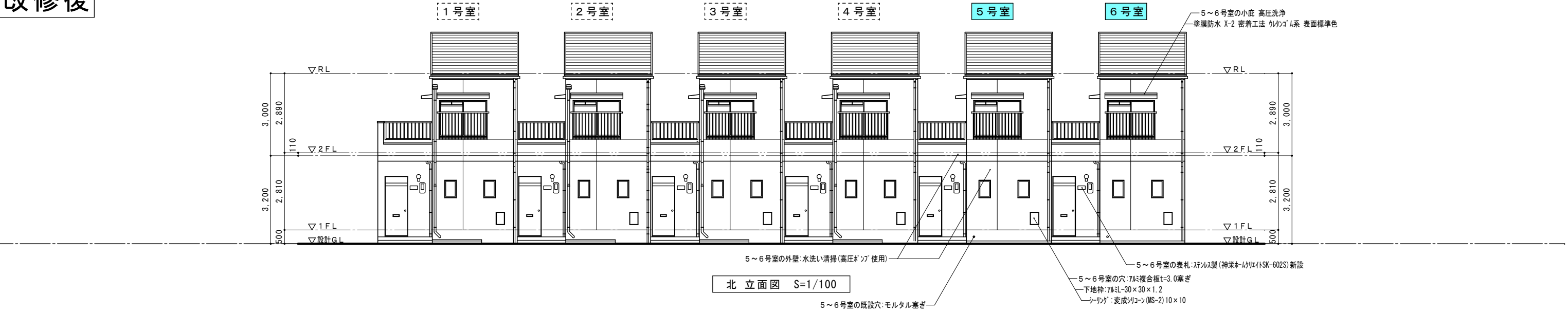
東 立面圖 S=1/100



南 立面图 S=1/100

整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	改修前	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. A - 1 0
				立面図	A2:S=1/100			
					A3:A2 × 70.7%			

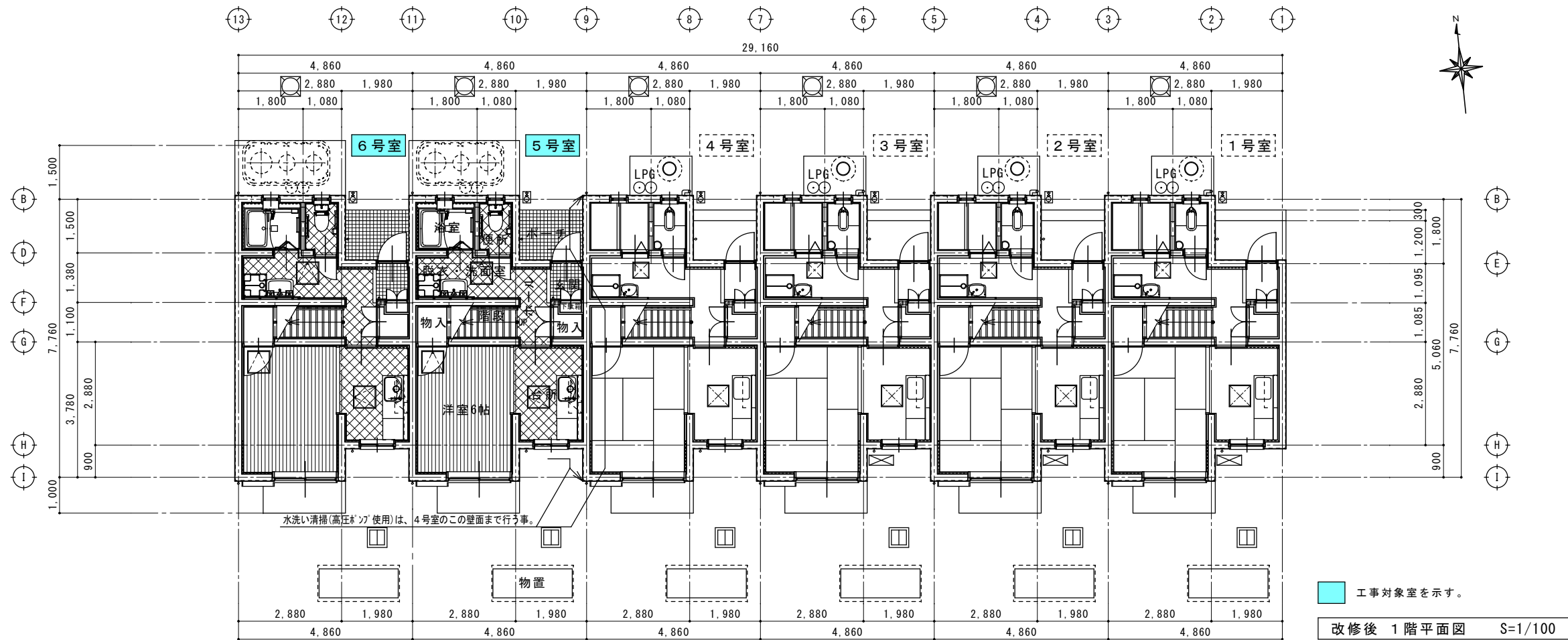
改修後



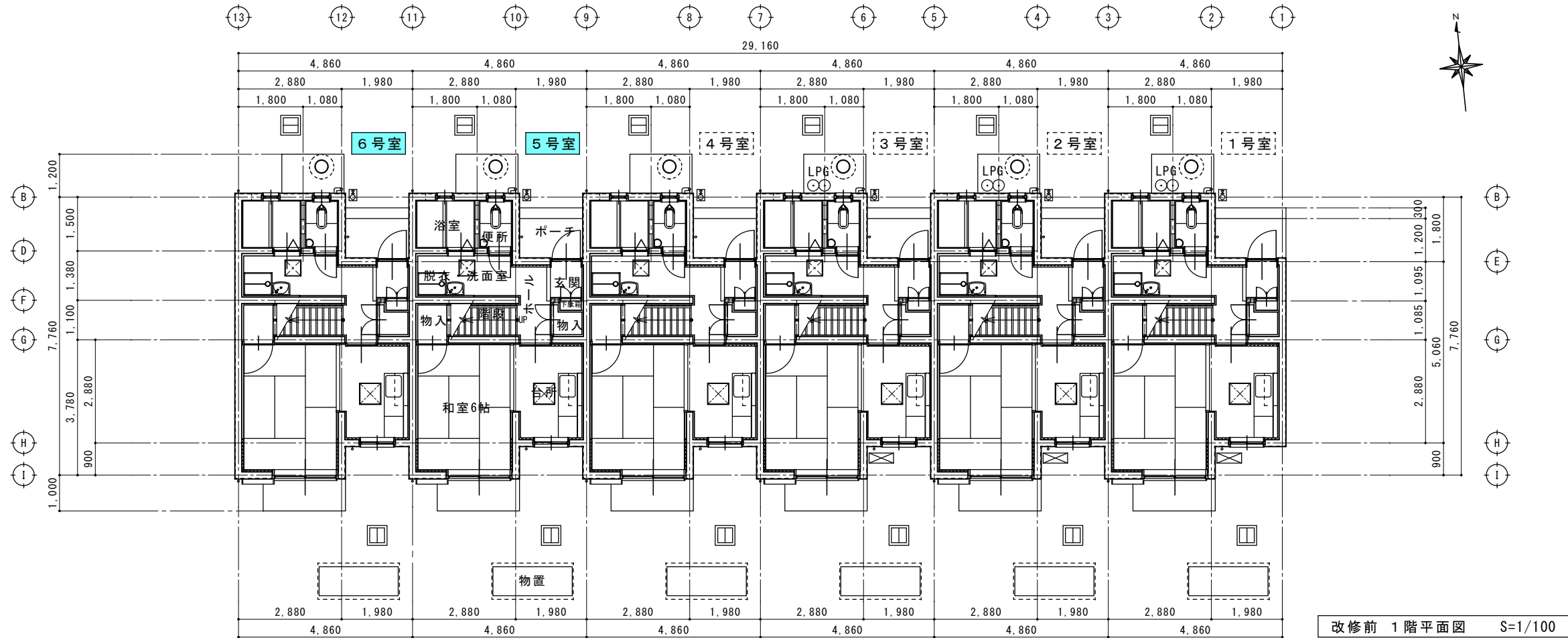
工事対象室を示す。

整理番号	工事名		図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナカムラ設計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中村 政文	図面No. A-11
	令和8年度		改修後	A2:S=1/100			
	市営住宅畑野住宅長寿化型改善工事		立面図	A3:A2×70.7%			

改修後



改修前



整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	改修前・後	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナカムラ設計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中村 政文	図面No. A - 1 2
			1 階平面図	A2:S=1/100				
				A3:A2×70.7%				

改修後



改修前



改修後

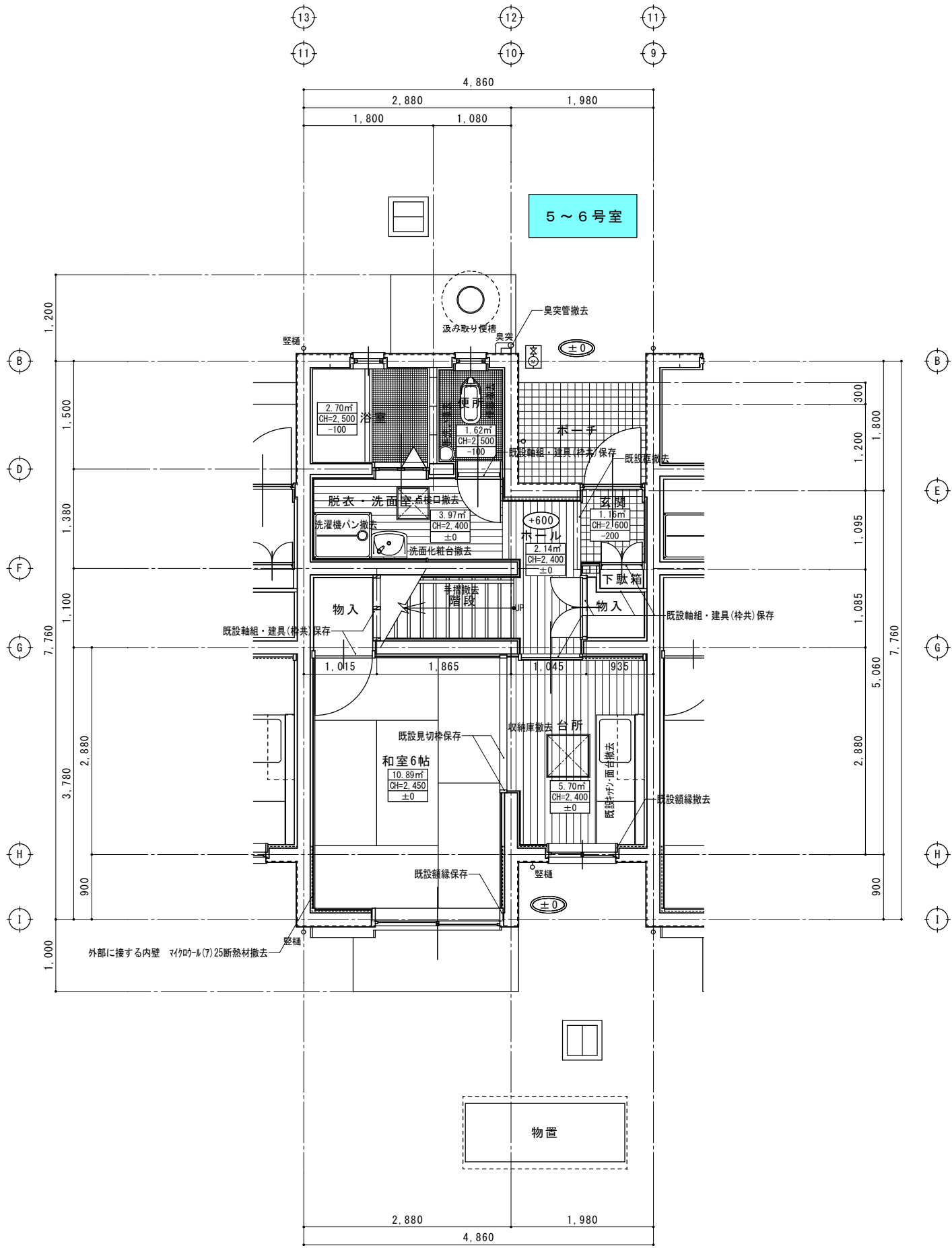


改修前

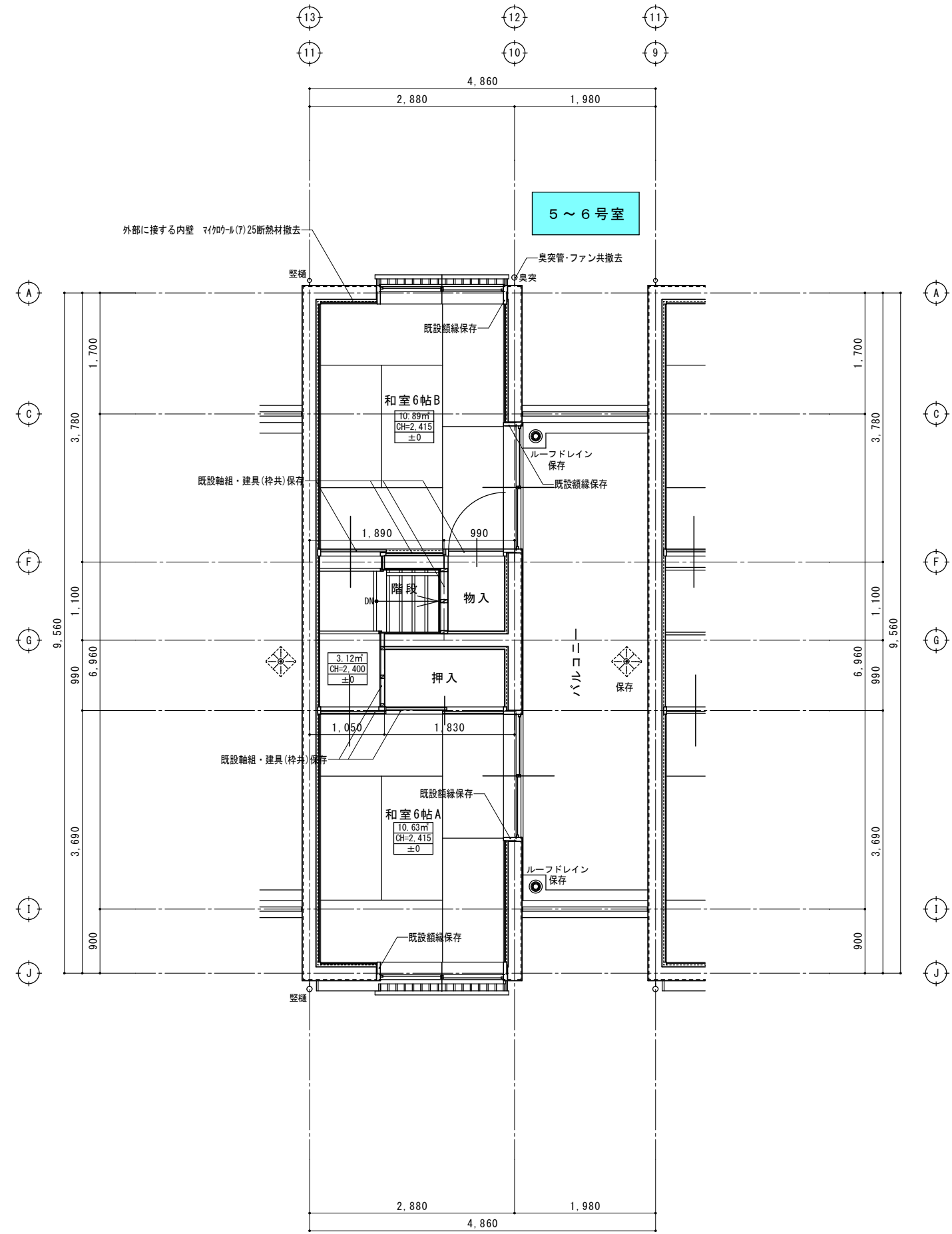


整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	改修前・後	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. A - 1 4
				屋根伏図	A2:S=1/100			
					A3:A2×70.7%			

改修前

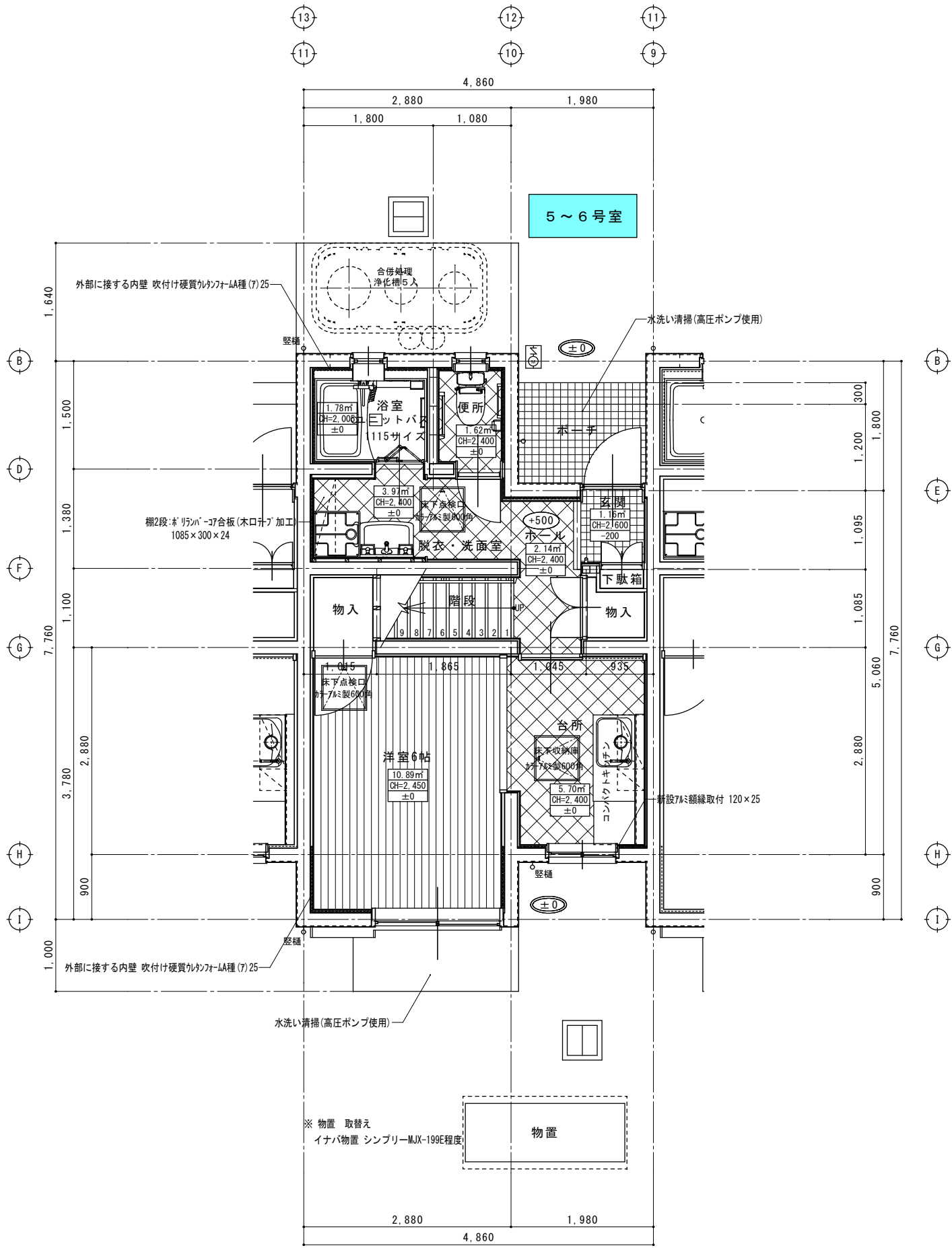


改修前 1階平面詳細図 S=1/50

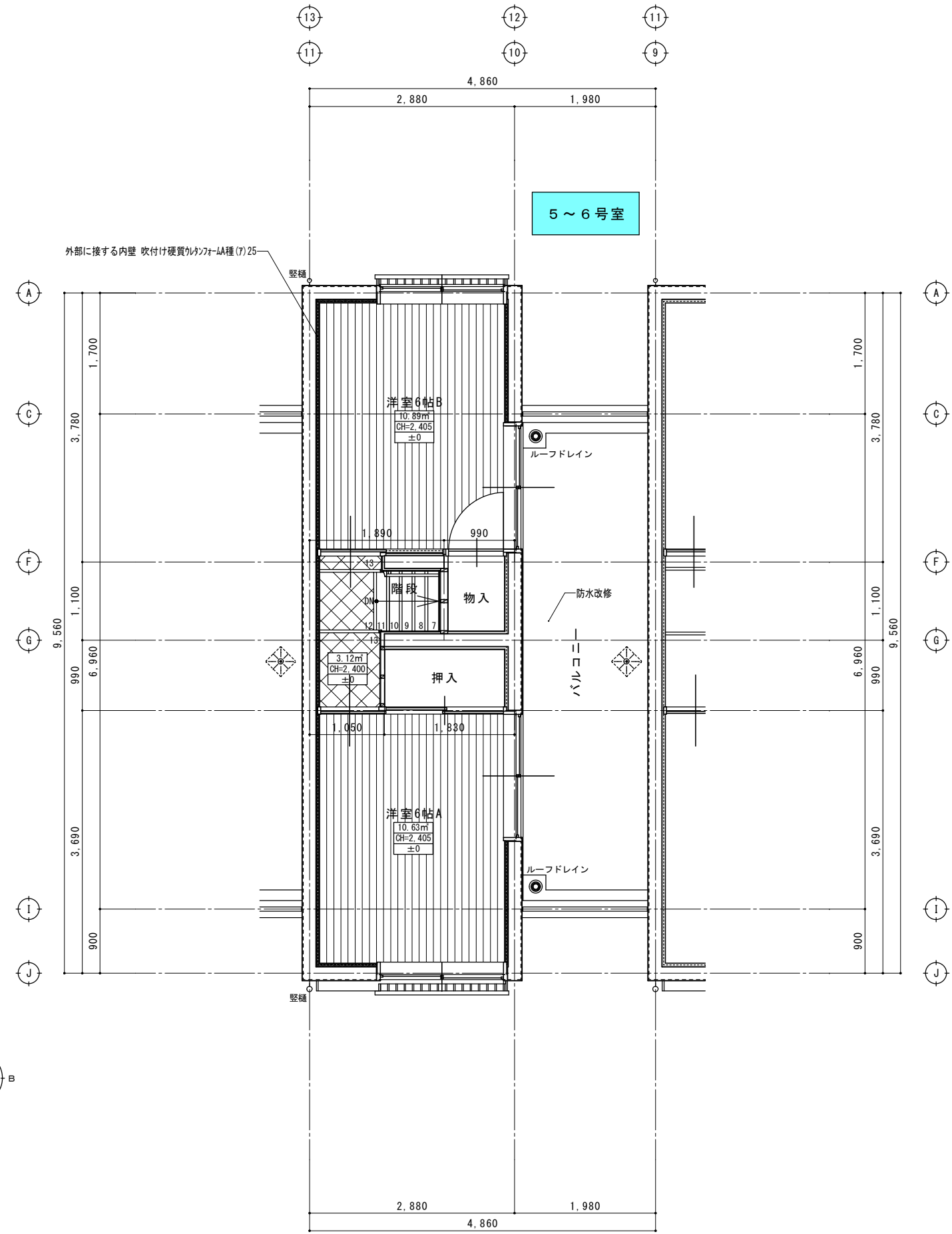
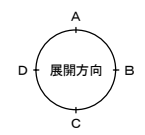


改修前 2階平面詳細図 S=1/50

改修後



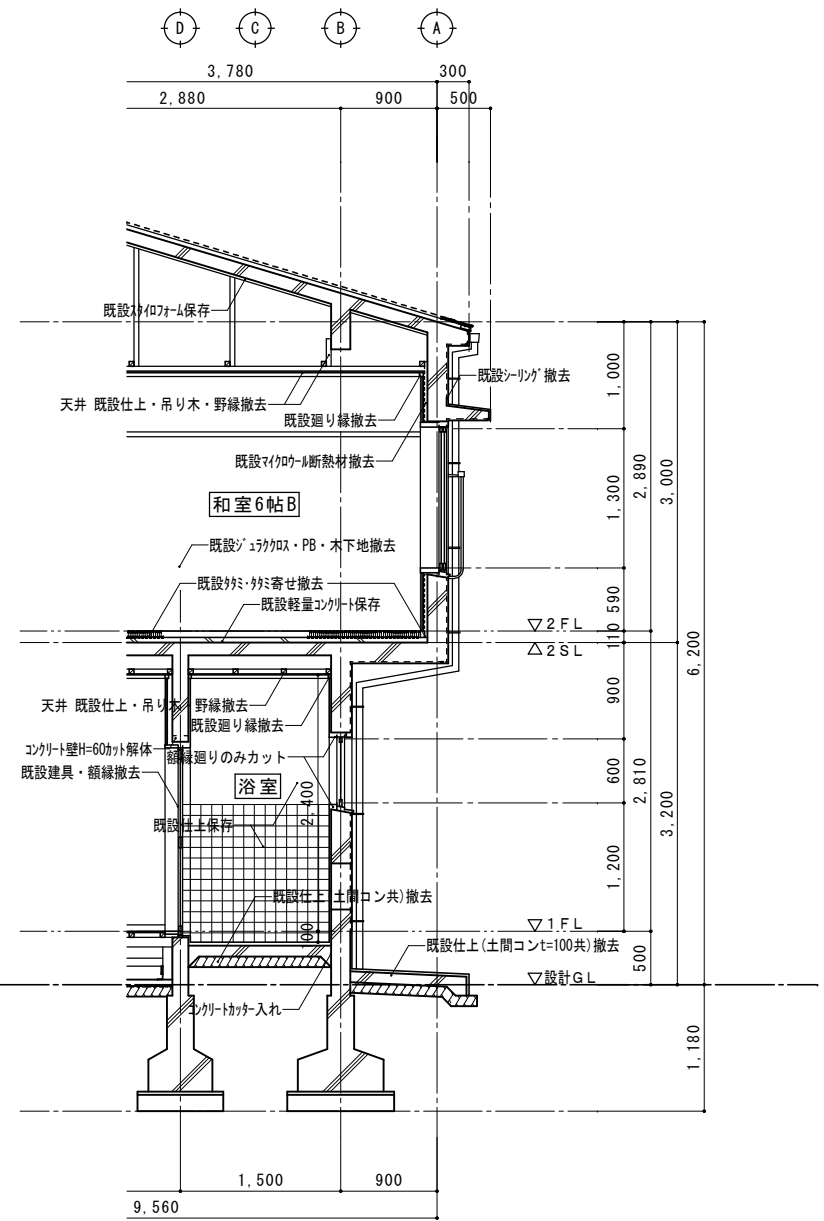
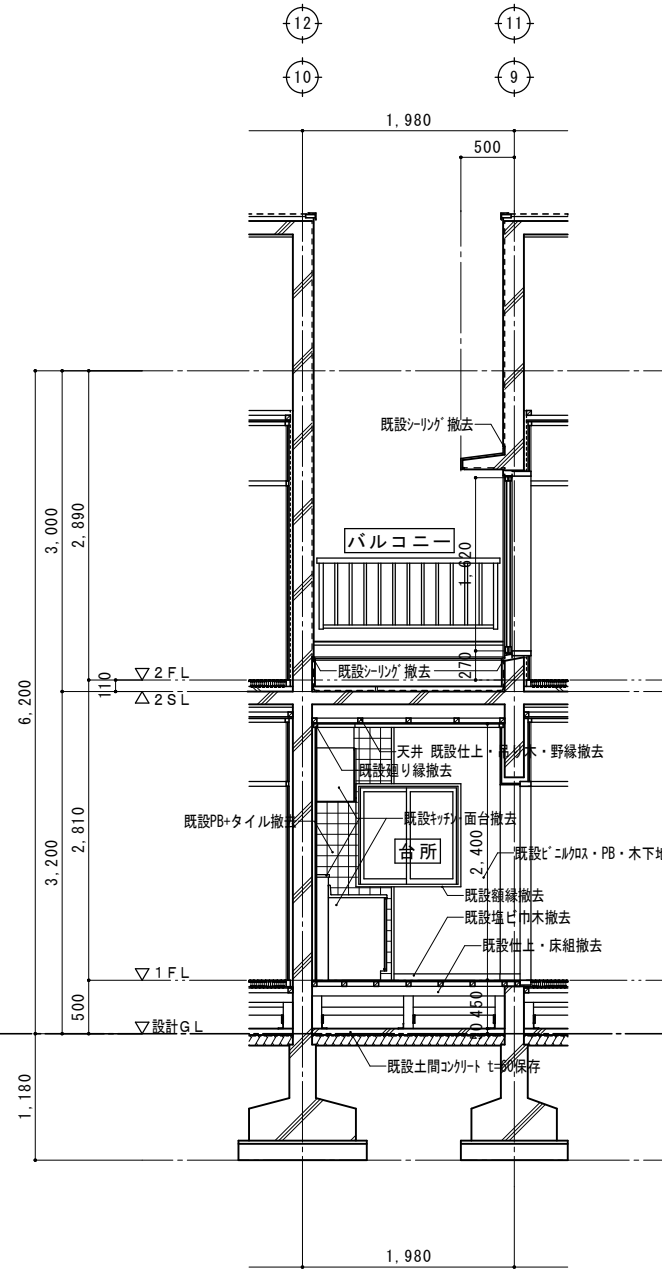
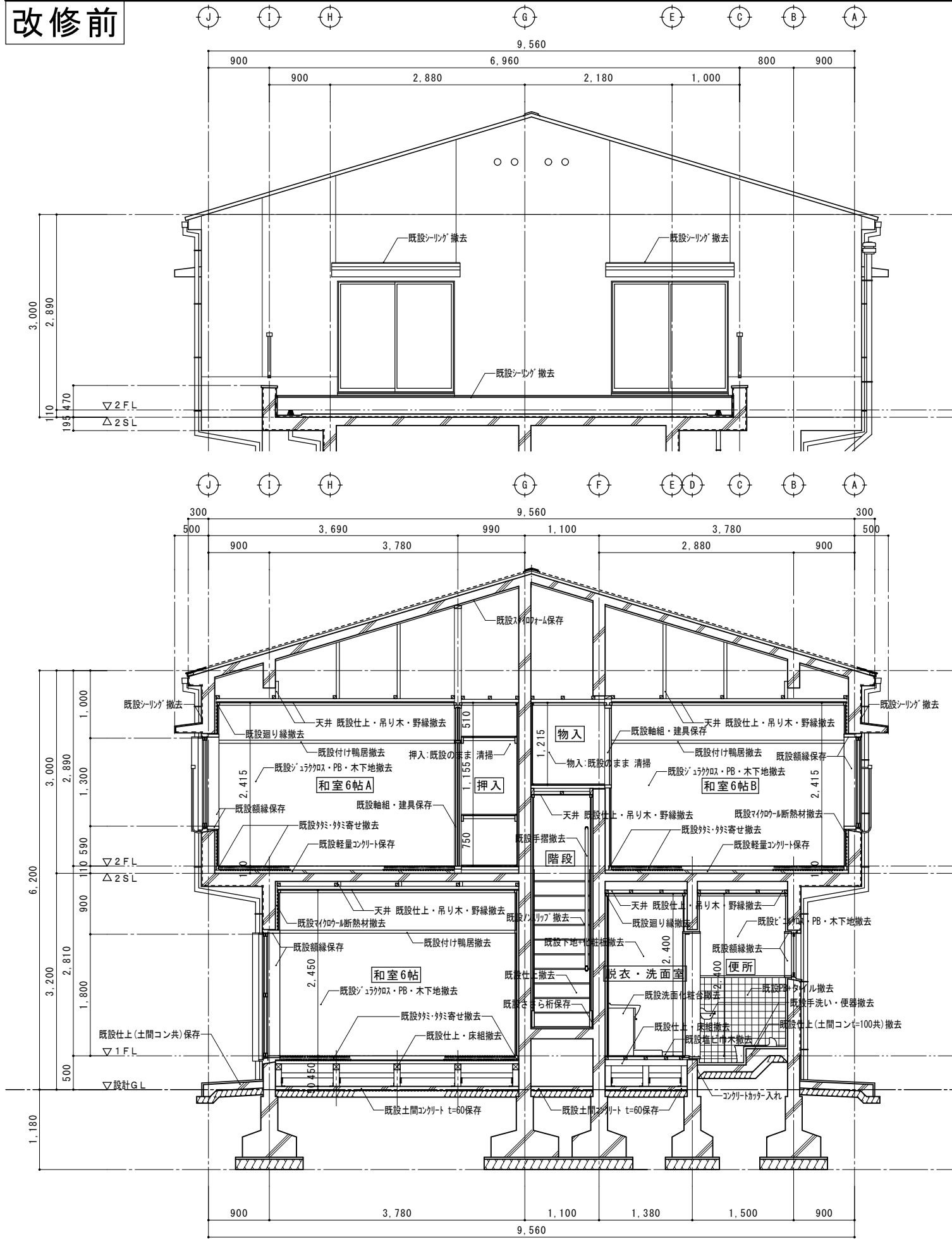
改修後 1階平面詳細図 S=1/50



改修後 2階平面詳細図 S=1/50

整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	改修後	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. A - 1 6
			1 階・2 階平面詳細図	A2:S=1/50				
				A3:A2 × 70.7%				

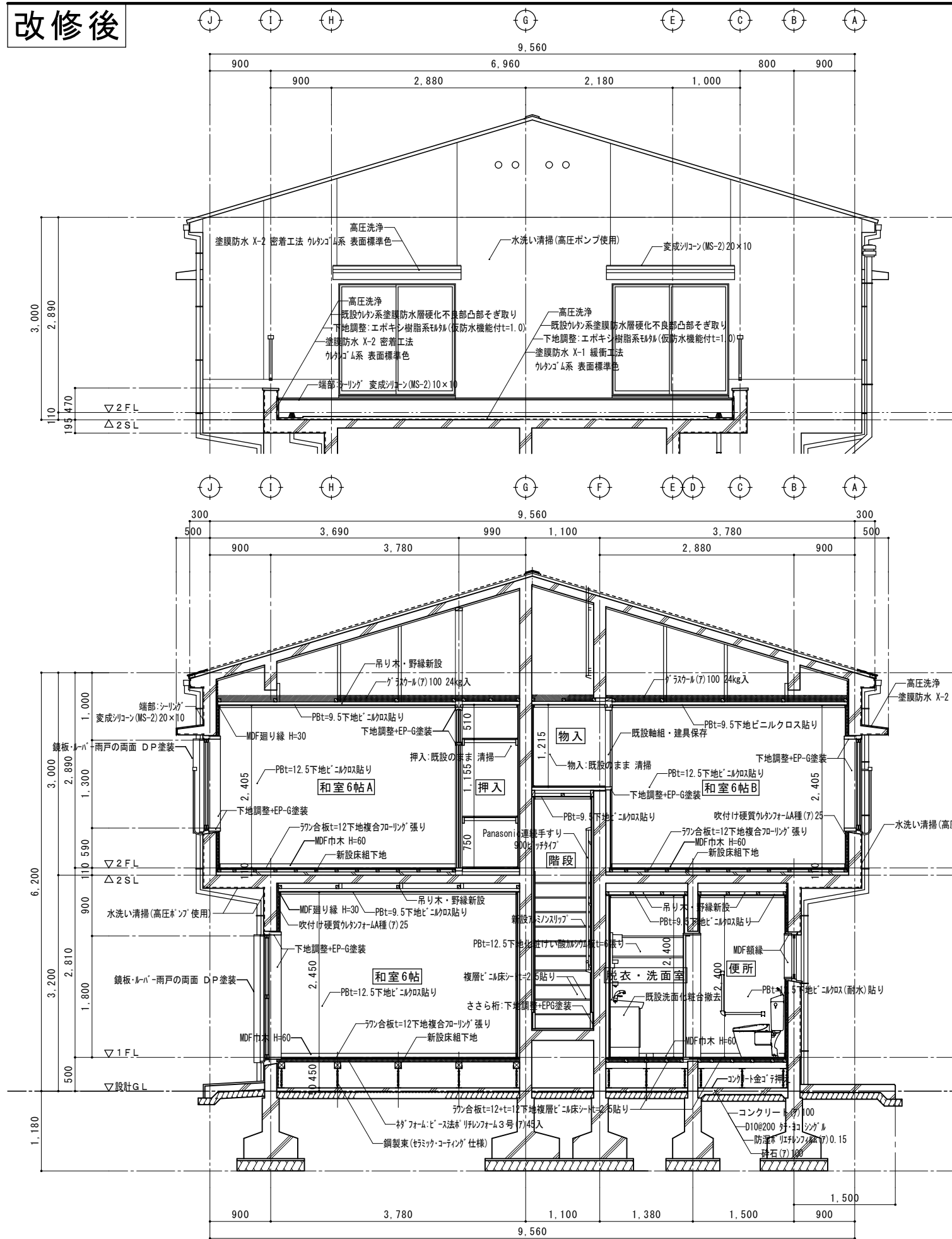
改修前



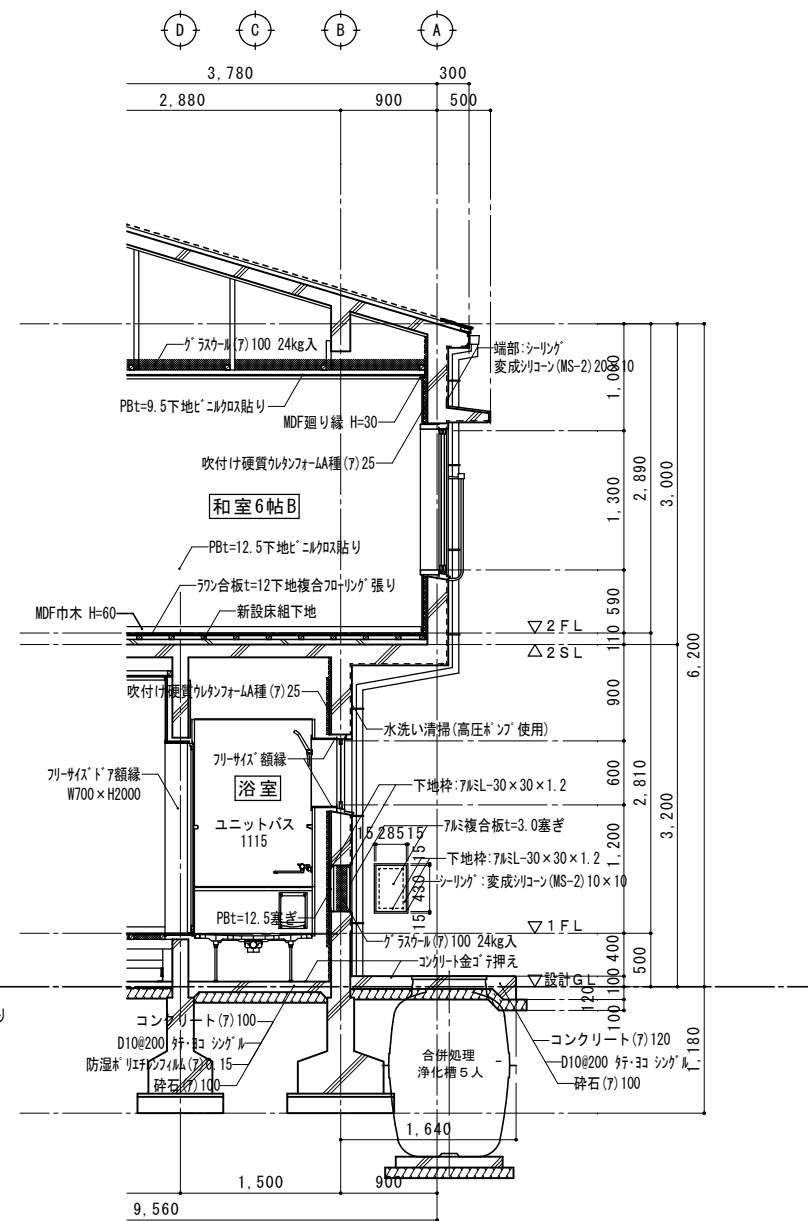
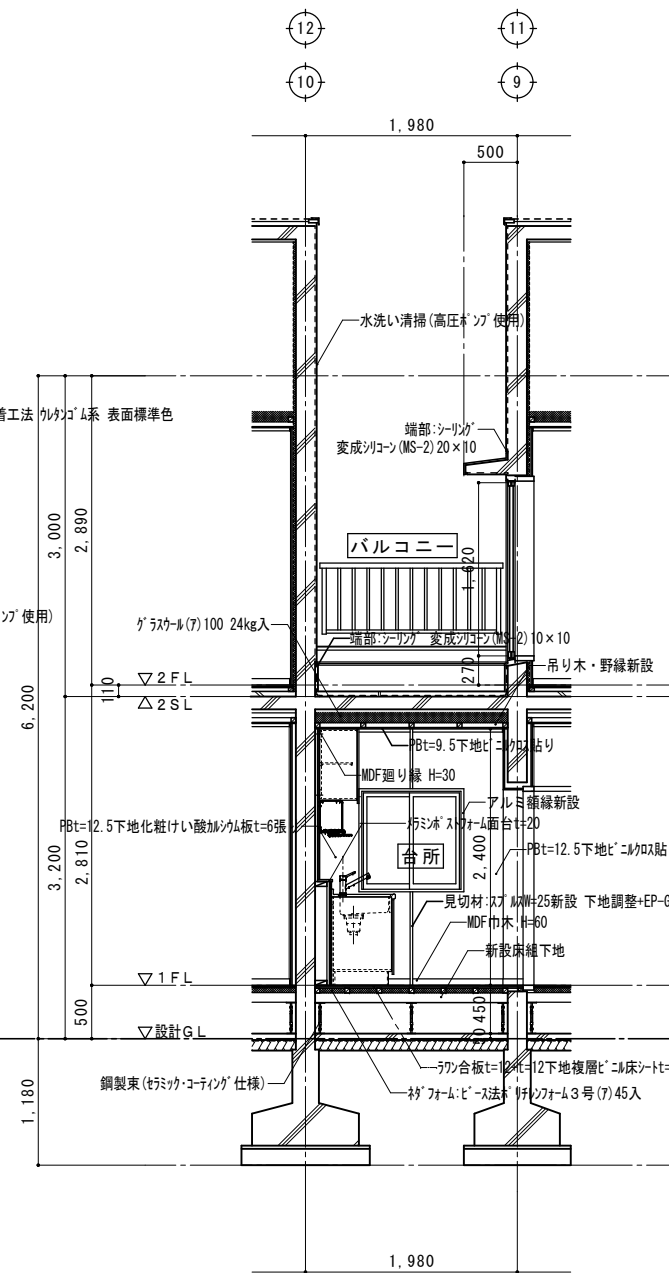
改修前 断面詳細図 S=1/50

整理番号	工事名	令和 8 年度	図名	改修前	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号	一級建築士 大臣登録第182032号	図面No.
		市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事		断面詳細図	A2:S=1/50	ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	中 村 政 文	A - 1 7
					A3:A2 × 70.7%			

改修後

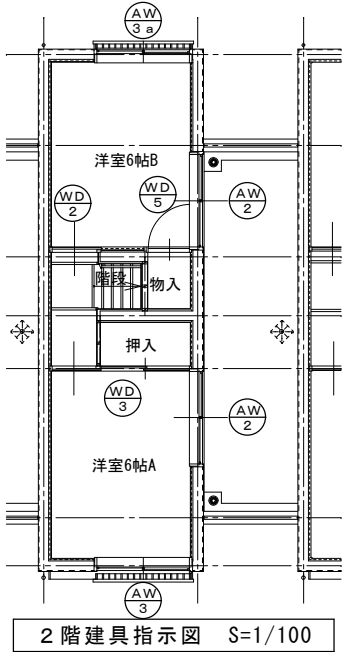
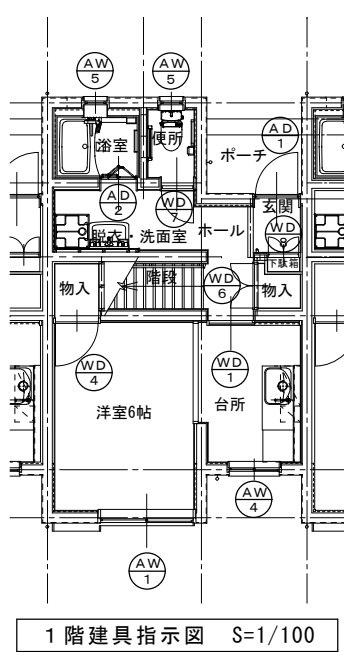


改修後 断面詳細図 S=1/50

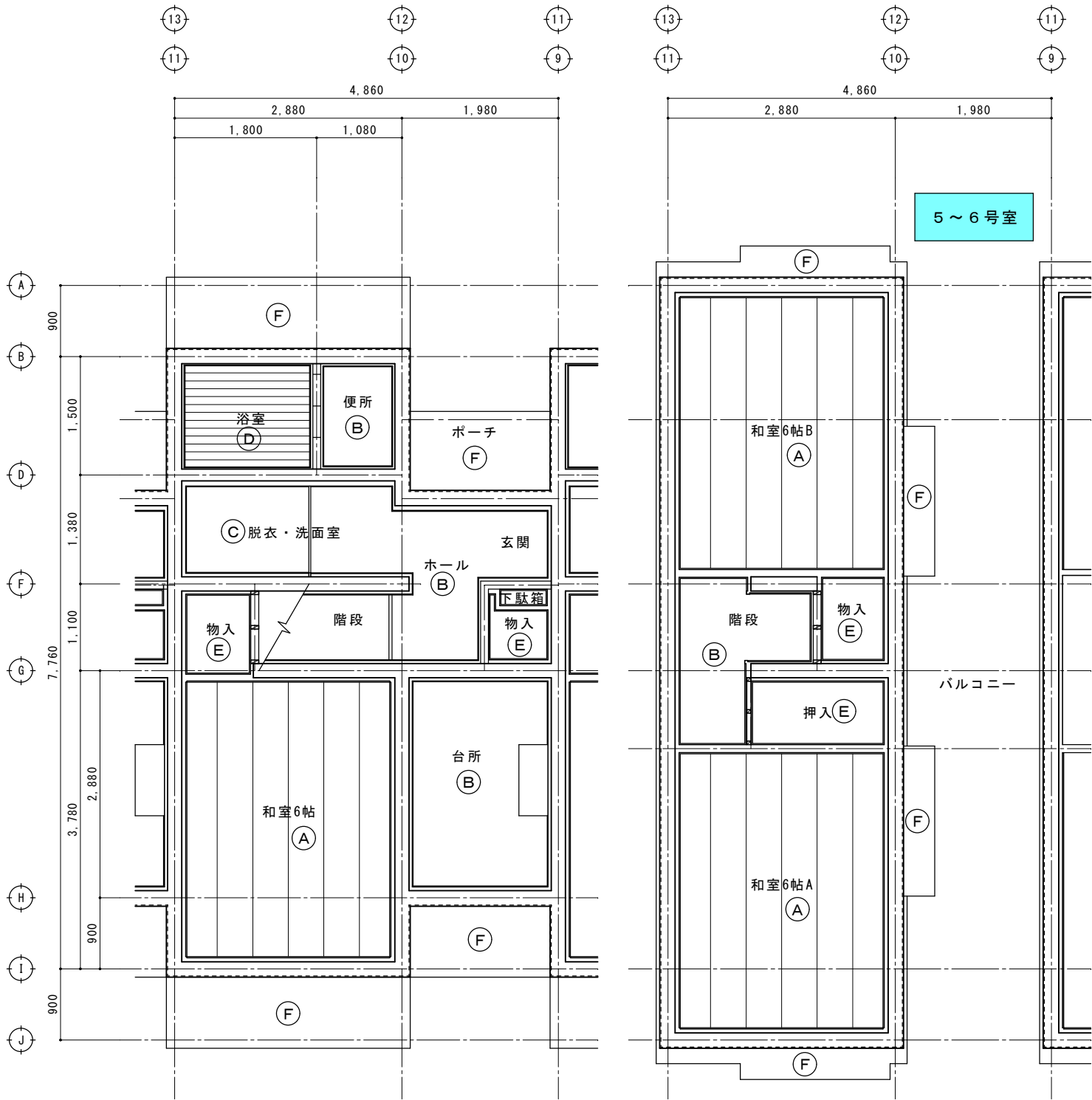


整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	改修後	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. A - 1 8
			断面詳細図	A2:S=1/50				
				A3:A2×70.7%				

記号・室名	<div>AD1</div> 玄関	数 量	2	<div>AD2</div> 浴室	数 量	2	<div>AW1</div> 1階 洋室6帖	数 量	2	<div>AW2</div> 2階 洋室6帖A・B	数 量	4	<div>AW3</div> 2階 洋室6帖A	数 量	2	<div>AW3a</div> 2階 洋室6帖B	数 量	2
形 状																		
寸 法	▽F L ※サッシ既設のまま 扉のみ取替え			※サッシ撤去			※サッシ既設のまま			※サッシ既設のまま			※サッシ既設のまま			※サッシ既設のまま		
様 式	アパート玄関ドア (アルミ片開きフラッシュ戸)			浴室アルミ折戸			雨戸付アルミ引違サッシ (換気小窓付)			アルミ引違サッシ (換気小窓付)			雨戸付アルミ引違サッシ (換気小窓付)			アルミ引違サッシ (換気小窓付)		
材質・見込	アルミ 70 扉厚 t=30			アルミ 40			アルミ 70			アルミ 70			アルミ 70			アルミ 70		
仕 上	シルバー			シルバー			シルバー			シルバー			シルバー			シルバー		
付 属 金 物	握り玉ドアノブ錠 ドアチェーン ステンレス三点丁番 ドアスコープ 郵便受口 受箱			引手 戸車 アーム			アングル クレセント 戸車 網戸レール 水切			アングル クレセント 戸車 網戸レール 水切			アングル クレセント 戸車 網戸レール 水切			アングル クレセント 戸車 網戸レール 水切		
硝 子	透明ガラス t=3			型板ガラス t=4			上:透明ガラス t=3 下:型板ガラス t=4			上:透明ガラス t=3 下:型板ガラス t=4			透明ガラス t=5			透明ガラス t=5		
改 修 内 容	既設扉撤去、既設枠に扉 (付属金物共) 新設			既設扉・枠共撤去、ユニットバス (付属扉) に改修			既設雨戸:戸袋鏡板・雨戸板 両面水洗い工法+下地調整RB種+ DP塗装 (ふっ素樹脂塗料) C種 既設網戸:サランネット張替え			既設網戸:サランネット張替え			既設雨戸:戸袋鏡板・雨戸板 両面水洗い工法+下地調整RB種+ DP塗装 (ふっ素樹脂塗料) C種 既設網戸:サランネット張替え			既設網戸:サランネット張替え		
記号・室名	<div>AW4</div> 台所	数 量	2	<div>AW5</div> 浴室・便所	数 量	4	<div>WD1</div> 台所	数 量	2	<div>WD2</div> 2階 洋室6帖B	数 量	2	<div>WD3</div> 2階 洋室6帖A 押入	数 量	2	<div>WD4</div> 1階 洋室6帖 物入	数 量	2
形 状																		
寸 法	▽F L ※サッシ既設のまま			※サッシ既設のまま			※木建具既設のまま			※木建具既設のまま			※木建具既設のまま			※木建具既設のまま		
様 式	アルミ引違サッシ			アルミ内倒しサッシ			片引きフラッシュ戸			片引きキツネ戸 (はめ殺しランマ窓)			片引きキツネ戸 (はめ殺しランマ窓) 引違いフスマ			引開きフスマ		
材質・見込	アルミ 70			アルミ 70			杉上小節 ラワンベニヤ t=4 33			杉上小節 ラワンベニヤ t=4 36			杉上小節 ラワンベニヤ t=4 36			杉上小節 ラワンベニヤ t=4 36		
仕 上	シルバー			シルバー			枠OP ビニルクロス貼り			枠カシュー塗 新紗/ビニルクロス貼り			枠カシュー塗 新紗/ビニルクロス貼り			枠カシュー塗 新紗		
付 属 金 物	アングル クレセント 戸車 網戸レール 水切			アングル ラッチ錠 水切			引手 戸車			引手 戸車			引手 戸車			取手 ステンレス三点丁番		
硝 子	透明ガラス t=3			型板ガラス t=4			型板ガラス t=4			透明ガラス t=3			透明ガラス t=3					
改 修 内 容	既設網戸:サランネット張替え アルミ製額縁取付			既設木枠網戸撤去、アルミ網戸 (サランネット) 新設			既設建具小口・硝子枠:下地調整RB種+EP-G塗装 (C種) 既設ビニルクロス撤去、貼替え 敷居すべり取付 建具調整			既設建具小口・硝子枠:下地調整RB種+EP-G塗装 (C種) 既設ビニルクロス・フスマ紙撤去、ビニルクロスに貼替え ガラス撤去、アクリル板 t=3に交換 敷居すべり取付 建具調整			既設建具小口・硝子枠:下地調整RB種+EP-G塗装 (C種) 既設ビニルクロス・フスマ紙撤去、ビニルクロスに貼替え ガラス撤去、アクリル板 t=3に交換 敷居すべり取付 建具調整			既設建具小口・硝子枠:下地調整RB種+EP-G塗装 (C種) 既設フスマ紙撤去、ビニルクロスに貼替え 建具調整		
記号・室名	<div>WD5</div> 2階 洋室6帖B 物入	数 量	2	<div>WD6</div> ホール 物入	数 量	2	<div>WD7</div> 便所	数 量	2	<div>WD8</div> 玄関 下駄箱	数 量	2						
形 状																		
寸 法	▽F L ※木建具既設のまま			※木建具既設のまま			※木建具既設のまま			※木建具既設のまま								
様 式	引開きフスマ			両開きフラッシュ戸			片開きフラッシュ戸			両開きフラッシュ戸								
材質・見込	杉上小節 ラワンベニヤ t=4 36			杉上小節 ラワンベニヤ t=4 36			杉上小節 ラワンベニヤ t=4 36			杉上小節 ラワンベニヤ t=4 36								
仕 上	枠カシュー塗 新紗			枠OP ビニルクロス貼り			枠OP ビニルクロス貼り			枠OP ビニルクロス貼り								
付 属 金 物	取手 ステンレス二点丁番			取手 ステンレス二点丁番			握り玉ドアノブ錠 ステンレス三点丁番			取手 ステンレス二点丁番								
硝 子							型板ガラス t=4											
改 修 内 容	既設建具小口・硝子枠:下地調整RB種+EP-G塗装 (C種) 既設フスマ紙撤去、ビニルクロスに貼替え 建具調整			既設建具小口・硝子枠:下地調整RB種+EP-G塗装 (C種) 既設ビニルクロス撤去、貼替え 建具調整			既設建具小口・硝子枠:下地調整RB種+EP-G塗装 (C種) 既設ビニルクロス撤去、貼替え 建具調整			既設建具小口・硝子枠:下地調整RB種+EP-G塗装 (C種) 既設ビニルクロス撤去、貼替え 建具調整								



改修前



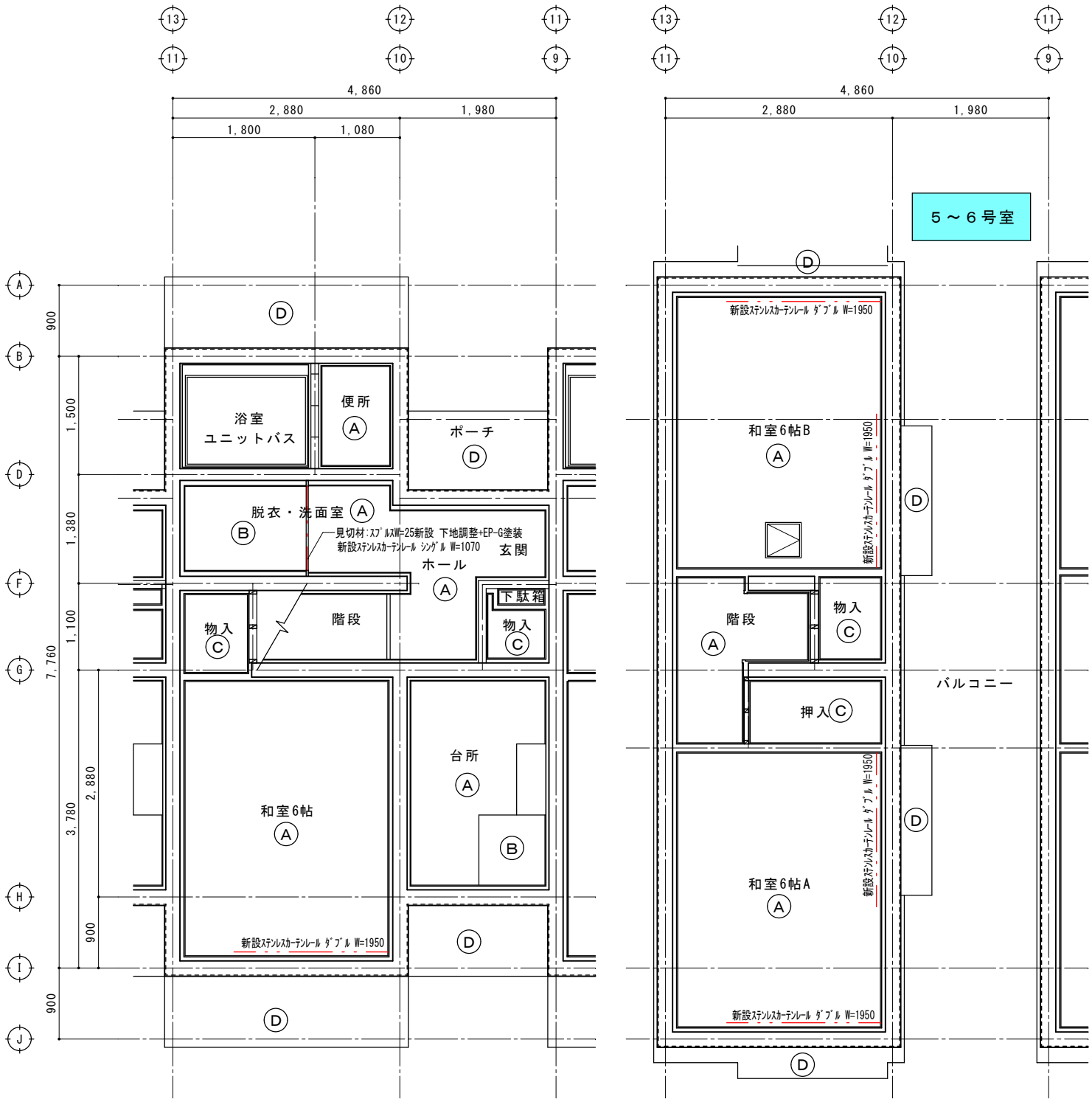
改修前 1階天井伏図 S=1/50

改修前 2階天井伏図 S=1/50

改修前天井仕上リスト

Ⓐ	既設 吊り木・野縁+杉桎ベニヤ底目板 巾455 撤去
Ⓑ	既設 吊り木・野縁+PBt=9下地ビニルクロス貼り 撤去
Ⓒ	既設 吊り木・野縁+PBt=9下地ポリエステル樹脂化粧石綿ボード張り 撤去
Ⓓ	既設 吊り木・野縁+バスリブ貼り 撤去
Ⓔ	既設 ラワンベニヤt=4:既設のまま 清掃
Ⓕ	既設 コンクリート打放し複層塗材RE

改修後



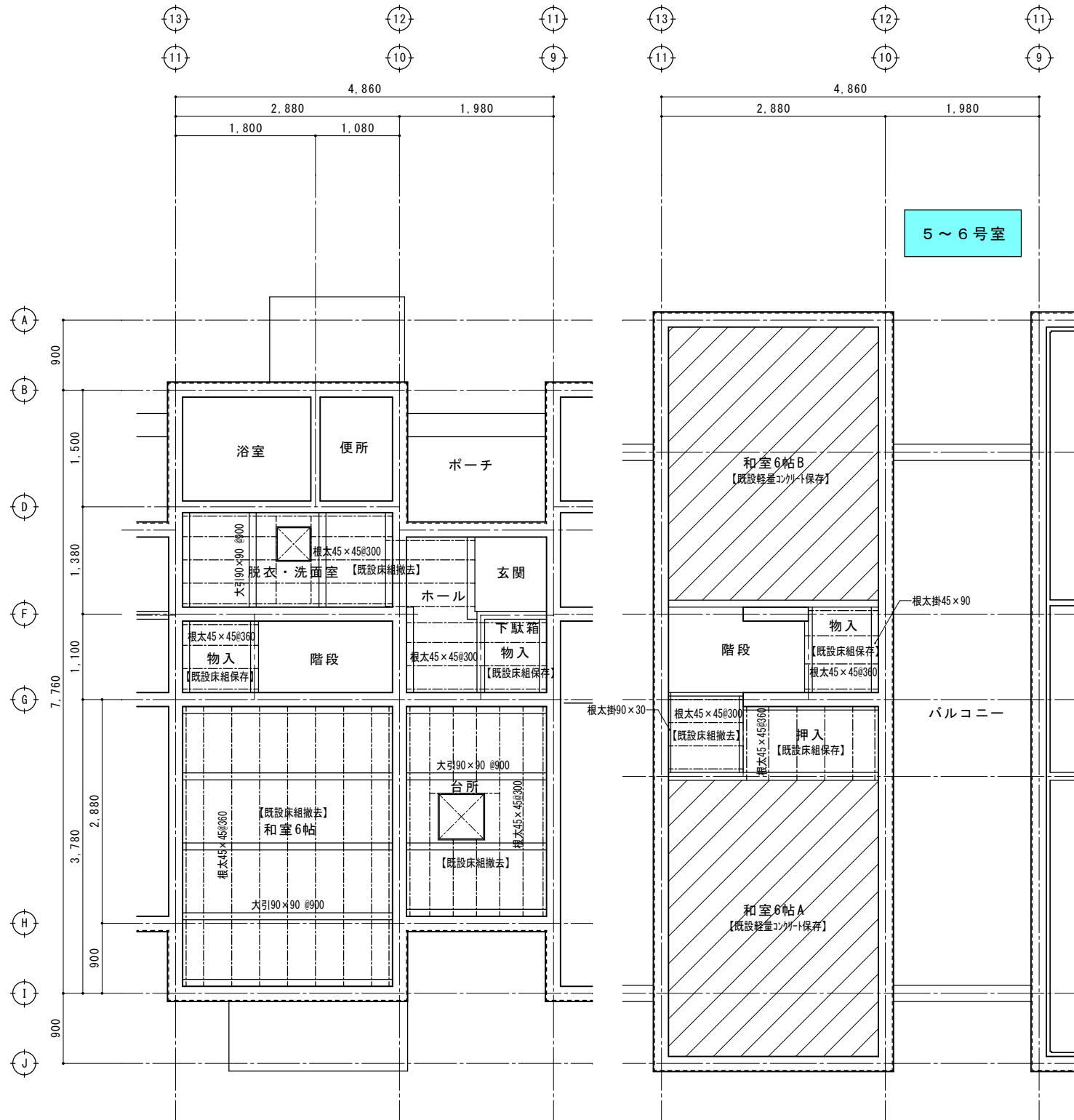
改修後 1階天井伏図 S=1/50

改修後 2階天井伏図 S=1/50

改修後天井仕上リスト

Ⓐ	新設 吊り木・野縁+PBt=9.5下地ビニルクロス貼り
Ⓑ	新設 吊り木・野縁+PBt=9.5下地化粧板t=6張り
Ⓒ	ラワンベニヤt=4:既設のまま 清掃
Ⓓ	水洗い清掃(高圧ホース使用)
□	アルミ天井点検口 450角

改修前

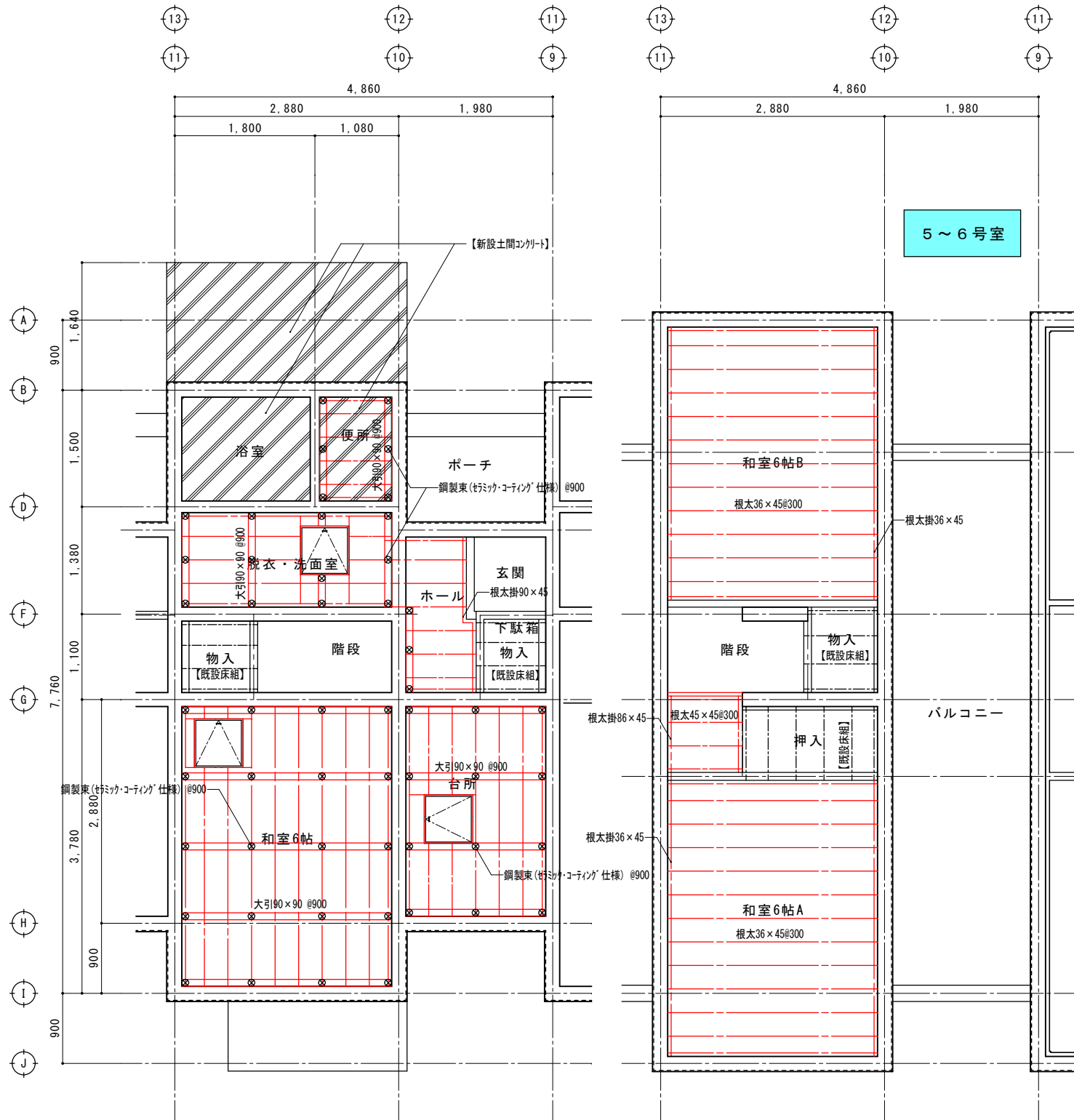


改修前 1階床伏図 S=1/50

改修前 2階床伏図 S=1/50

改修前床構造リスト		
大引	1階:90×90 @900 杉一等	
根太	1階:45×45 @360・300 杉一等 2階:45×45 @360・300 杉一等	
根太掛	2階:90×30・45×90 杉一等	
床束	90×90 @900 桧二等	
根太ガラミ	75×15 @900 杉一等	

改修後

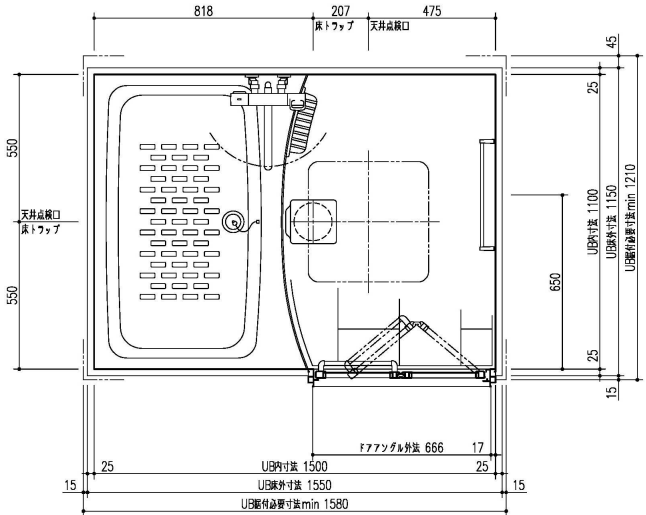


改修後 1階床伏図 S=1/50

改修後 2階床伏図 S=1/50

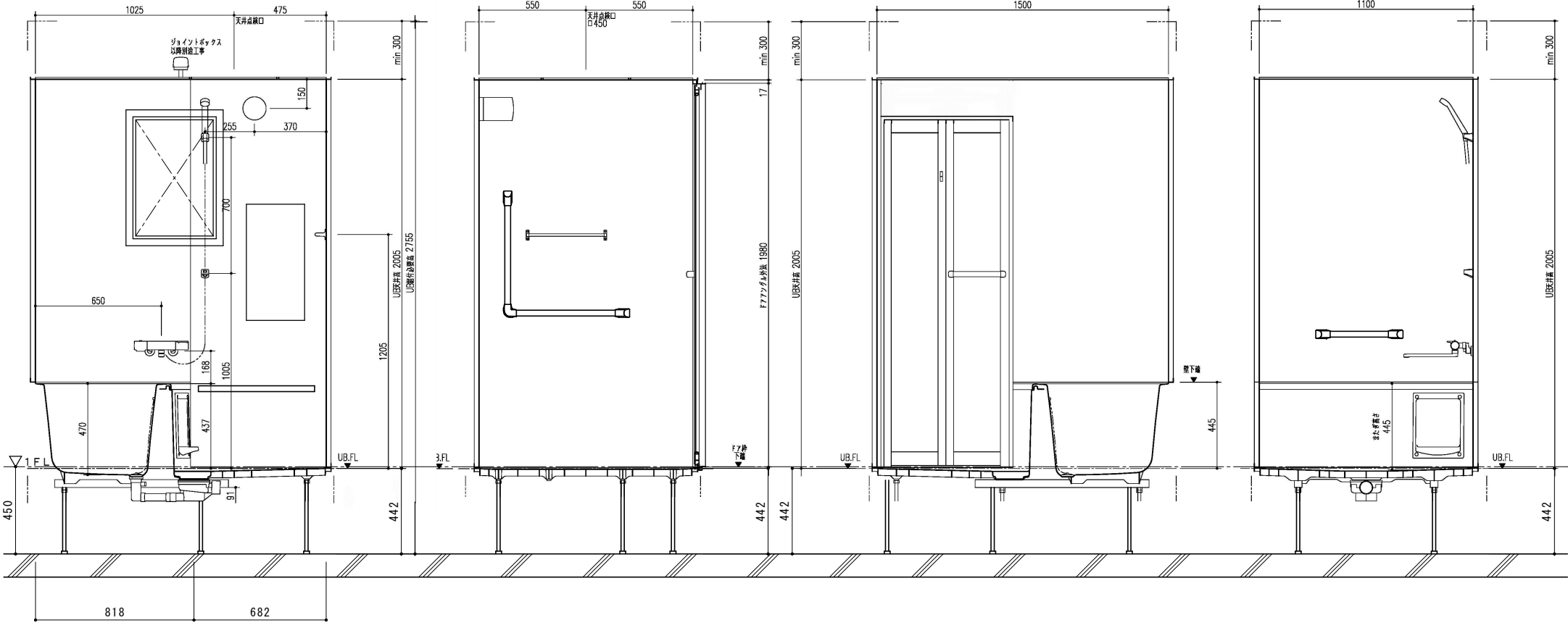
改修後床構造リスト(新設)		
大引	1階:90×90 @900 ミツガ(防腐注入・人工乾燥材)	
根太	1階:45×45 @300 杉一等 2階:36×45・45×45 @300 杉一等	
根太掛	1階:90×45 杉一等 2階:36×45・86×45 杉一等	
床束	鋼製束(セラミック・コーティング仕様) @900	
	新設土間コンクリート(7)100 D10@200 ﾀｰｺﾞｼﾝｸﾞﾙｹﾐｶﾙｱﾝｶｰ D10@200(躯体壁に定着) 防湿ﾋﾞﾘｴﾝﾌｨﾙﾑ(7)0.15 砕石(7)100 土間コンクリート強度 FC21+S18N/m m ²	

LIXIL 集合住宅用ユニットバス BW-1115LBE-A+HBRL	2 セット	参考品番
--	-------	------



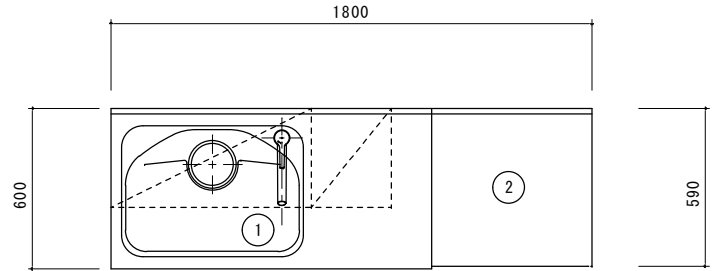
平面詳細図 S=1/20

部位/項目	仕様 (寸法単位: mm)	備考 (色柄・品番等)	部位/項目	仕様 (寸法単位: mm)	備考 (色柄・品番等)
取付必要寸法	1210D×1580W×2494H		トランプ	ABS樹脂製 封水50mm	
内寸法	1100D×1500W×2005H		給水管	Rc1/2 めねじ止	
床	FRP 磨給付	岩肌調単色壁	給湯管	Rc1/2 めねじ止	
壁	パネル (ベージュ・クワース)	パネル全面張り	排水水管	塩ビ管 VP50	
天井	化粧鋼板複合パネル		換気扇	2室天井換気扇	
ドア	新リブ: アルミミッドライト処理 (キレイドア)	W700 H1800 キレイドア	カウンター	とるピカスリムカウンター	
浴槽	FRP (浴槽内寸法 1017W×580D×470H)		ミラー	ミラー 3060	
	ゴム排水栓		タオル掛	フック付タオル掛	
水栓金具	兼用: 壁付サーモ水栓 (クロマレS)		握りバー	L型手すり 600×600	
	シャワー: エコノムシャワー (ホワイト)			I型手すり 400L	
シャワーヘッド	樹脂製 (ホワイト) 2個			フリーサイズ窓額縁キット D290	
照明	スリム照明 (節電型) LEDファン 1灯			フリーサイズドア額縁 S0 5	
タオル掛け	アルミパイプ L400 プラケット: 樹脂製			かさ上げコンクリートスペーサー	



断面詳細図 S=1/20

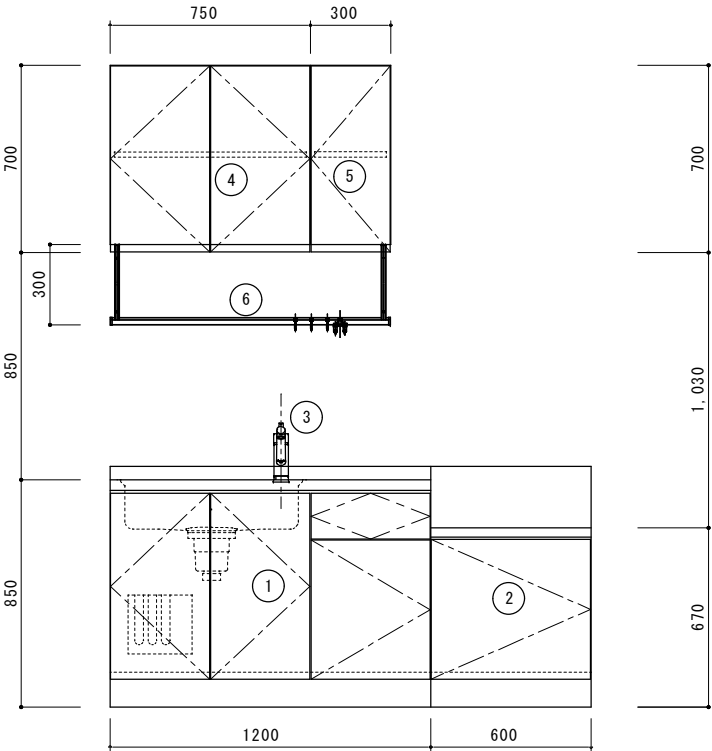
LIXIL コンパクトキッチン ティオ 壁付 I 型	2 セット	参考品番
-------------------------------	-------	------



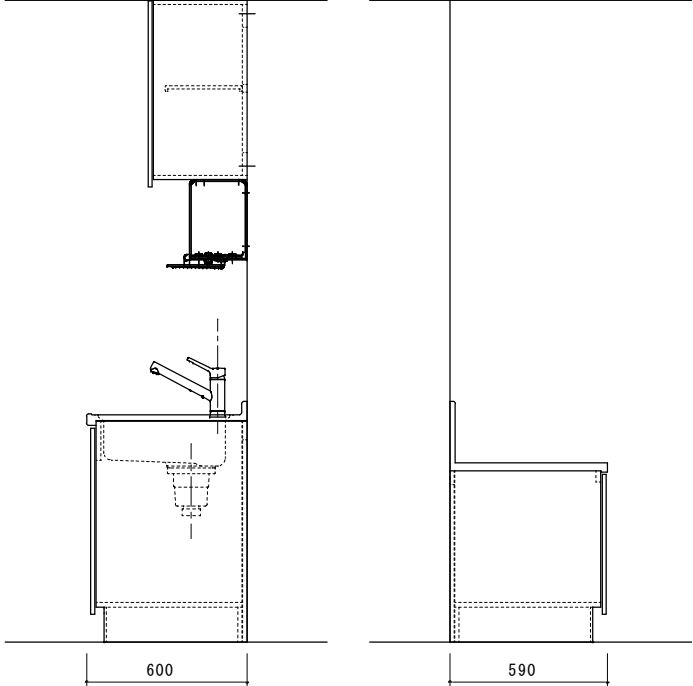
平面図 S=1/20

組合せ部材一覧表

No	品名	品番	数
	LIXIL コンパクトキッチン ティオ (壁付 I 型)	LIXIL 品番	クリップ コルティ 品番 (同等品 参考品番)
1	テーパーコンロタイプ シンクユニット	MWSG312BABWB3AL	JAN120MDTTL 各3
2	テーパーコンロタイプ フリーコンロユニット	MWC3J060ABWB3AR	JAD060CDTNL 各3
3	シンクバルバー水栓	SF-WL420SYXJG2N	水栓同梱 各3
4	ウォールキャビネット H700 W750	MWWA075ABWB3A/N	JAW075MFAAL 各3
5	不燃ウォールキャビネット H700 W300	MWWB030ABWB3A/L	JAW030MFAAL-N 各3
6	ステンレス水切棚 1段 W1050	NSR-105-1	MTA1-105 各3

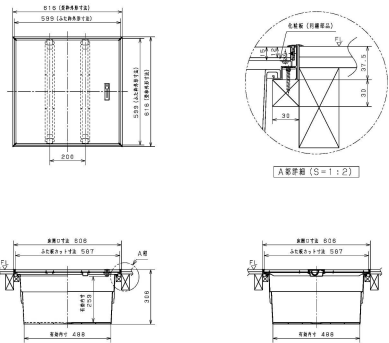


展開図 S=1/20



断面図 S=1/20

Panasonic 床下収納庫 600タイプ 浅型	2 セット	参考品番
------------------------------	-------	------

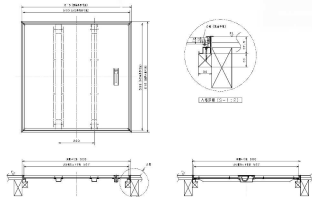


部材・部品名	仕 様
内 容 量	70L
収納ボックス	PP (ポリプロピレン) 抗菌仕様
ふ た 材	種: アルミ
受 付 材	樹脂コーナースペース: ナイロン <D: ブラウン色, S: シルバー色>
付 属 品	・化粧板 (1) ・ふた枠補強材 (2) ・取っ手 (1) ・取っ手カバー (1) ・組立用ねじ (一式)

No	品 番	品 名	数
1	CGBY60AD	床下収納庫	各3

S=1/30

Panasonic 床下点検口 600タイプ	4 セット	参考品番
---------------------------	-------	------



部材・部品名	仕 様
ふ た 材	種: アルミ
受 付 材	樹脂コーナースペース: ナイロン <D: ブラウン色, S: シルバー色>
付 属 品	・ふた枠補強材 (2) ・取っ手 (1) ・取っ手カバー (1) ・組立用ねじ (一式)

No	品 番	品 名	数
1	CGBYW60D	床下収納庫	各6

S=1/30

整理番号	工事名	図名	改修後	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号	図面No.
	令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	設備機器リスト		A2: S=1/20, 30 A3: A2 × 70. 7%	ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文
						A - 2 3

建築基準法対応 換気システム 機械換気量の計算				
件 名	畑野住宅			
管理番号	20250819			

建築基準法第28条の2、建築基準法施行令第20条の8、及び令第129条の2の5に基づく機械換気量の計算

■計算条件と換気量		給気口及び排気機									
換気種別		60 Hz									
電源周波数 [Hz]		60 Hz									
必要換気回数 [回/h]		0.5 回/h ※常時換気の最大値を記載しています。									
階数		1 F	2 F	3 F	4 F	地階	小屋裏	ロフト	中2階	中3階	合計
換気対象床面積 [m ²]		25.48	24.64								50.12
(内、共用1部分) [m ²]		25.48									25.48
(内、共用2部分) [m ²]			24.64								24.64
(内、個別部分) [m ²]											
換気対象気積 [m ³]		61.95	59.26								121.21

■設計風量(共用1)								(注)	
系統(階)	部屋名	対応部分	①床面積(m ²)	②天井高(m)	③=①×②部屋容積(m ³)	④必要換気回数(回/h)	⑤=③×④必要換気量(m ³ /h)	計算条件と設計風量の数値は端数処理の関係で一致しないことがあります。	
1 F	便所	共用1	1.62	2.4	3.89	0.50	1.95		
1 F	ホール	共用1	2.14	2.4	5.14	0.50	2.57		
1 F	玄関	共用1	1.16	2.6	3.02	0.50	1.51		
1 F	台所	共用1	5.7	2.4	13.68	0.50	6.84		
1 F	洋室6帖	共用1	10.89	2.45	26.69	0.50	13.35		
1 F	脱衣・洗面室	共用1	3.97	2.4	9.53	0.50	4.77		
	共用1	合計	25.48		61.95	0.50	30.99		

必要な換気設備機器(共用1)											
系統 (階)	部屋名	対応部分	⑤	換気設備機器	数量	⑧	⑨	⑩	風量ノッチ (給排共通) または (給気/排気)	⑪=⑨÷③	⑫=⑨
			必要 換気量 (m3/h)			排気機による 排気量 (B) (m3/h)	機器風量 (有効換気量) (m3/h)	給気機による 給気量 (A) (m3/h)		換気回数 (回/h)	必要 換気量 判定
1 F	便所	共用1	-	FY-08PDAE9D + VB-DW100A3	1	40.50	40.50		強弱なし	-	-
1 F	洋室6帖	共用1	-	FY-GKF45L-W + FY-MFA043	1					-	-
	共用1	合計	30.99			40.50	40.50			0.65	適合

【共用1部分設計換気量合計の判定】(排気側)			【共用1部分設計換気回数の判定】		
⑤必要換気量	⑨機器風量合計	④合否判定	④必要換気回数	⑪=⑨÷③換気回数	⑫合否判定
30.99 m ³ /h	≤ 40.50 m ³ /h	適合	0.50 回/h	≤ 0.65 回/h	適合

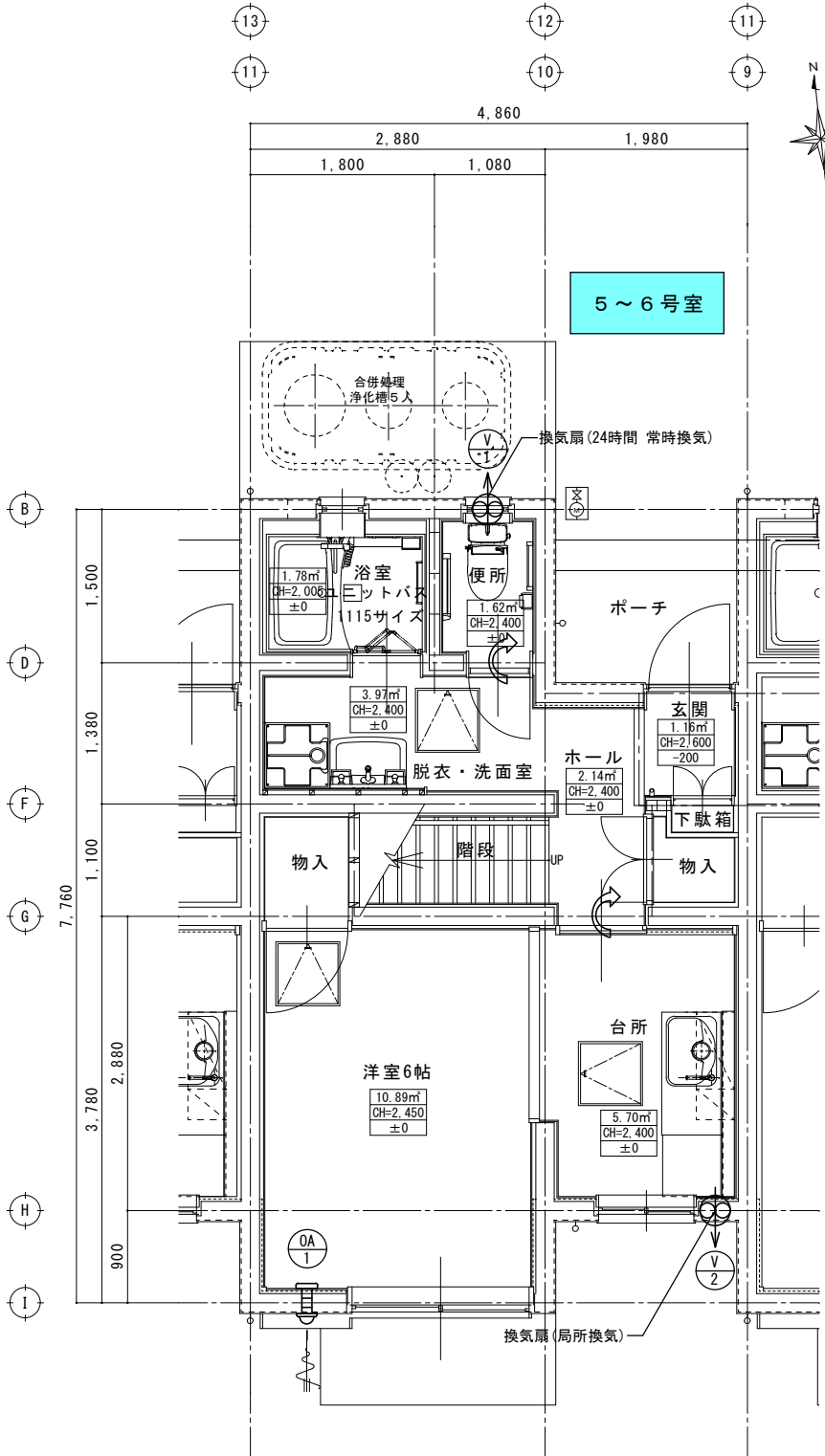
■設計風量(共用2)								(注)	
系統(階)	部屋名	対応部分	①床面積(m ²)	②天井高(m)	③=①×②部屋容積(m ³)	④必要換気回数(回/h)	⑤=③×④必要換気量(m ³ /h)	計算条件と設計風量の数値は端数処理の関係で一致しないことがあります。	
2 F	洋室6帖B	共用2	10.89	2.405	26.20	0.50	13.10		
2 F	洋室6帖A	共用2	10.63	2.405	25.57	0.50	12.79		
2 F	階段	共用2	3.12	2.4	7.49	0.50	3.75		
	共用2	合計	24.64		59.26	0.50	29.64		

必要な換気設備機器 (共用2)											
系統 (階)	部屋名	対応部分	⑤	換気設備機器	数量	⑧	⑨	⑩	風量ノッチ	⑪=⑨÷③	⑫≤⑬
			必要換気量 (m ³ /h)			排気機による排気量 (B) (m ³ /h)	機器風量 (有効給風量) (m ³ /h)	給気機による給気量 (A) (給気/排気) (m ³ /h)	給排共通 または (回/h)	必要換気回数 (回/h)	必要換気量判定
2 F	洋室6帖B	共用2	-	FY-08PDAE9D + VB-DW100A3	1	40.50	40.50		強弱なし	-	-
2 F	洋室6帖B	共用2	-	FY-GKF45L-W + FY-MFA043	1					-	-
2 F	洋室6帖A	共用2	-	FY-GKF45L-W + FY-MFA043	1					-	-
		共用2	29.64			40.50	40.50			0.68	適合

【共用2部分設計換気量合計の判定】(排気側)			【共用2部分設計換気回数の判定】		
⑤必要換気量	⑨機器風量合計	④合否判定	④必要換気回数	⑪=⑨÷③換気回数	⑫合否判定
29.64 m ³ /h	≤ 40.50 m ³ /h	適合	0.50 回/h	≤ 0.68 回/h	適合

※⑨機器風量はカタログ値または別紙経路別(機種別)計算結果を参照願います。
※個別換気を設置する場合、各部屋での換気量の合否は、⑤必要換気量≤⑨機器風量(有効換気量)の場合適合です。
※各居室のドアの通気処置についてはプランニング図をご参照ください。

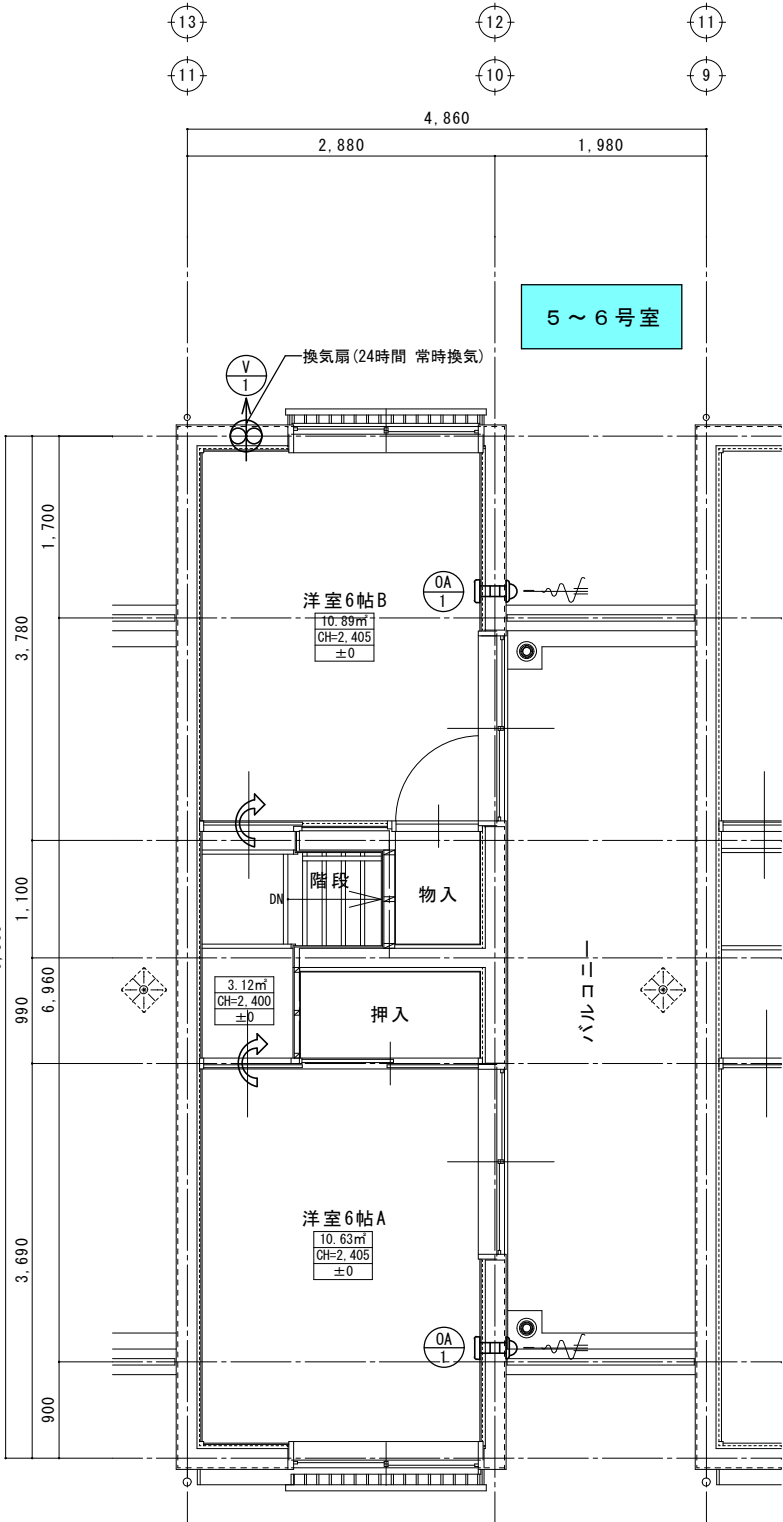
換気送風設備機器】			60Hz	(参考品番)					
記号	系 統	品 名 及 び 仕 様	数量	記号	系 統	品 名 及 び 仕 様	数量		
V-1	1 F 便所 (常時)	FY-08PDAE9D バイブファン(電気シャッター付) FY-SV05W スイッチ(入切) VB-DW100A3 深形フード(7㍓/ガリ/防虫網)	1	V-1	2 F 洋室6帖B (常時)	FY-08PDAE9D バイブファン(電気シャッター付) FY-SV05W スイッチ(入切) VB-DW100A3 深形フード(7㍓/ガリ/防虫網)	1		
	V-2	1 F 台所 (局所)	FY-20PH6 台所用換気扇(交換式フィルター/引き紐スイッチ付) FY-HDA20 屋外フード FY-KWA203 取付枠		1 1 1	OA-1	2 F 洋室6帖B (常時)	FY-GKF45L-W 自然給気口(定風量機能付/約1t) FY-MFA043 深形フード(7㍓)	1 1
		OA-1	1 F 洋室6帖 (常時)		FY-GKF45L-W 自然給気口(定風量機能付/約1t) FY-MFA043 深形フード(7㍓)		1 1	OA-1	2 F 洋室6帖A (常時)



改修後 1階平面詳細図 S=1/50

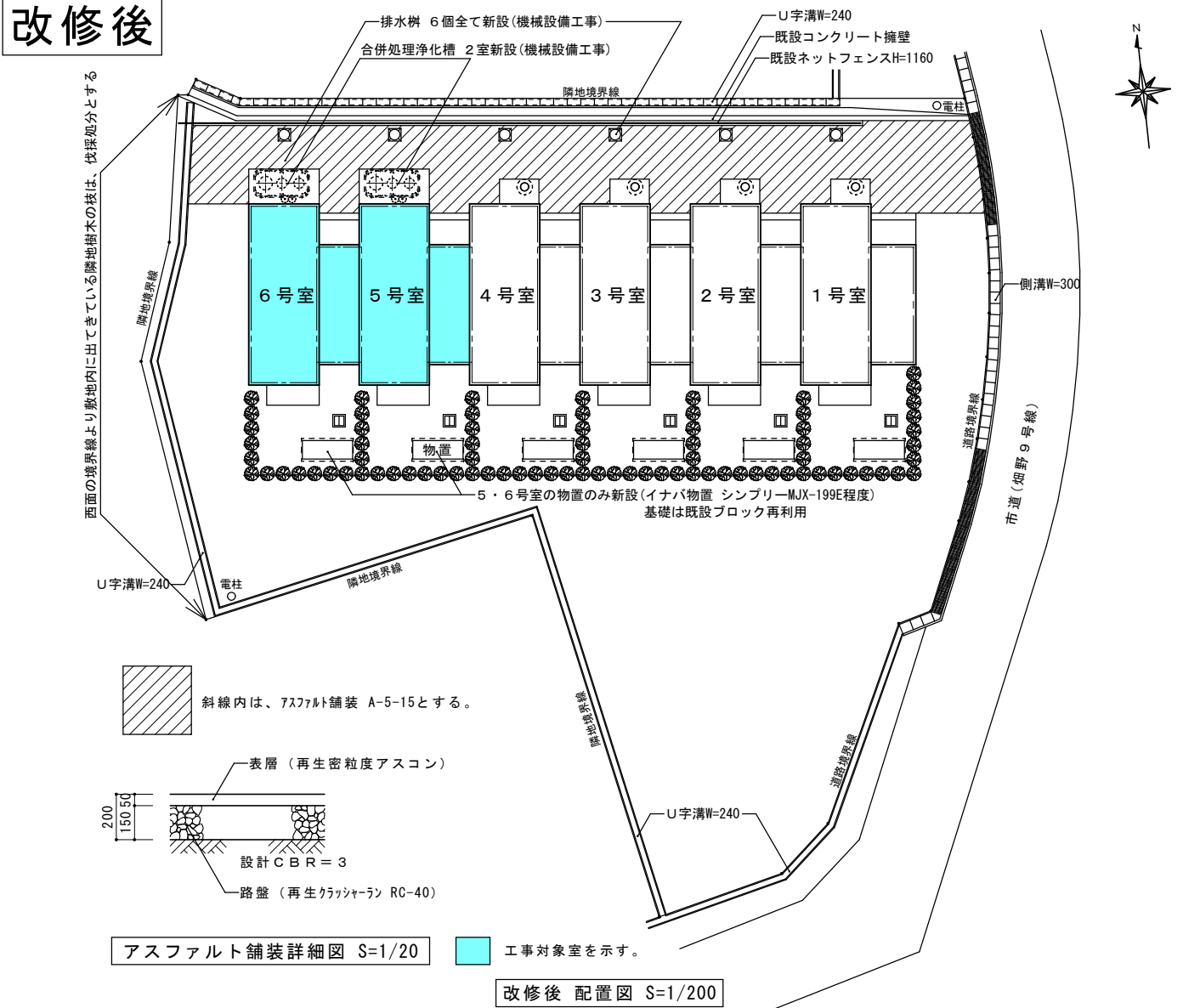
【換気システム 凡例】

←	自然給気口
⊗	排気用換気扇
↻	通気有り

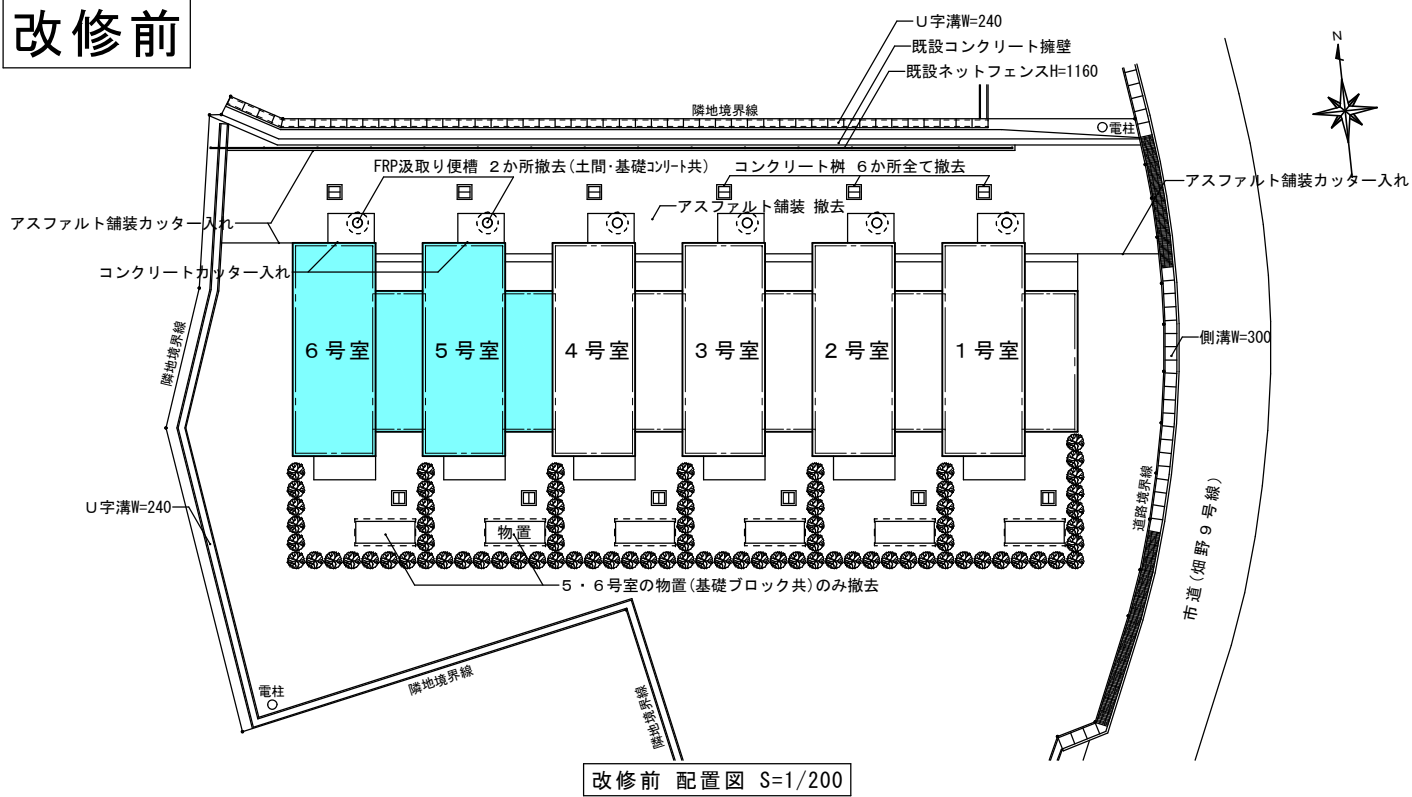


改修後 2階平面詳細図 S=1/50

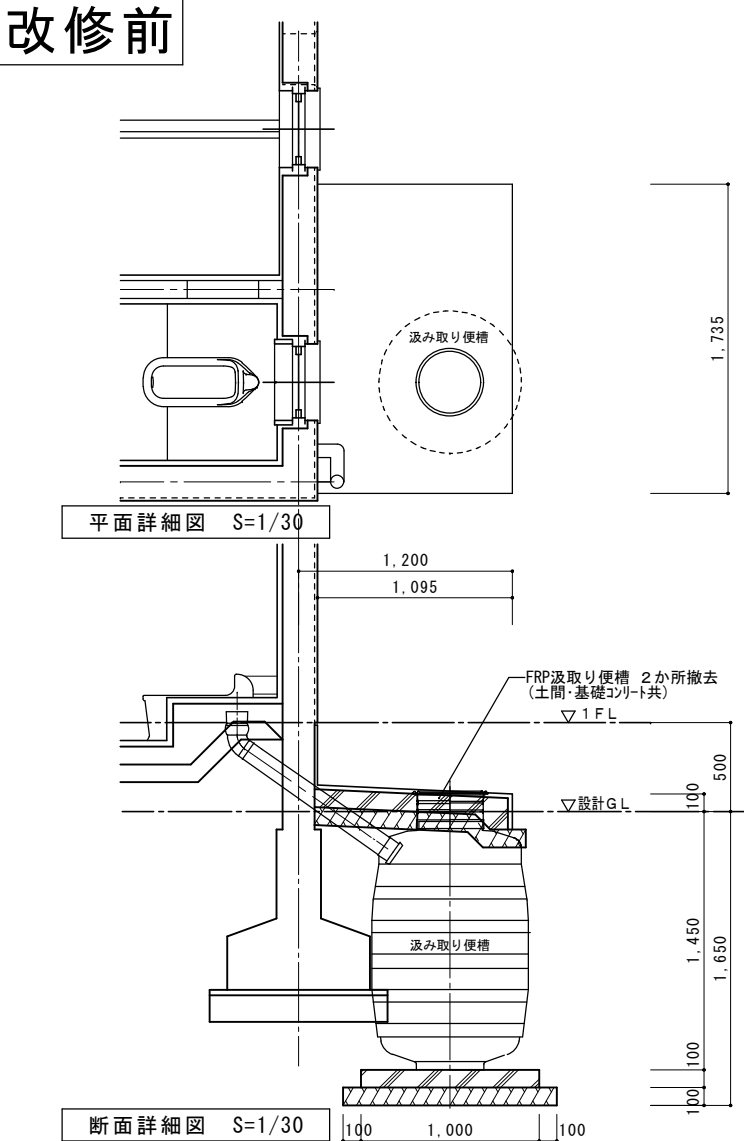
改修後



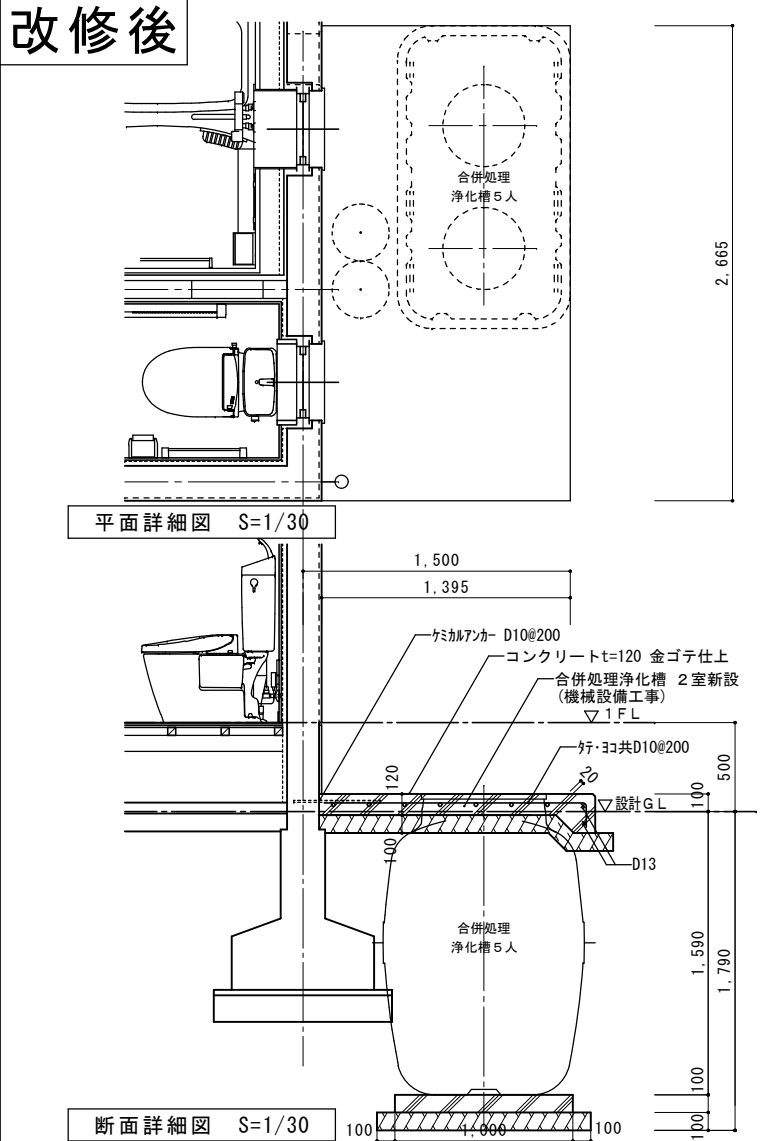
改修前



改修前

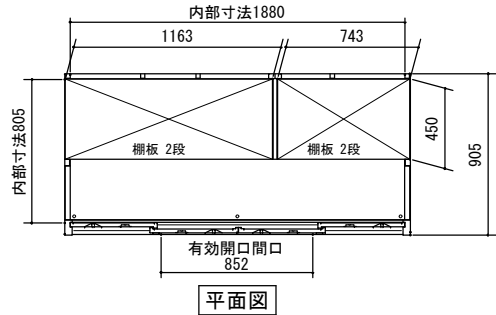


改修後



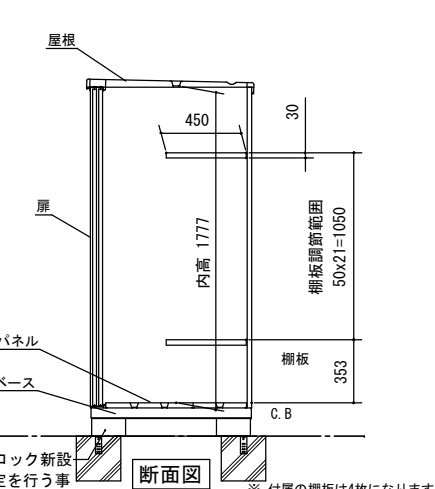
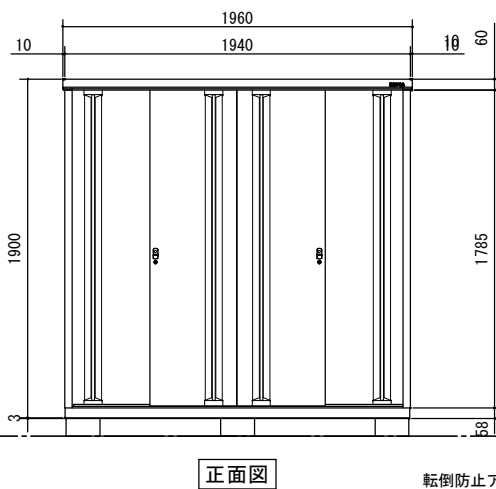
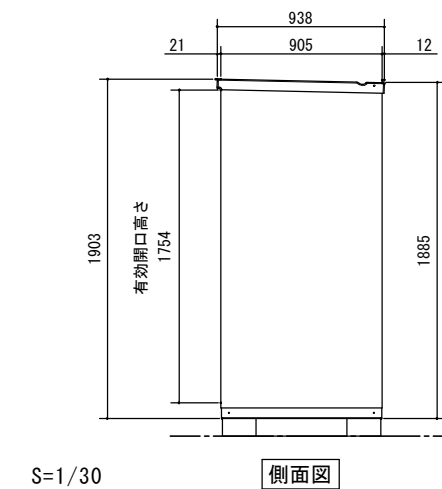
イナバ物置
シンプリーMJX-199E

2セット 参考品番

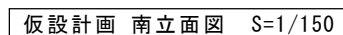
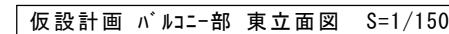
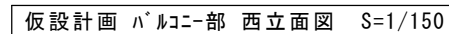
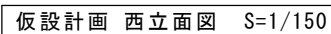
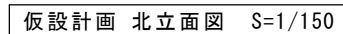


品番	部品名	材料(材質)	単位mm
1	ベース	F12	1.2×1.0
2	ベース下枠	F12	1.2×1.0
3	側板	F12	0.6
4	壁パネル	F12	0.5
5	屋根	F12	0.6
6	扉	F12	0.6
7	床パネル	F12	1.0×0.6
8	棚板(4枚)	E8	0.6

F12→溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3302)
E8→電気亜鉛めっき鋼板 (JIS G 3313)
※ベース調整範囲: 32mm




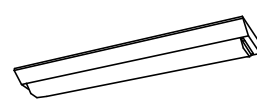
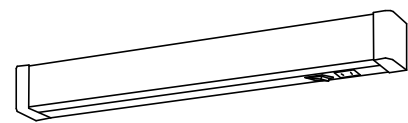
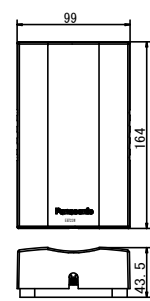
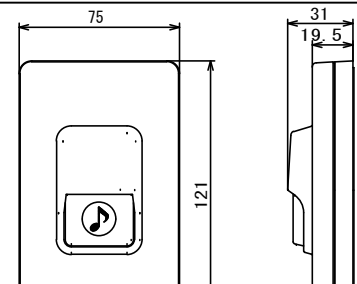
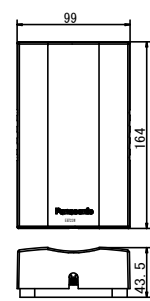
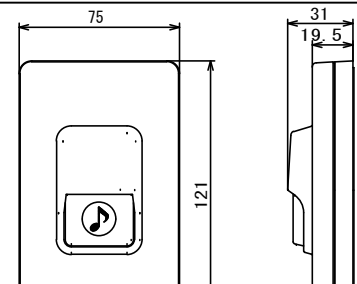
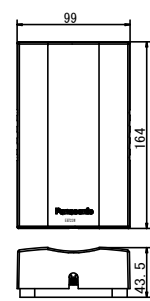
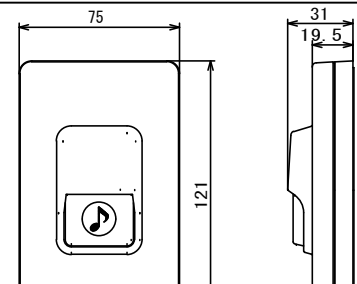

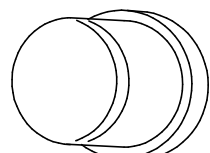
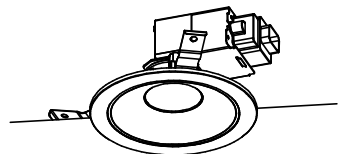
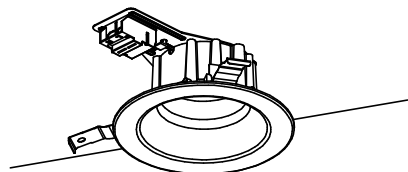
整理番号		工事名	令和8年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	改修前・後 外構図	縮尺	A2:S=1/200 A2:S=1/30 A3:A2×70.7%	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナカムラ設計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鴫方3033-10 電話(0599)43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中村 政文	図面No. A-25
------	--	-----	----------------------------	----	--------------	----	--	--	-----------------------------	---------------



※ 資材搬出入時に適時、交通誘導員を配置すること。
交通誘導員は工事車両を工事現場まで誘導すること。

整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. K - 0 1
			仮設計画図	A2:S=1/150			
				A3:A2×70.7%			

照明器具 (改修)

CL37	LEDシーリングライト	V08	iDシリーズ直付型20形 Dスタイル W150		BK2	LEDキッチンライト 20形直管蛍光灯1灯器具相当																				
<div></div> <div>昼光色（6200K）、Ra83 器具光束3699lm、消費電力27.7W、電圧100V ソフトターン方式、カチットF、竿縁天井取付アダプタ対応 カバー：アクリル（乳白つや消し） リモコンで〈100%～5%〉調光、専用リモコン送信器同梱</div> <div>パナソニック LGC2113D</div>		<div></div> <div>一般タイプ、800lmタイプ 消費電力5.9W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</div> <div>パナソニック 直付XFx200AENLE9</div>			<div></div> <div>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束1100lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型、コンセント付 カバー：プラスチック（乳白） スイッチ付、両面化粧タイプ W=580 H=65 出しろ64</div> <div>パナソニック LGB85030LE1</div>																					
BK6	LEDブラケット 60形電球1灯器具相当	BK6WP	ブラケット 40形電球1灯器具相当		<div><table><tr><td>チャイム</td><td>パナソニックEB723W相当品</td></tr><tr><td colspan="2"><div></div></td></tr><tr><td>定格</td><td>AC100V 5.5W 50/60Hz</td></tr><tr><td>動作電圧</td><td>AC90～110V</td></tr><tr><td>動作電流</td><td>80mA以下 定格電圧にて測定</td></tr><tr><td>音量</td><td>70dB以上（定格電圧印加 前方1mにて）</td></tr><tr><td>使用周囲温度</td><td>0℃～+40℃</td></tr><tr><td>質量</td><td>300g</td></tr></table></div> <div><table><tr><td>押釦</td><td>パナソニックE6331P相当品</td></tr><tr><td colspan="2"><div></div></td></tr></table></div>		チャイム	パナソニックEB723W相当品	<div></div>		定格	AC100V 5.5W 50/60Hz	動作電圧	AC90～110V	動作電流	80mA以下 定格電圧にて測定	音量	70dB以上（定格電圧印加 前方1mにて）	使用周囲温度	0℃～+40℃	質量	300g	押釦	パナソニックE6331P相当品	<div></div>	
チャイム	パナソニックEB723W相当品																									
<div></div>																										
定格	AC100V 5.5W 50/60Hz																									
動作電圧	AC90～110V																									
動作電流	80mA以下 定格電圧にて測定																									
音量	70dB以上（定格電圧印加 前方1mにて）																									
使用周囲温度	0℃～+40℃																									
質量	300g																									
押釦	パナソニックE6331P相当品																									
<div></div>																										
<div></div> <div>電球色（2700K）、Ra83 器具光束297lm、消費電力5W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型、ツマミネジ方式 カバー：アクリル（乳白つや消し）、（ホワイト） W=130 H=130 出しろ95</div> <div>パナソニック LGB81406LE1</div>		<div></div> <div>電球色（2700K）、Ra80、光源寿命40000時間（光束維持率70%） 器具光束396lm、消費電力4.3W、電圧100V 防湿型・防雨型、ネジ込み方式、天井直付型・壁直付型 カバー：アクリル（乳白）、プラスチック（ホワイト） W=128 H=128 出しろ170</div> <div>パナソニック LGW85013K</div>																								
DL6	LEDダウンライト 100形電球1灯器具相当	DL8	ダウンライト 60形電球1灯器具相当																							
<div></div> <div>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束820lm、消費電力7.4W、電圧100V 拡散タイプ、高気密SB形 枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し） 埋込穴φ125</div> <div>パナソニック LGD3200NLE1</div>		<div></div> <div>LEDフラットランプφ70 FreePaクラス500 1灯（口金GX53-1） 昼白色（5000K）、Ra83 器具光束480lm、消費電力5.3W、電圧100V 拡散タイプ、高気密SB形、PaPIRe付 枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し） 光源寿命40000時間（光束維持率70%） 埋込穴φ125</div> <div>パナソニック ダウンライトXAD1200NCS1</div>																								

チャイム バナソニックEB723W相当品

定格	AC100V 5.5W 50/60Hz
動作電圧	AC90～110V
動作電流	80mA以下 定格電圧にて測定
音量	70dB以上 (定格電圧印加 前方1mにて)
使用周囲温度	0℃～+40℃
質量	300g

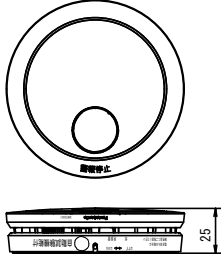
押釦 バナソニックEG331P相当品

定格容量	1A 300V AC 3A 30V
接点構成	片切 (常閉型)
質量	125g
使用周囲温度	-10℃～+50℃

凡例 符号	種類	摘要
	シーリングライト	ユニットバスは付属品
	流し元灯	引きひも
	ブラケットライト	WP
	ダウンライト	
	積算電力計	収納箱付
	タンブラスイッチ	1 P 15 A × 1
³	タンブラスイッチ	1 P 15 A × 1
	タンブラスイッチ	1 P 15 A × 1 + 1 P 15 A (確認表示灯付) × 1
	コンセント	2 P 15 A × 2
	コンセント	2 P 15 A × 2 + E T
	コンセント	防雨形 2 P 15 A × 2 (E 極) + E T
	コンセント	2 P 15 A × 1 + E T
	コンセント	2 P 20 A × 1 E 極
	コンセントテレビ受口共	2 P 15 A × 2
	換気扇	20 cm 引きひも式
	電話受口	
	ブルボックス	S S 製 150×150×100
	ターミナルキャップ	
	防雨入線カバー	
	アンテナ架台	既設のまま使用
	保安器	
	インターホン	電池式
	インターホン押釦	
	住宅用火災報知機	電池式

住宅用火災報知機

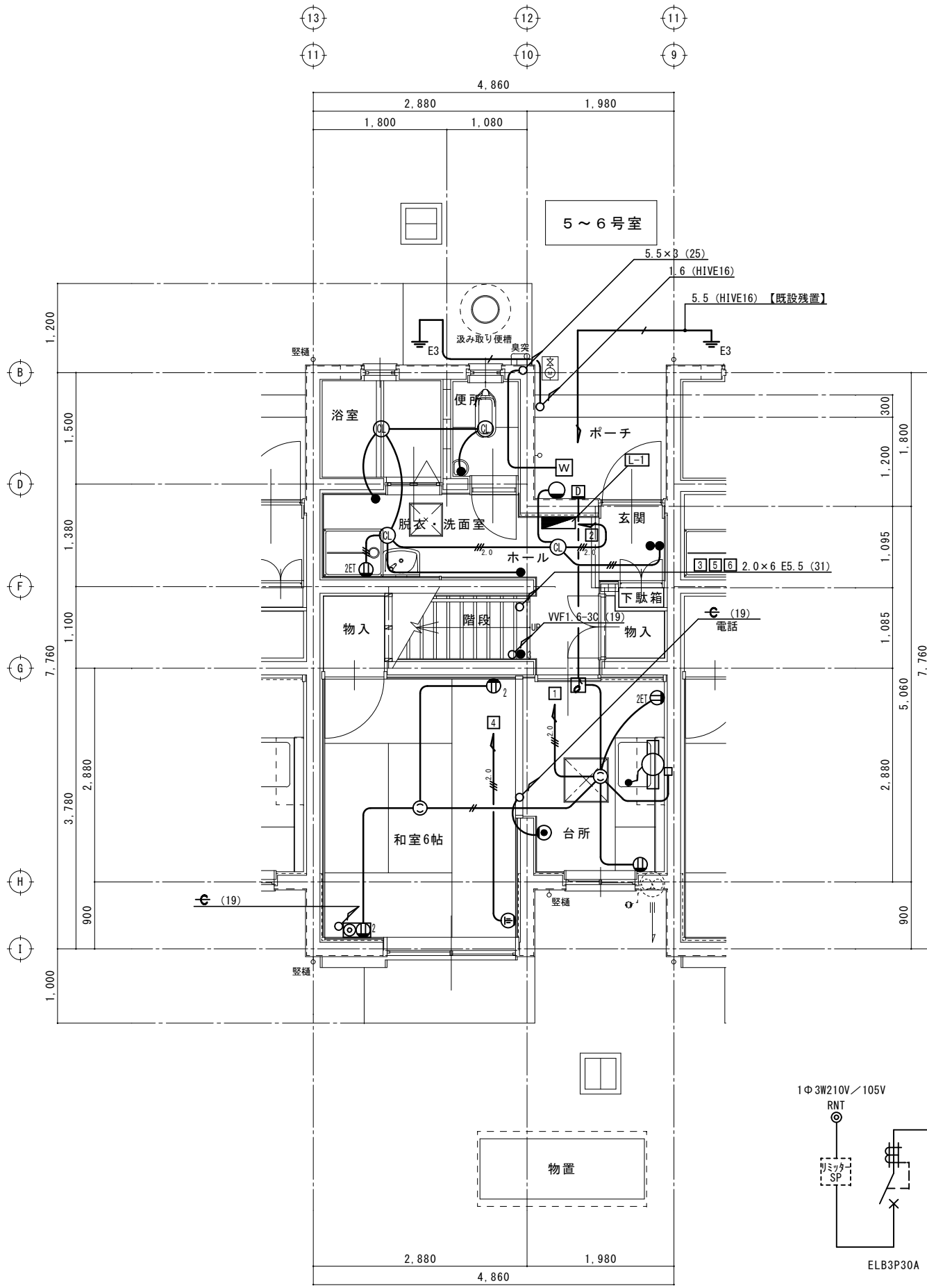
パナソニックSHK70301P相当品



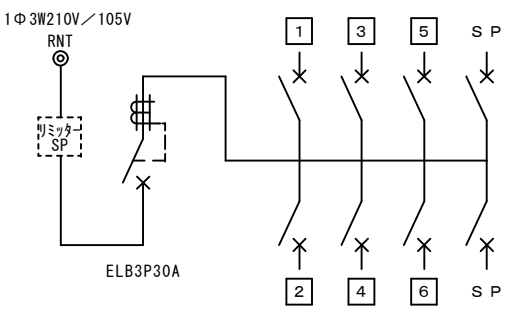
使用電池	専用リチウム電池（SH384552520）（DC3V）
電池寿命	約10年
使用周囲温度	0℃～+40℃
質量	約105g（電池含む）
警報音量	90dB（1m）
警報音周波数	0.3kHz～4.0kHz

整理番号		工事名 令和8年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第I-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. E - 0 2
			照明器具姿図				
			弱電機器・凡例				

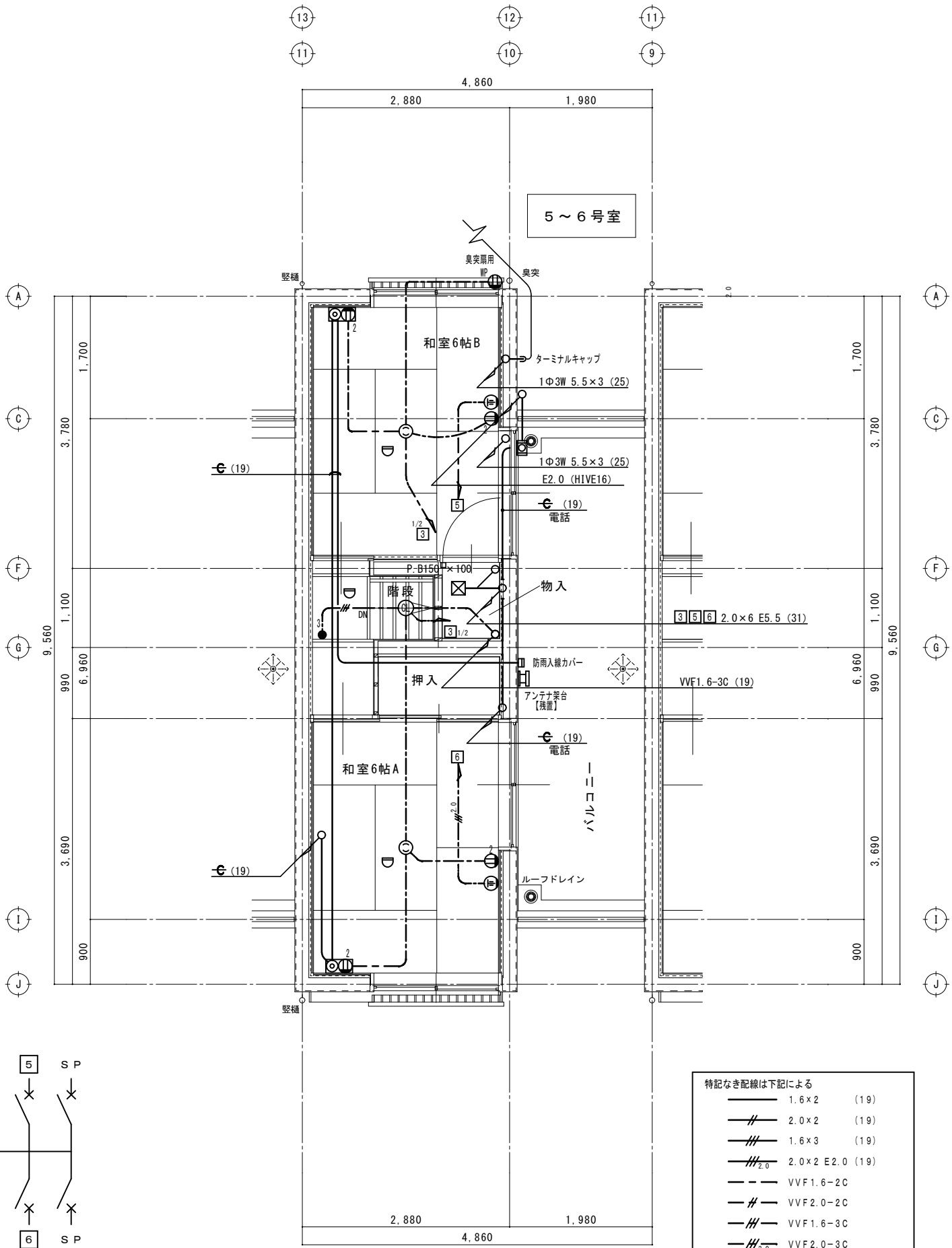
改修前



改修前 1階平面詳細図 S=1/50



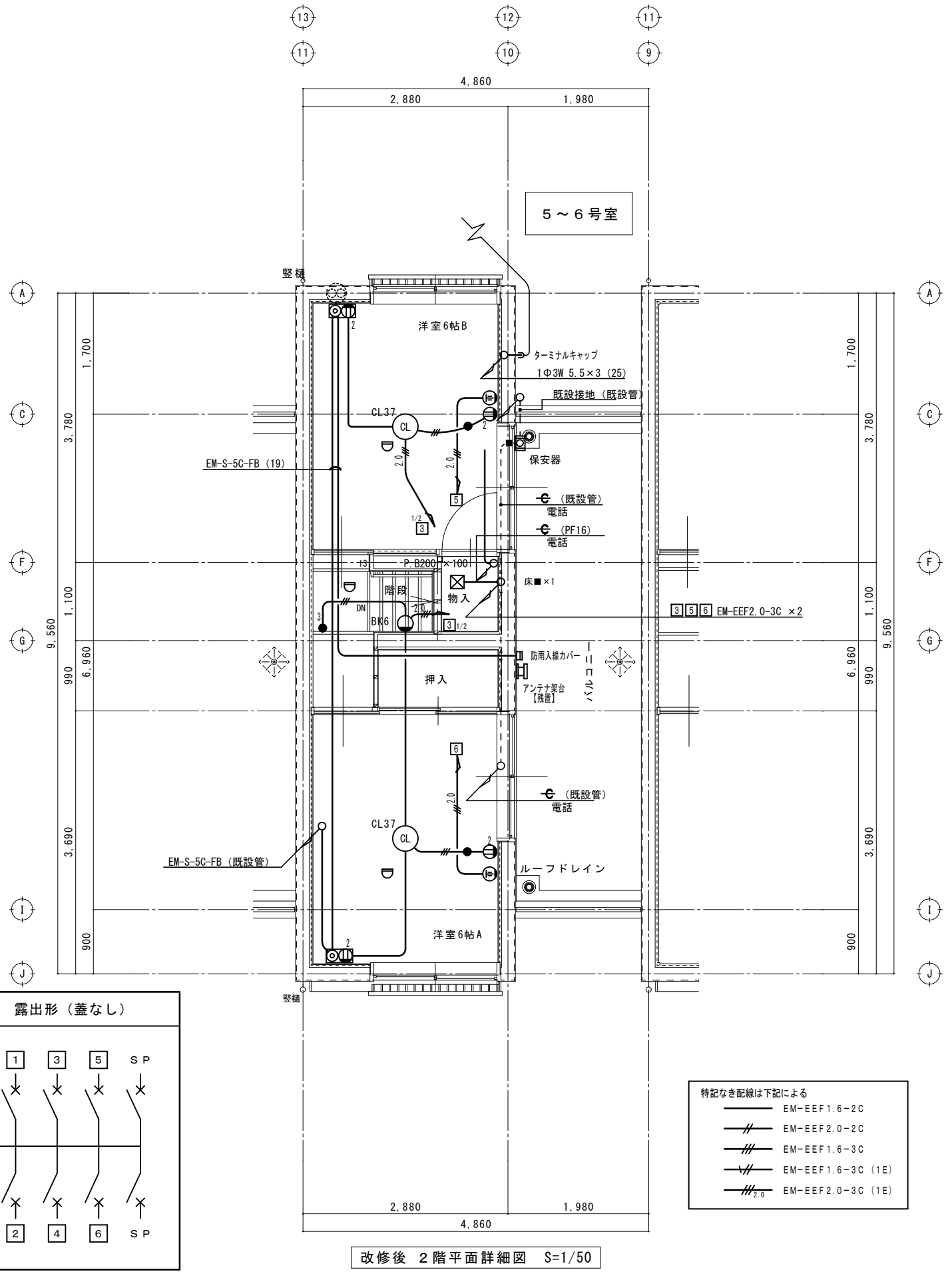
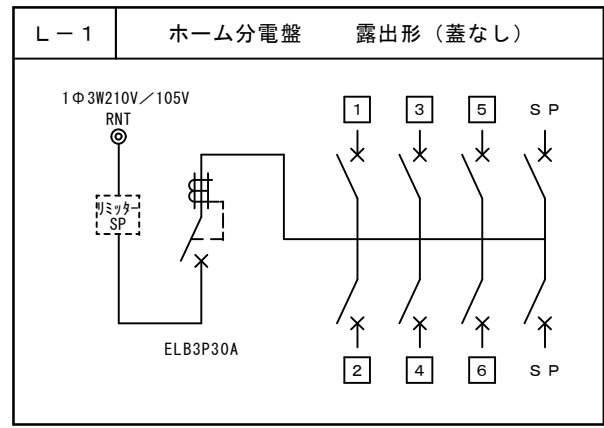
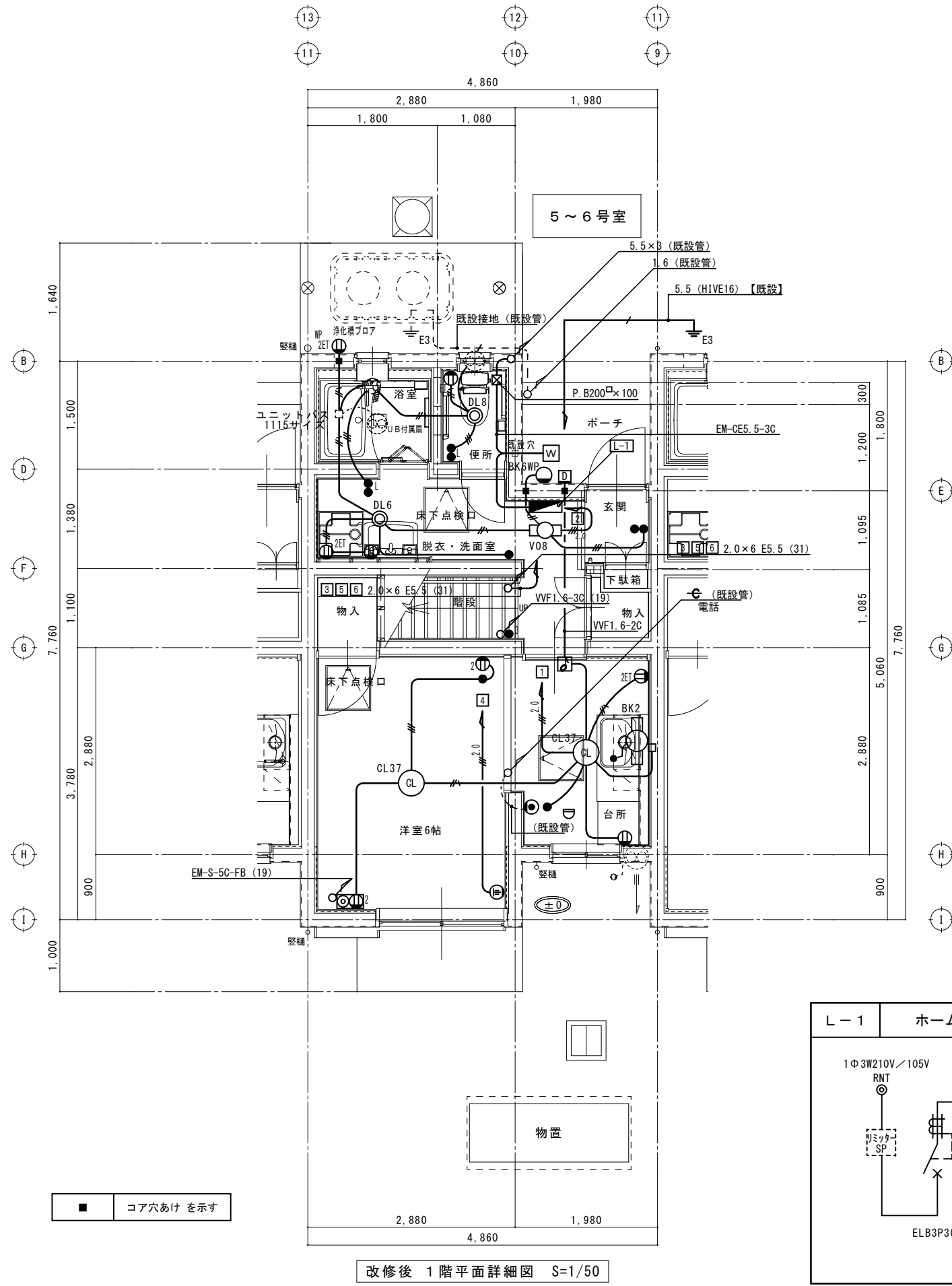
L-1 既設盤【撤去】



改修前 2階平面詳細図 S=1/50

- 特記なき配線は下記による
- 1.6×2 (19)
 - 2.0×2 (19)
 - 1.6×3 (19)
 - 2.0×2 E2.0 (19)
 - VVF1.6-2C
 - VVF2.0-2C
 - VVF1.6-3C
 - VVF2.0-3C

改修後

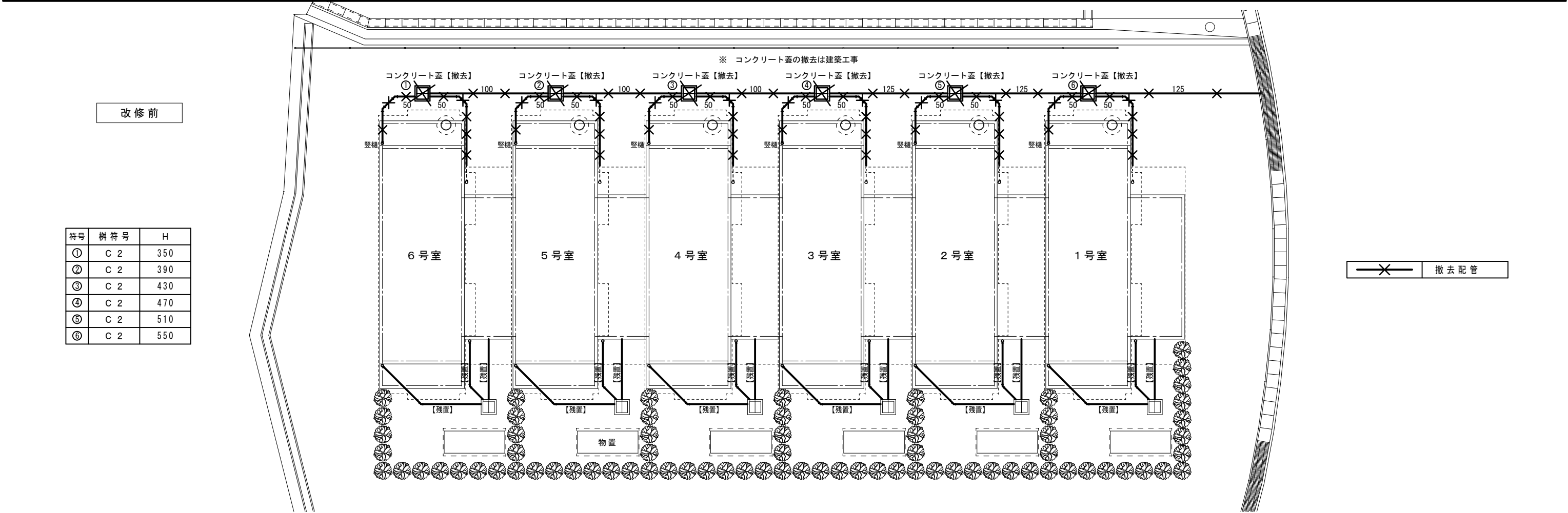
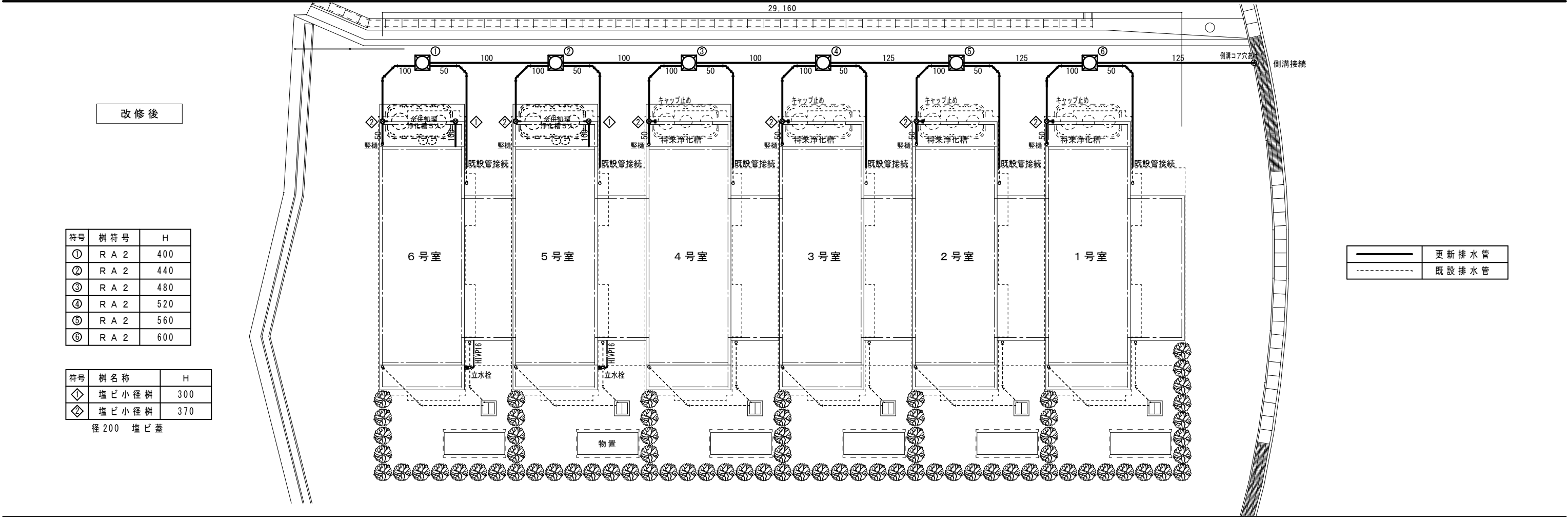


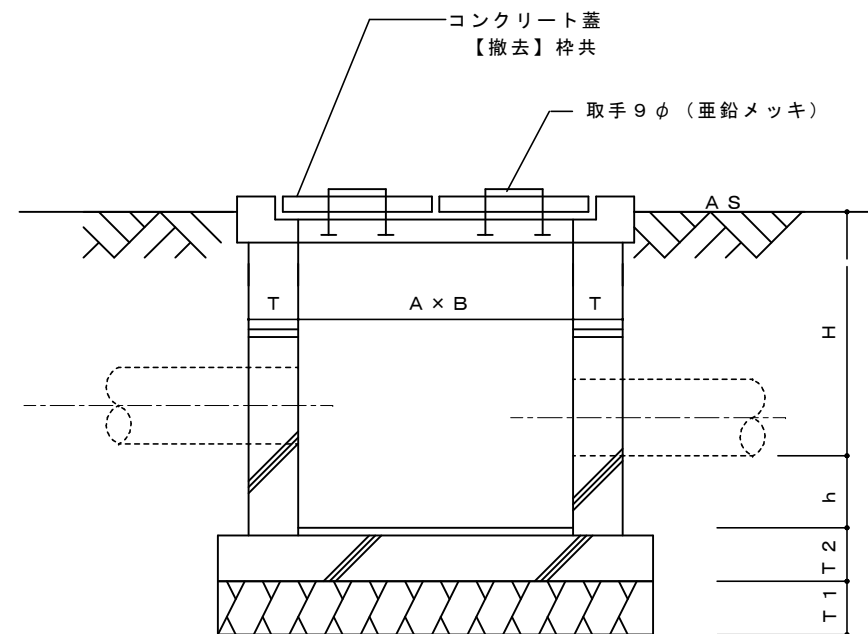
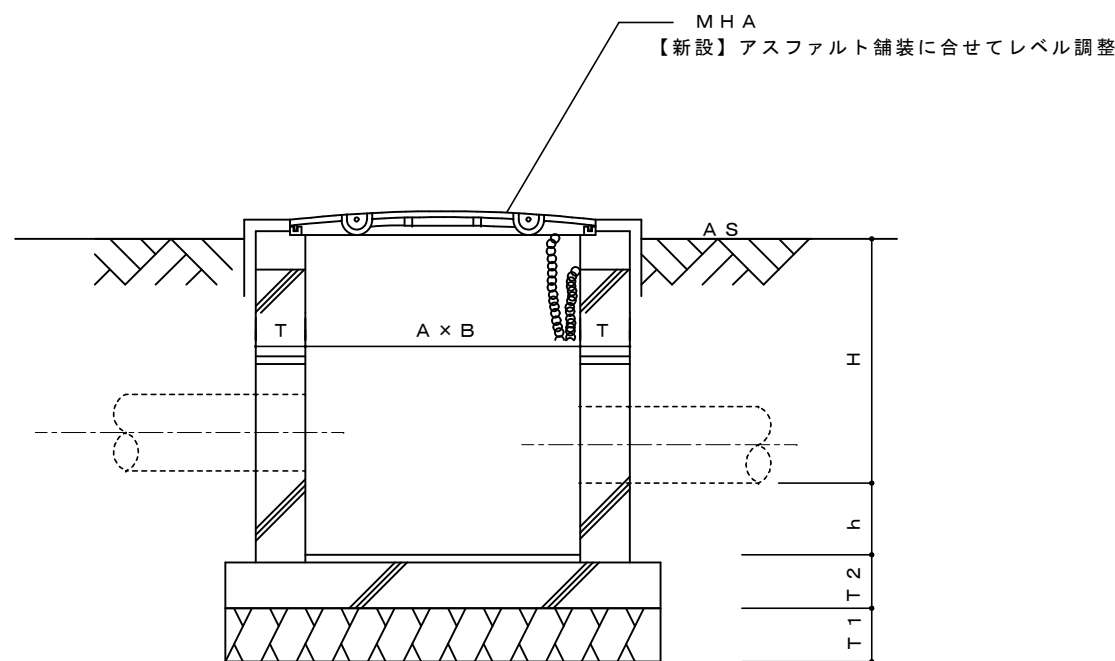
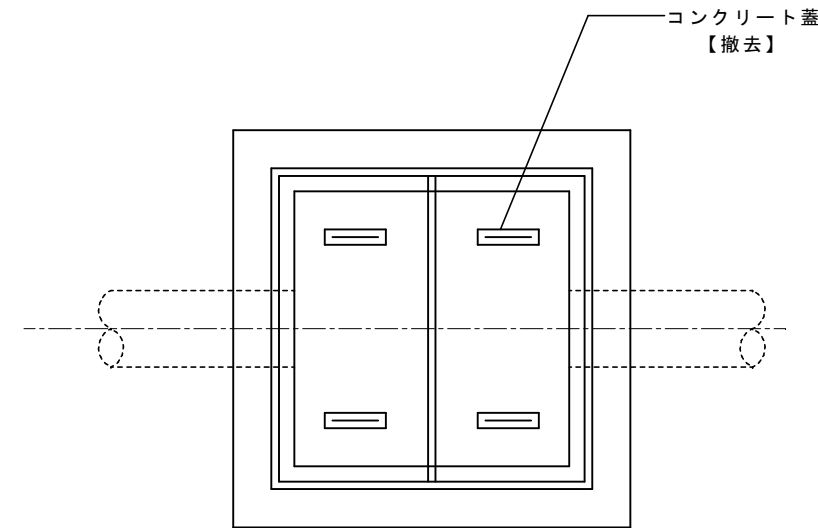
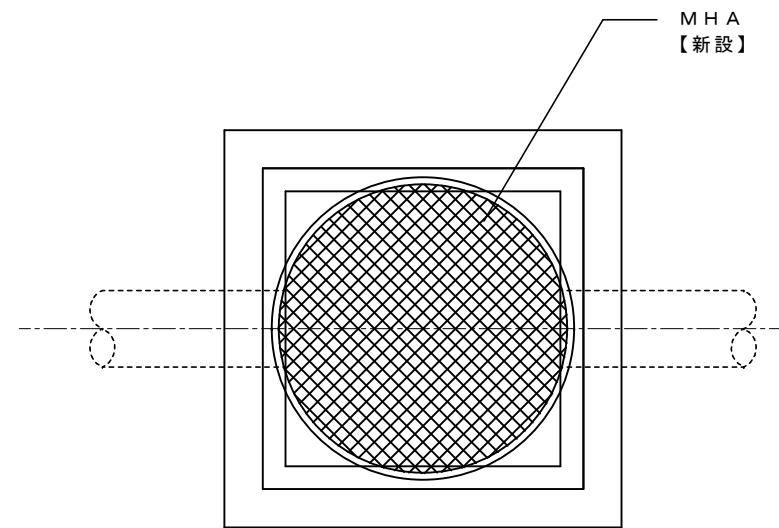
工 事 名 称		項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項	
令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事		仕 様 書		(機械設備の部)		○ 空 気 調 和 設 備		1.設計温度	
1. 工事概要		国・国有財産法延面積 (m2)		建・建築基準法延面積 (m2)		○ 換 気 設 備		2.ばいじん量測定口	
2. 建物概要		建 物 名 称		構 造 及 階 数		国・延面積		建・延面積	
3. 工事種目		市営住宅		消 防 法 施 行 令 の 適 用		別表第1(5)項		1. 一般系統	
4. 指定部分		無		有		対象部分:		温度(08) 湿度(RH) 温度(08) 湿度(08) 温度(08) 湿度(08) 温度(08) 湿度(08)	
5. 設備概要		方式及び種別		設 備 概 要		○ 給水方式		排水方式	
6. 工事区分表		項 目		機 械 設 備		建 築		電 気 設 備	
7. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		空 気 調 和 設 備		換 気 設 備	
8. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
9. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
10. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
11. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
12. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
13. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
14. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
15. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
16. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
17. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
18. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
19. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
20. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
21. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
22. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
23. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
24. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水 設 備	
25. 工事種目		屋 外		市 営 住 宅		給 水 設 備		排 水	

整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	新築工事	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. M - 0 1
			特記仕様書 (1)					
			(機械設備の部)					
			A3:A2 × 70. 7%					

章	項 目	特 記 事 項	別表-1
○衛生器具設備	1.小 便 器 ②水 栓 3.掃 除 流 し 4.和風便器耐火カバー	洗浄水量は4 L/回以下とし、使用状況により洗浄水量が制御できるものとする。 ○ カウンター取付け形 ・ 耐寒水栓（吊コマ） ・ 湯沸室流し用の水栓は泡沫式とする。 排水口は（ ・ 目皿 ・ 鎖付きゴム栓）とする。 和風便器の防火区画貫通処理は標準図による。	機 材 等 名 衛生器具ユニット マンホールふた・弁組ふた
○給水設備	①配管材料 ②引き込み納付金 ③量 水 器 ④量水器掛 ⑤水 栓 柱 ⑥管の地中埋設深さ 7.凍結深度	(1)一般配管 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ・ 塩ビライニング鋼管（ ・ VA又はVB ・ ） ○ 被覆付架橋ポリエチレン管（被覆5m/m） ○ 硬質塩化ビニル管（HVP） 上記の選択で、ポリ粉体鋼管又は塩ビライニング鋼管を使用する場合、厨房、浴室等のシンダー内配管はPD又はVDとする。 (2)地中埋設配管 ・ ステンレス鋼管（SUS316）（ ・ 建物内 ・ 屋外部分） ・ 塩ビライニング鋼管（VD） ・ ポリ粉体鋼管（PD） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（HVP） 引き込みは水道事業者の指定による。量水器以降は、(1)及び(2)による。 ②要（ ・ 本工事 ・ 別途工事） ○ 不要 ③親メーター（ ・ 現地表示式（直読式） ・ 遠隔表示式（ ・ 電文式 ・ パルス式 ） （ ・ 貨与品 ・ ） 親メーター（ ・ 現地表示式（直読式） ・ 遠隔表示式（ ・ 電文式 ・ パルス式 ） （ ・ 貨与品 ・ ） ④○ 水道事業者指定品（ ○ 貨与品 ・ 買取り） ・ 標準図MC形 ・ 合成樹脂製 ○ ステンレス製 ・ 人造石とぎ出し製 ・ アルミニウム合金製 ⑤・ 埋設深さは原則として、車両通行部分では管の上端より（ ○ 600mm ・ mm）以上 その他の部分では管の上端より（ ・ 300mm ・ mm）以上 7.凍結深度は mm	
○排水設備	①配管材料 2.洗面器等の排水管 ③放流納付金 4.漏水試験継手	(1)屋内 汚水管（及び屋外第一樹まで） ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ・ ・ コーティング鋼管 ○ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ ○ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） ポンプアップ排水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ コーティング鋼管 (2)屋外 樹間 ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（ ○ VP ・ VU ） ・ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（RE-VP-U） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VP-U） ・ コンクリート管（ ・ 外圧管1種のB形 ・ ） リサイクルビニル管の適用範囲（RF-VP）：屋内の無圧の排水配管用 （RE-VP-U）：無圧排水用途の硬質塩化ビニル管 （RS-VP-U）：埋設部で無圧の一般流体輸送配管用 2.洗面器等の排水管 (1)洗面器及び手洗器に直結する排水管は器具トラップより1サイズアップとする。 (2)給湯室台所流し等の床下部分の配管は、ビニル管（RF-VP）でもよい。 (3)大便器、小便器、洗面器及び掃除流しとの接続管は、ビニル管（RF-VP）とする。 ③要（ ・ 本工事 ・ 別途工事） ○ 不要 図示の位置に取り付ける。	
給湯設備	1.配管材料 2.保 温 3.そ の 他	給湯管（膨張管及び補給水タンクよりボイラー等への補給水管を含む） ・ ステンレス鋼管（SUS304） ・ 鋼管 ・ 耐熱性ライニング鋼管 ○ 被耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管（HVP） ・ 保溫付き被覆鋼管 ○ 被覆付架橋ポリエチレン管（被覆5m/m） 標準仕様書第2編3. 1. 5によるほか、下記による。 ・ 湯沸器の給排水簡（二重管）の隠へい箇所は表2. 3. 5のh・(イ)・Dの保溫を行う。 電気式給湯器等の節湯排水を設ける。	
消火設備	1.配管材料 2.屋内消火栓種別 3.屋内消火栓開閉弁 4.地中埋設配管の接合 5.保 温	(1)屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） 地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ・ (2)連結送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（白）（Sch40） 地中 ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（STPG-370VS） (3)連結散水管 ・ ・ 易操作性1号消火栓 ・ 広範囲型2号消火栓 ・ 1号消火栓 ・ 2号消火栓 箱内に別途機器（発信機及び電鈴）取付用の板を設ける。 ・ 10K ・ 4.地中埋設配管の接合 外面被覆鋼管の呼び径100以下はねじ接合とする。 5.保 温 屋外露出部分 ・ 有（標準仕様書第2編3. 1. 5の給水管の項による。） ・ 無	
器具設備	1.機器の寸法 2.機器の機能等	概略寸法とする。 図示による。	
ガス設備	①配管材料 ②ガス充てん容器 ③ガスメータ 4.ガス漏れ警報器 5.気密試験	・ 都市ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 ○ 液化石油ガス 一般配管 ○ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管 地中埋設配管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ ガス用ポリエチレン管 ○ 借用 ・ 本工事 親メーター（ ○ 貨与品 ・ ） 親メーターの形式（ ・ 直読 ・ パルス式） 子メーター（ ・ 買取り ・ ） 子メーターの形式（ ・ 直読 ・ パルス式） ・ 本工事（図示による） 外部出力端子 ・ 有 ・ 無 ・ 別途工事 都市ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。 液化石油ガス 保持時間は、2.4分以上とし記録計による測定表を提出する。	
浄化設備	①形 式 2.測 定 表	○ ユニット形 ・ 現場施工形 一定期間経過後、放流水質性能等を記入した測定表を提出する。	

整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名	新築工事	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. M - 0 2
			特記仕様書（ 2 ）					
			（機械設備の部）	A3:A2 × 70. 7%				





新 設

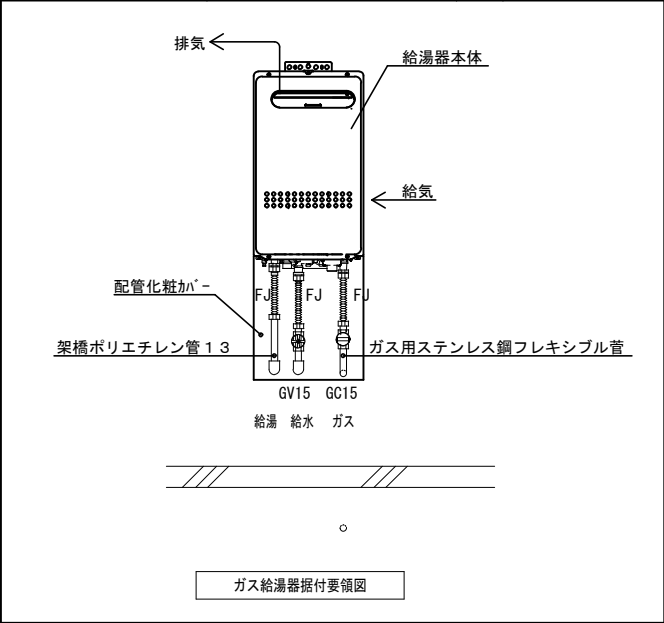
撤 去

記号	A × B	T	T 1	T 2	h	H	蓋
R A 2	4 5 0 × 4 5 0	1 0 0	1 0 0	1 2 0	1 5 0 以上	6 0 0 迄	M H A

記号	A × B	T	T 1	T 2	h	H	蓋
C 2	4 5 0 × 4 5 0	1 0 0	1 0 0	1 2 0	1 5 0 以上	6 0 0 迄	コンクリート蓋二つ割

衛生器具表																			
名 称	L I X I L	備 考	T O T O	備 考	5号室					6号室					合 計				
					便 所	脱衣・洗面室	浴室	屋 外		便 所	脱衣・洗面室	浴室	屋 外						
洋風大便器	BC-Z30S	DT-Z380, CF-39AT	CS232B#NW1	SH233BA#NW1 TC291#NW1	1					1					2				
紙巻器	CF-AA23D	(ワンハンドカット機能)	YH51R#NW1	YH51R#NW1	1					1					2				
手 摺	NKF-520 (600X600)	(L型・600x600・ディンプルタイプ)	TS134GLCY7S#NW1	T110D28	1					1					2				
タオル掛	KF-AA71D	(400mm)	YT500S4#NW1		1					1					2				
洗面化粧台	FTV2N-754Y		LDPB075BAGEN2A	LTL4D13U LTL4D11U LMPB075A1GDC1G		1				1					2				
ユニットバス	建築工事		ユニットバス	建築工事			1					1			2				
洗濯機パン	PF-6464AC	(640x640) , TP-52 (横引きトラップ) , LF-WJ50K0A (緊急止水弁付横水栓)	PWP640N2W	PJ2008NW TW11R		1				1					2				
立水栓	LF-7RG-13-U	(キー式・吐水口回転形) 6160-900(カクダイ)	T200CSNR13	(キー式・吐水口回転形) 6160-900(カクダイ)				1					1		2				

給湯機器表				
記 号 名 称		型式・仕様	数	備 考
GW-1	ガス給湯器	型 式 : 屋外壁掛型 能 力 : 20号 ガス消費量 : 43.6kW ガス種 : LPG	2	浴室・台所へ取付
	付属品	配管化粧カバー リモコンコード（PF管保護） ほか一式		

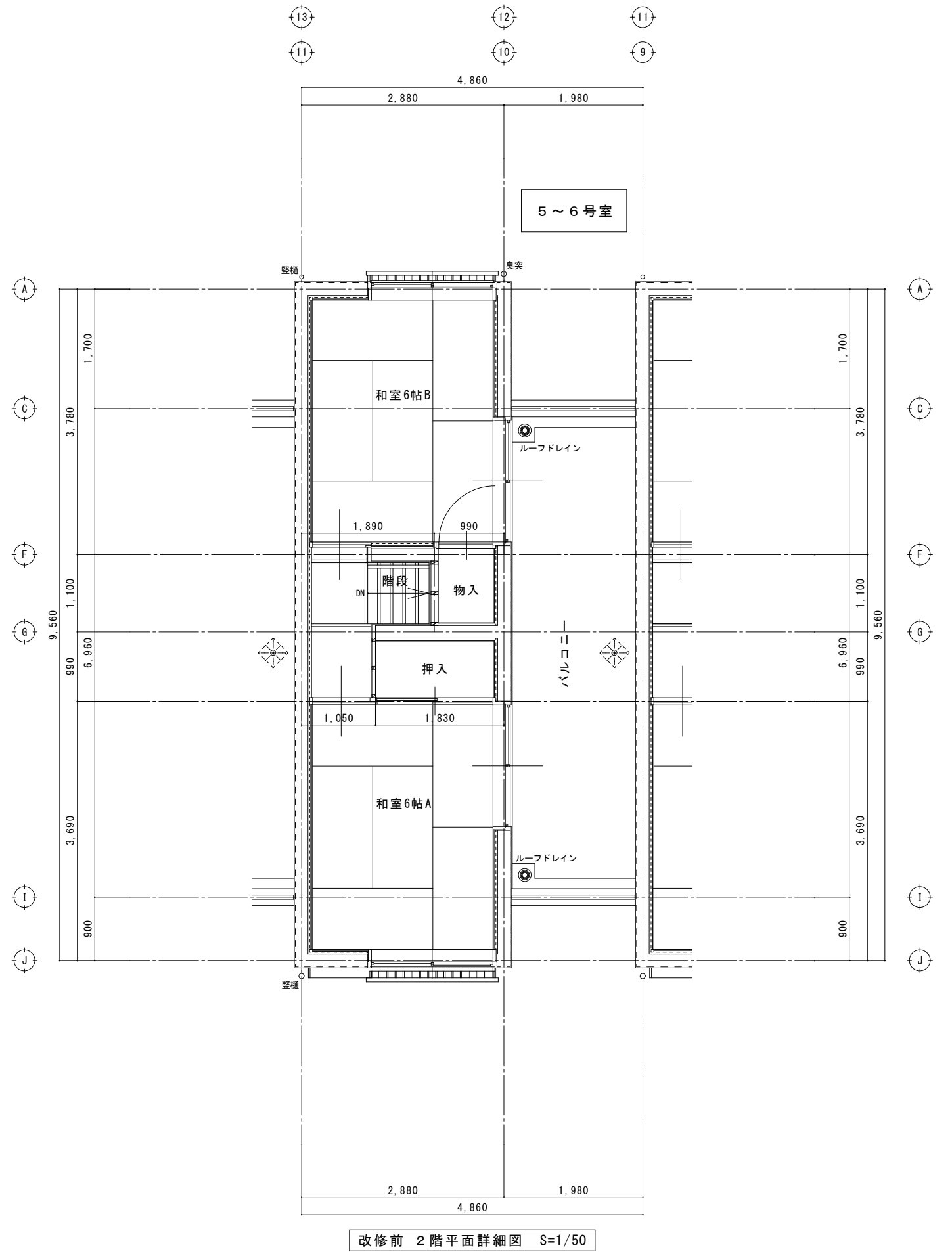
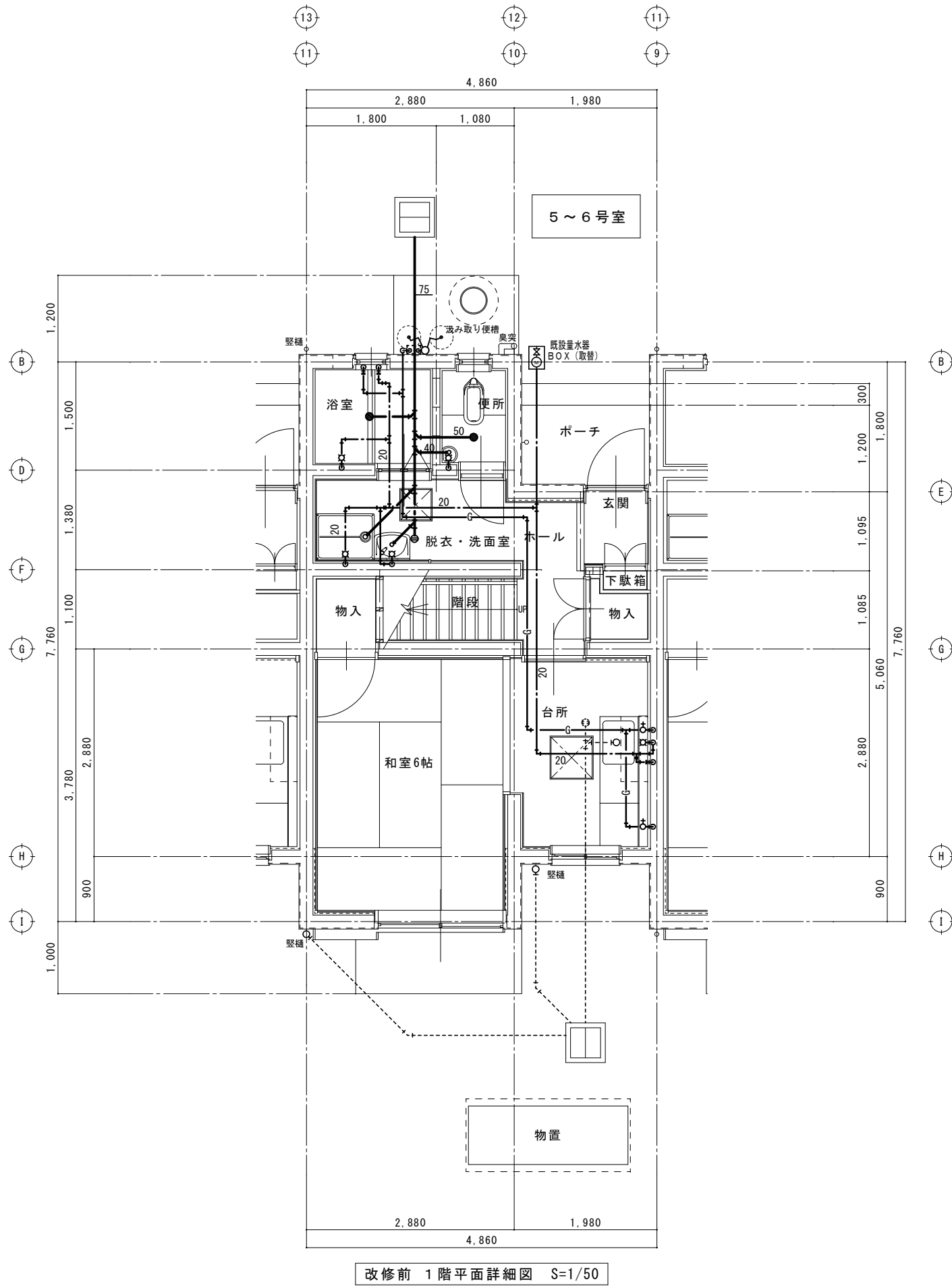


仕 様 表				
設計番号				
型式名称		フジクリーン C E N e c o - 5 型		
処理対象人員		5 人		
汚水量		1. 0 0 m 3 / d		
流入水質		B O D 2 0 0 m g / L T - N 4 5 m g / L S S 1 6 0 m g / L		
放流水質		B O D 1 0 m g / L T - N 1 0 m g / L S S 1 0 m g / L		
①	夾雑物除去槽	有効容量	1. 0 4 8 m 3	
②	嫌気濾床槽	有効容量	1. 0 5 2 m 3	
③	接触濾床槽	有効容量	0. 4 8 2 m 3	
④	処理水槽	有効容量	0. 2 3 7 m 3	
⑤	消毒槽	有効容量	0. 0 1 5 m 3	
総容量		有効容量	2. 8 3 4 m 3	
機 器 装 置 仕 様				
嫌気濾材	P P または P E		充填率	4 6 %
接 触 材	P V C、P P または P E		充填率	1 6 %
好気濾材	P P または P E		充填率	5 7 %
ブロウ	吐出量	口 径	運転方式	台数
	6 0 L / m i n	φ 1 3	間欠又は連続運転	1
槽本体	F R P			
パイプ類	P V C、P P または P E			
マンホール	P P または F R P			
消毒剤	固形塩素剤			

記号	系 統	品 名 及 び 仕 様	数量	記号	系 統	品 名 及 び 仕 様	数量
V-1	1 F 便所 (常時)	FY-08PDAE9D バイブファン (電気シャッター/インリフト 社) スイッチ (入切)	1	V-1	2 F 洋室6帖B (常時)	FY-08PDAE9D バイブファン (電気シャッター/インリフト 社) スイッチ (入切)	1
		VB-DW100A3 深形フード (7&3/8"リ/防虫網)	1			FY-SV05W 深形フード (7&3/8"リ/防虫網)	1
V-2	1 F 台所 (局所)	FY-20PH6 台所用換気扇 (交換式フィルター/引き紐スイッチ付)	1	OA-1	2 F 洋室6帖B (常時)	FY-GKF45L-W 自然給気口 (定風量機能付/約1t)	1
		FY-HDA20 屋外フード 取付枠	1			FY-MFA043 深形フード (7&3/8"リ)	1
		FY-KWA203					
OA-1	1 F 洋室6帖 (常時)	FY-GKF45L-W 自然給気口 (定風量機能付/約1t)	1	OA-1	2 F 洋室6帖A (常時)	FY-GKF45L-W 自然給気口 (定風量機能付/約1t)	1
		FY-MFA043 深形フード (7&3/8"リ)	1			FY-MFA043 深形フード (7&3/8"リ)	1

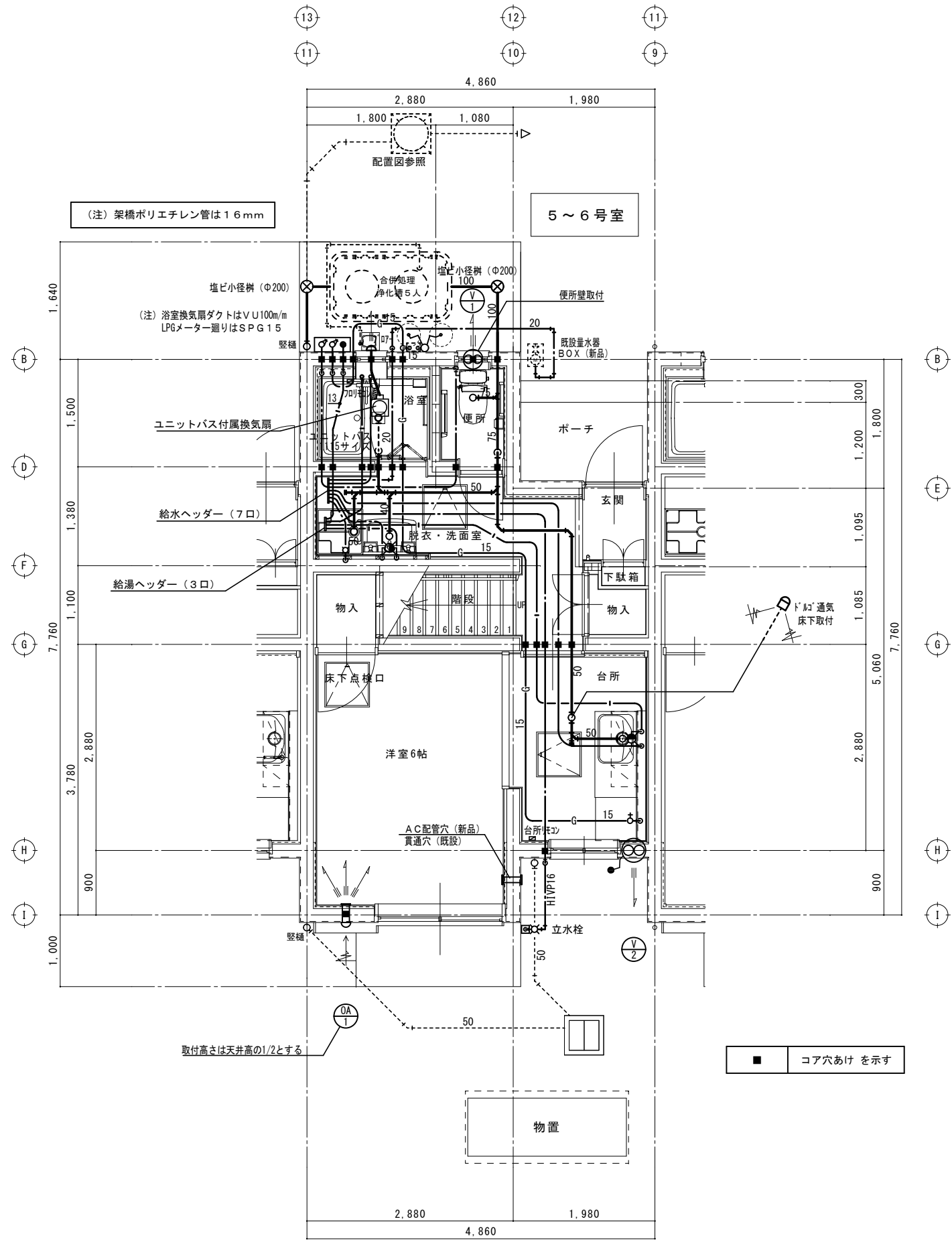
整理番号	工事名			図名	衛生換気機器表	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. M-05
	令和 8 年度			浄化槽改善図		A2: S=1/30			
	市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事					A3: A2 × 70.7%			

改修前

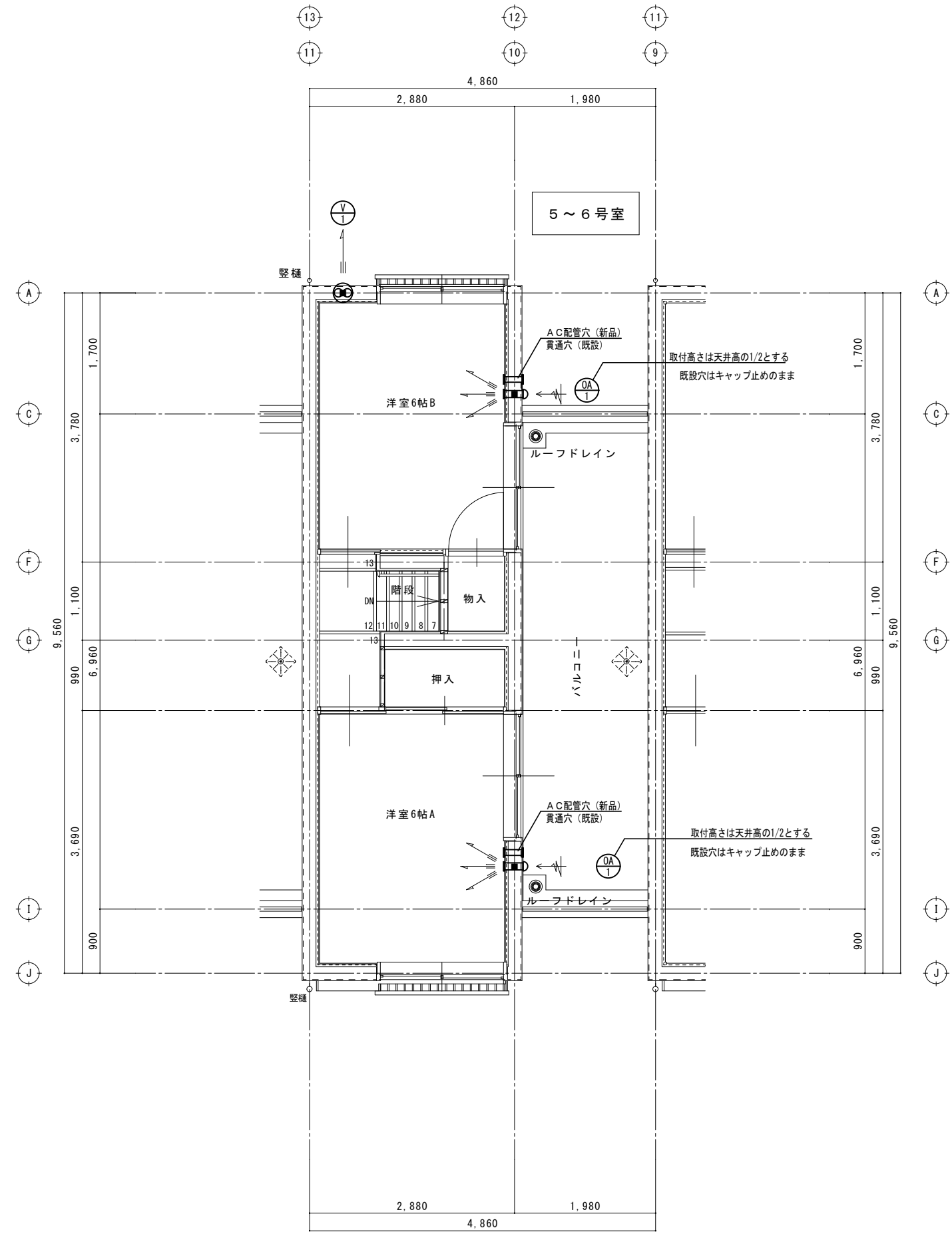


整理番号		工事名 令和 8 年度 市営住宅畑野住宅長寿命化型改善工事	図名 改修前	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナ カ ム ラ 設 計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話 (0599) 43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中 村 政 文	図面No. M - 0 6
			給排水衛生設備平面詳細図	A2:S=1/50			
				A3:A2×70.7%			

改修後



改修後 1階平面詳細図 S=1/50



改修後 2階平面詳細図 S=1/50